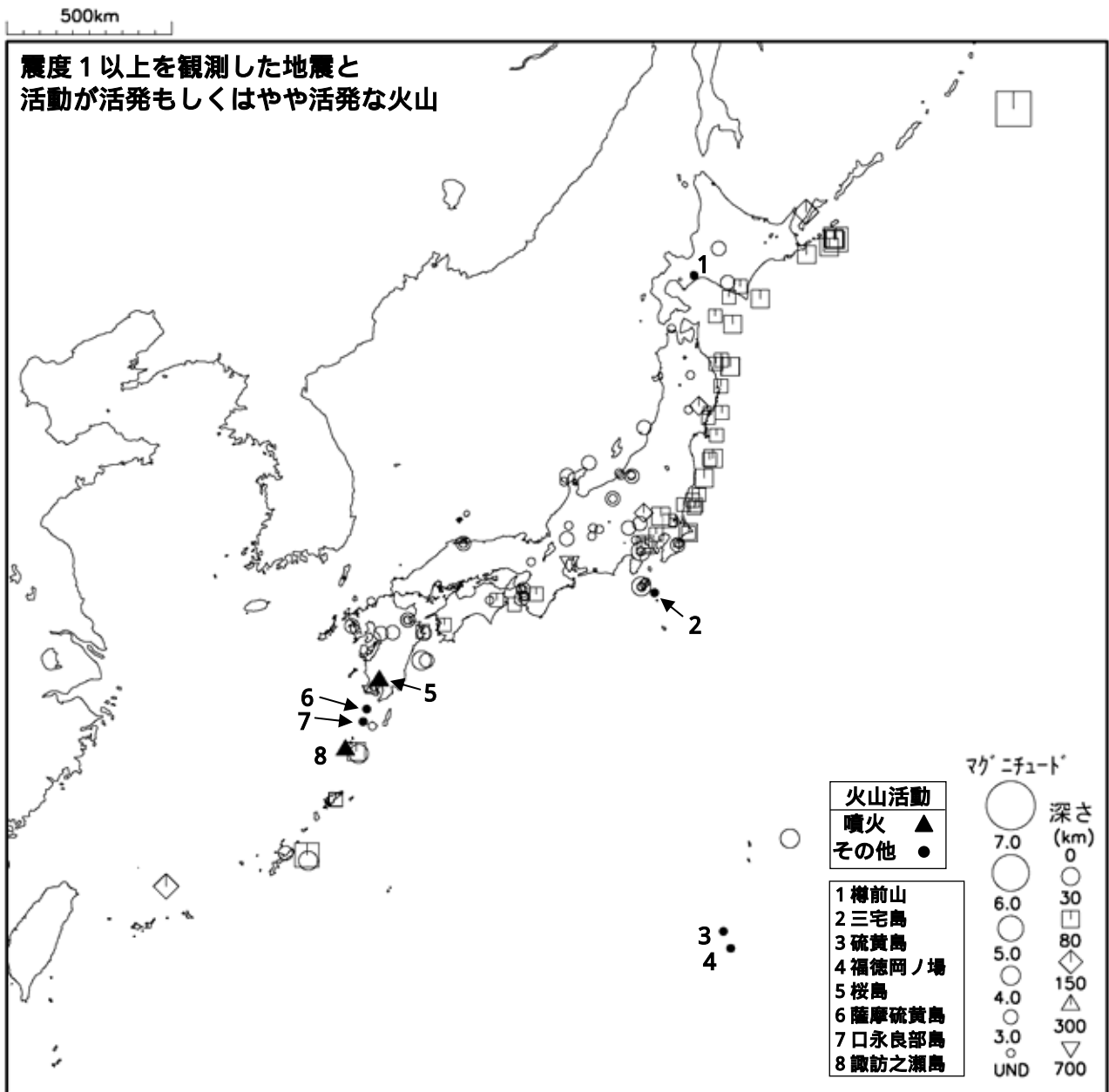


平成 19 年 10 月 地震・火山月報（防災編）

Monthly Report on Earthquakes and Volcanoes in Japan

October 2007



気 象 庁

Japan Meteorological Agency

利用にあたって

本書は、地震・火山に関連した各種防災情報や地震・火山活動に関する分析結果の最新版を防災機関等における効果的な利用に供するため、毎月刊行している。

気象庁では、平成 9 年 11 月 10 日より、国・地方公共団体及び住民が一体となった緊急防災対応の迅速かつ円滑な実施に資するため、気象庁の震度計の観測データに合わせて地方公共団体及び独立行政法人防災科学技術研究所^注から提供されたものも震度情報として発表している。

また、気象庁では、地震防災対策特別措置法の趣旨に沿って、平成 9 年 10 月 1 日より、大学や独立行政法人防災科学技術研究所等の関係機関から地震観測データの提供を受け^注、文部科学省と協力してこれを整理し、整理結果等を、同法に基づいて設置された地震調査研究推進本部地震調査委員会に提供するとともに、気象業務の一環として防災情報として適宜発表する等活用している。

なお、地震・火山観測データの整理結果については、本編の姉妹編の「地震・火山月報（カタログ編）」に掲載している。

本誌で使用している震源位置・マグニチュードは世界測地系（Japanese Geodetic Datum 2000）に基づいて計算したものである。

注¹ 秋田県、埼玉県、新潟県、愛知県、大阪府、奈良県、和歌山県、岡山県、山口県、横浜市（神奈川県）（以上 1 府 8 県、1 政令指定都市は平成 9 年 11 月 10 日から発表）、群馬県、福井県、静岡県、三重県、島根県及び愛媛県（以上 6 県は平成 10 年 6 月 15 日から発表）、青森県、山形県、茨城県、石川県、京都府、兵庫県、鳥取県、広島県、徳島県、熊本県、宮崎県及び鹿児島県（以上 1 府 11 県は平成 10 年 10 月 15 日から発表）、東京都、長野県（以上 1 都 1 県は平成 11 年 7 月 21 日から発表）、栃木県、千葉県、岐阜県、名古屋市（愛知県）（以上 3 県、1 政令指定都市は平成 12 年 1 月 12 日から発表）、滋賀県（平成 12 年 3 月 28 日から発表）、富山県、香川県、大分県（以上 3 県は平成 12 年 7 月 18 日から発表）、佐賀県（平成 13 年 3 月 22 日から発表）、山梨県、川崎市（神奈川県）（以上 1 県、1 政令指定都市は平成 13 年 5 月 10 日から発表）、高知県（平成 13 年 7 月 19 日から発表）、福島県（平成 13 年 12 月 12 日から発表）、岩手県、宮城県、神奈川県、福岡県、仙台市（宮城県）（以上 4 県、1 政令指定都市は平成 14 年 3 月 20 日から発表）北海道、長崎県（以上 1 道 1 県、平成 14 年 7 月 29 日から発表）、沖縄県（平成 15 年 3 月 10 日から発表）の 47 都道府県、4 政令指定都市と独立行政法人防災科学技術研究所（平成 16 年 5 月 26 日から発表）。

注² 平成 19 年 10 月末現在：独立行政法人防災科学技術研究所、北海道大学、弘前大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、高知大学、九州大学、鹿児島大学、独立行政法人産業技術総合研究所、国土地理院、青森県、東京都、静岡県、神奈川県温泉地学研究所、横浜市及び独立行政法人海洋研究開発機構による地震観測データを利用している。また、富山・石川・岐阜・長野県を中心とする総合観測として、歪集中帯大学合同地震観測グループ（北海道大学・弘前大学・東北大学・千葉大学・東京大学地震研究所・名古屋大学・京都大学防災研究所・金沢大学・福井工業高専・九州大学・鹿児島大学）が行っている自然地震観測のデータを利用している。また、能登半島地震合同観測グループ（東京大学地震研究所、北海道大学、東北大学、名古屋大学、金沢大学、京都大学防災研究所、九州大学、鹿児島大学、防災科学技術研究所、産業技術総合研究所）が行っている自然地震観測のデータを利用している。このほか、2007 年新潟県中越沖地震緊急観測グループのデータを利用している。

本書利用上の注意

- ・震央分布図中の語句について

| | |
|--------------------------------------|--------------|
| M：マグニチュード | Depth：深さ（km） |
| UND：マグニチュードの決まらない地震が含まれていることを意味する。 | |
| N=XX：図中に表示している地震の数を表す（通常図の右肩上に示してある） | |
- ・発震機構解の図中の語句について

| | |
|----------------------------------|-------------------------------|
| NP1：節面 1 | NP2：節面 2 |
| STR：走向（°：北から時計周り） | DIP：傾斜角（°：水平 0°、垂直 90°） |
| SLIP：すべり角（°：断層の走向から断層面に沿って反時計周り） | |
| P：P 軸（圧力軸） | T：T 軸（張力軸） |
| N：N 軸（中立軸） | |
| AZM：方位角（°：北から時計周り） | PLG：傾斜角（°：水平 0°、垂直 90°） |
| Mw：モーメントマグニチュード | Mo：地震モーメント（単位：Nm[ニュートン・メートル]） |
- ・M - T 図について
 縦軸にマグニチュード（M）、横軸に時間（T）を表示した図であり、地震活動の経過を見るために用いる。
- ・震央地名について
 本書での震央地名は、原則として情報発表時に使用するものを用いる。情報発表時と異なる震央地名を用いた場合は、「異なる震央地名[情報発表時に使用する震央地名]」と併記した。
- ・震源と震央について
 震源とは地震の発生原因である地球内部の岩石の破壊が開始した点であり、震源の真上の地点を震央という。
- ・地震の震源要素、発震機構解、震度データ等について
 地震の震源要素、発震機構解、震度データ等は、再調査後、修正することがある。確定した値、算出方法については「地震・火山月報（カタログ編）（CD-ROM）」、「地震年報（CD-ROM）」を参照のこと。
- ・火山の活動解説の火山性地震回数等について
 火山性地震や火山性微動の回数等は、再調査後、修正することがある。確定した値については、「地震・火山月報（カタログ編）（CD-ROM）」、「火山報告（CD-ROM）」を参照のこと。
- ・本書で使用した地図等について
 本書中の地図の作成にあたっては、国土地理院の承認を得て、同院発行の『数値地図 25000（行政界・海岸線）』、『数値地図 25000（地図画像）』、『数値地図 50000（地図画像）』、『数値地図 10m メッシュ（火山標高）』、『数値地図 50m メッシュ（標高）』、『数値地図 250m メッシュ（標高）』を使用したものである（承認番号：平 17 総使、第 503 号）。また、震央分布図等に表記した活断層のデータは、「新編日本の活断層」（東京大学出版会、1991）を使用した。
- ・図版作成には一部 GMT (Generic Mapping Tool [Wessel, P., and W.H.F. Smith, New, improved version of Generic Mapping Tools released, *EOS Trans. Amer. Geophys. U.*, vol.79 (47), pp.579, 1998]) を使用した。

目 次

| | |
|-------------------------------------|----|
| 日本及びその周辺で発生した主な地震 | 1 |
| 東海地震の想定震源域及びその周辺の地震活動 | 17 |
| 日本の主な火山活動 | 27 |
| 世界の主な地震 | 40 |
| 世界の主な火山活動 | 42 |
| 特集．緊急地震速報の一般への提供開始について | 43 |
| 付表 | |
| 1．震度 1 以上を観測した地震の表 | 45 |
| 2．過去 1 年間に震度 1 以上を観測した地震の最大震度別の月別回数 | 60 |
| 3．日本及びその周辺におけるマグニチュード (M) 別の月別地震回数 | 61 |

日本及びその周辺で発生した主な地震

表 1

| No. | 震源時 月 日 時 分 | 震央地名 | M | M H S T (注 3) | 最大震度・被害状況等（注 4） | 掲載 ページ |
|-----|----------------|----------|-----|------------------|--|-----------|
| 1 | 10 1 02 21 | 神奈川県西部 | 4.9 | ・ H S ・ | 5 強：神奈川県 箱根町湯本* 被害：負傷者 2 人、住家一部破損 5 棟 | 8 |
| 2 | 10 6 03 46 | 神奈川県西部 | 4.2 | ・ ・ ・ ・ | 3：東京都 国分寺市本多* など 1 都 3 県 13 地点 | 9 |
| 3 | 10 9 02 10 | 北海道東方沖 | 5.8 | ・ ・ S ・ | 4：北海道 根室市瑠瑠瑠*、根室市落石東* | 5 |
| 4 | 10 14 03 07 | 島根県東部 | 3.7 | ・ ・ S ・ | 4：島根県 松江市美保関町下宇部尾* | 13 |
| 5 | 10 17 02 03 | 新潟県中越地方 | 3.7 | ・ ・ S ・ | 4：新潟県 小千谷市城内 | 10 |
| 6 | 10 17 19 58 | 沖縄本島近海 | 5.4 | ・ ・ ・ ・ | 3：沖縄県 本部町役場* など 2 県 5 地点 | 16 |
| 7 | 10 22 09 35 | 新島・神津島近海 | 4.3 | ・ ・ S ・ | 4：東京都 神津島村役場*、神津島村金長 | 11 |
| 8 | 10 25 22 50 | 千島列島東方 | 6.2 | M ・ ・ ・ | 1：北海道 別海町常盤 など 1 道 1 県 5 地点 | 4 |

注 1) 主な地震とは、M6.0 以上、震度 4 以上、内陸 M4.0 以上かつ震度 3、海域 M5.0 以上かつ震度 3、その他注目した地震を指す。

注 2) 震源時、震央地名、マグニチュードは再調査後、修正することがある。

注 3) M H S T の各項目について、M: M6.0 以上の地震、H: 被害を伴った地震、S: 震度 4 以上を観測した地震、T: 津波を観測した地震、として該当項目にそれぞれの記号を記した。

注 4) 最大震度の観測点名にある * 印は地方公共団体もしくは独立行政法人防災科学技術研究所の震度観測点の情報であることを表す。被害の報告は総務省消防庁による。

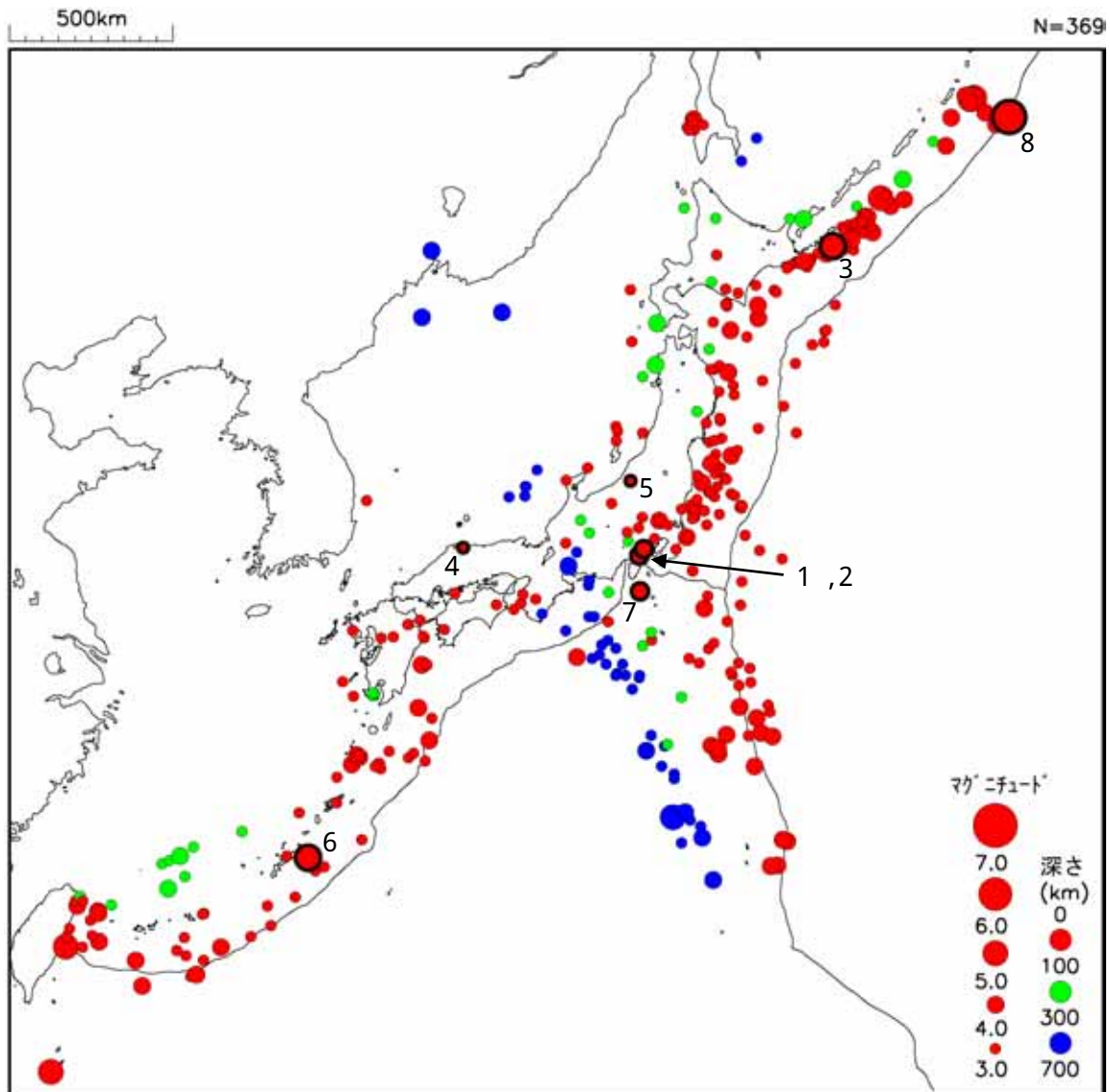
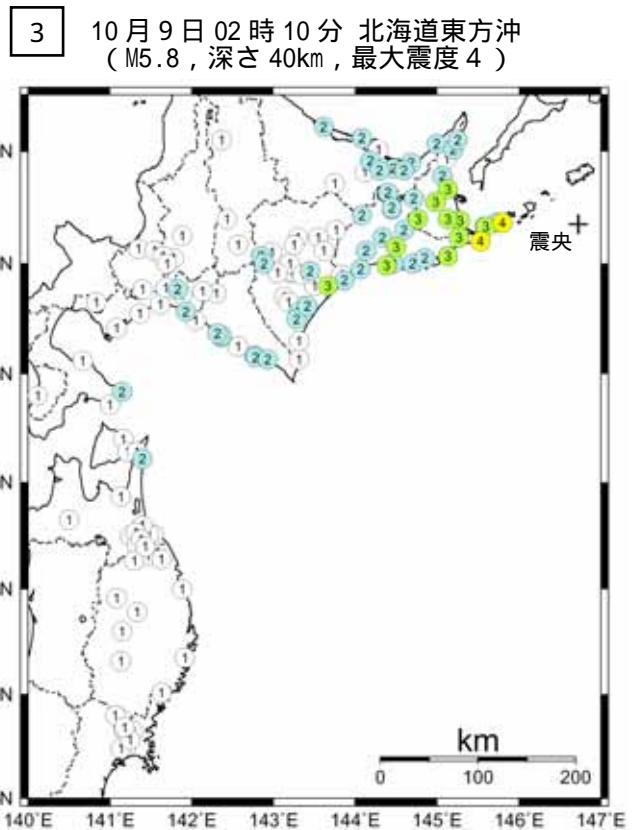
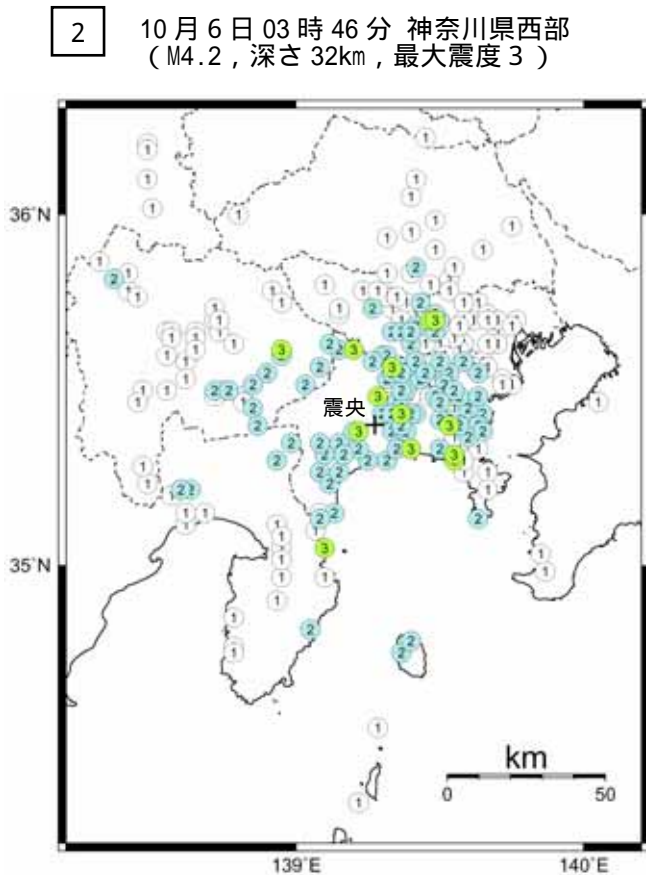
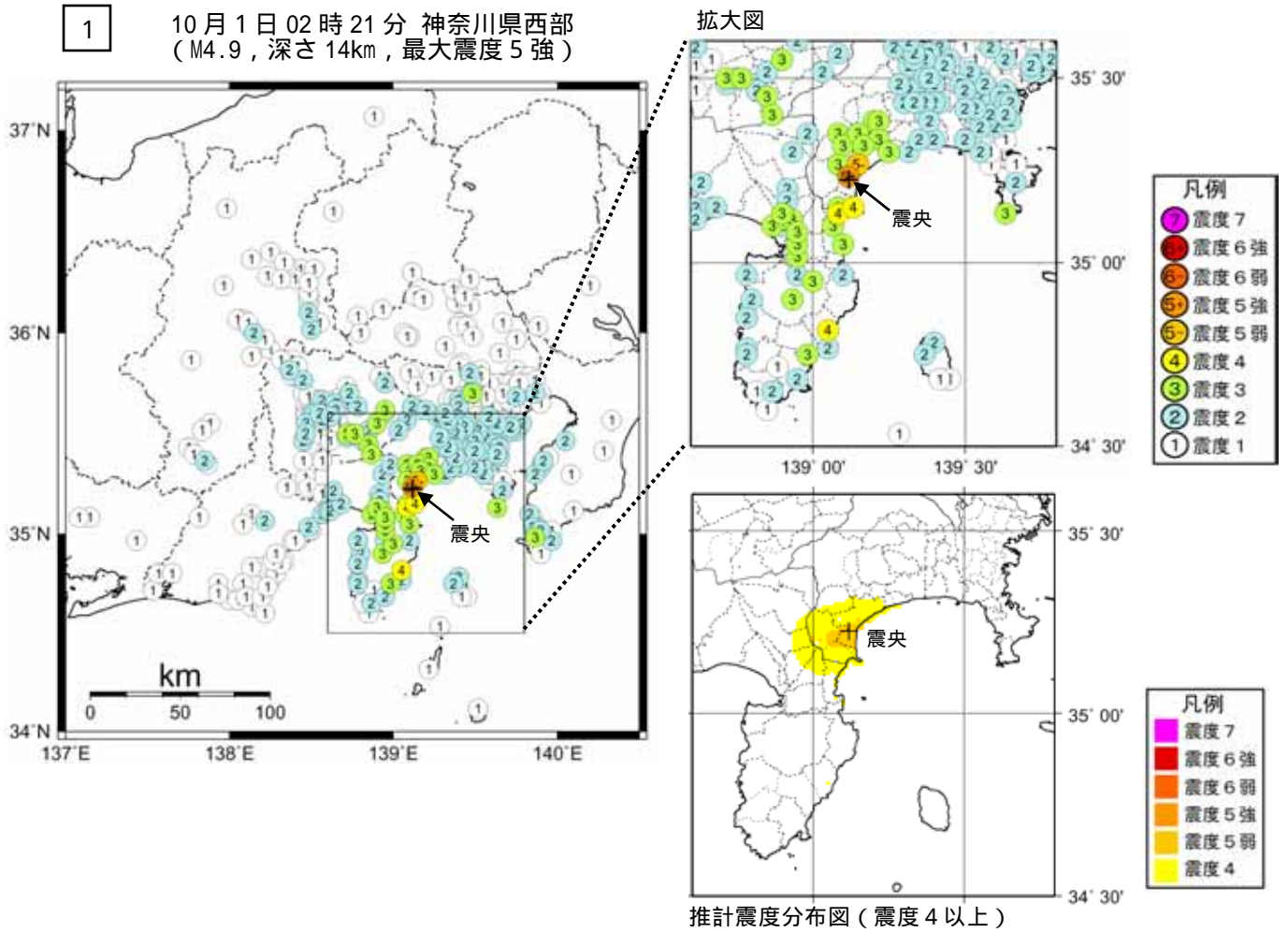
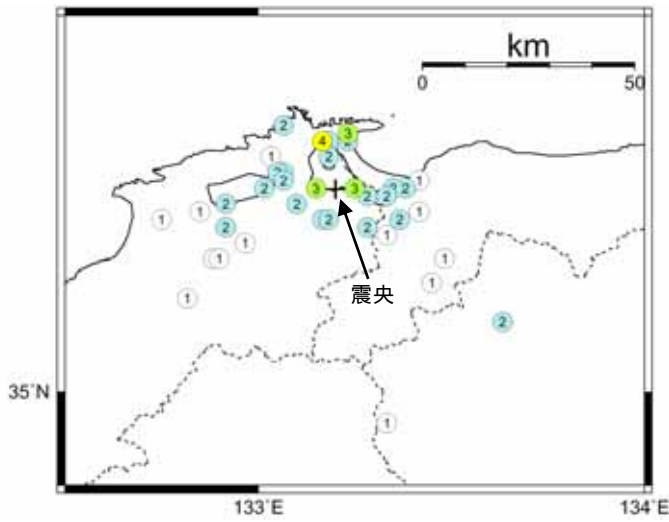


図 1 2007 年 10 月に日本及びその周辺で発生した M3.0 以上の地震の震央分布図
(図中の数字は表 1 の番号に対応)

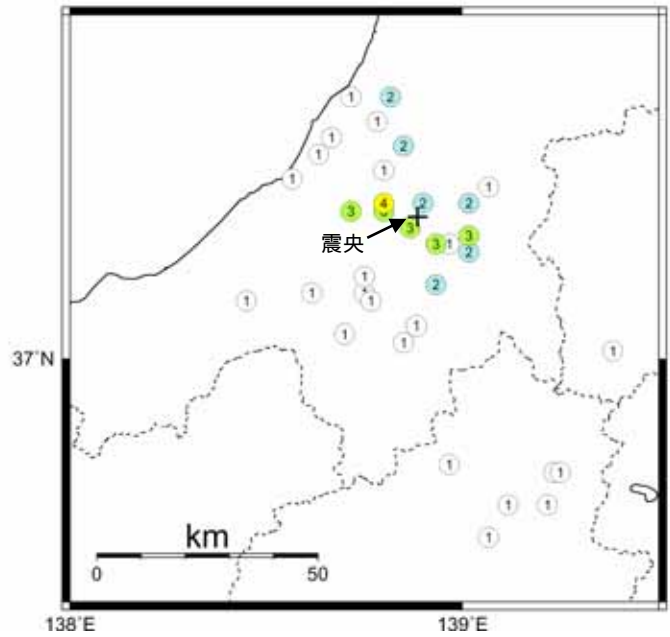
図2 各観測点の震度分布図（数字は表1，図1の番号に対応する。+印は震央を示す。）



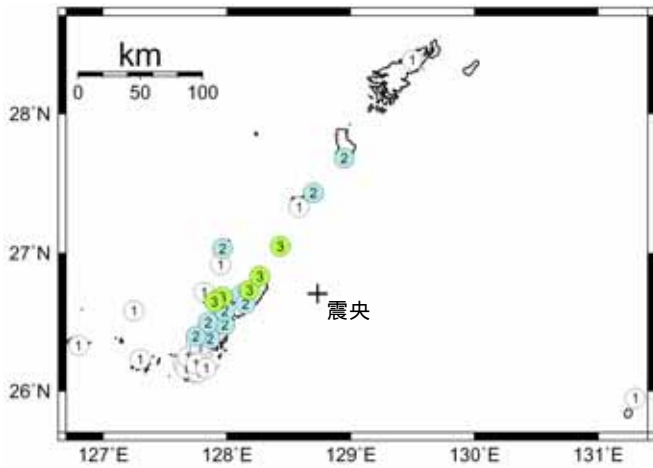
4 10月14日03時07分 島根県東部
(M3.7, 深さ11km, 最大震度4)



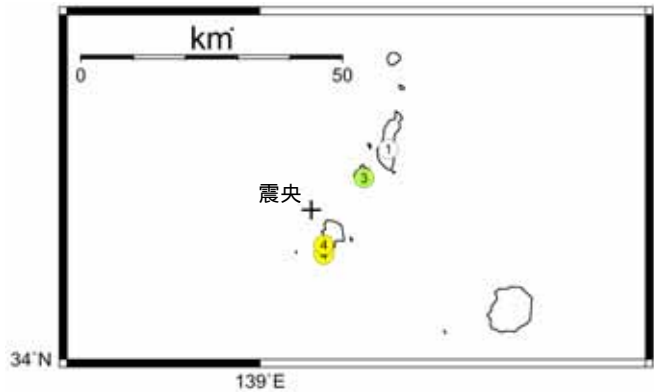
5 10月17日02時03分 新潟県中越地方
(M3.7, 深さ15km, 最大震度4)



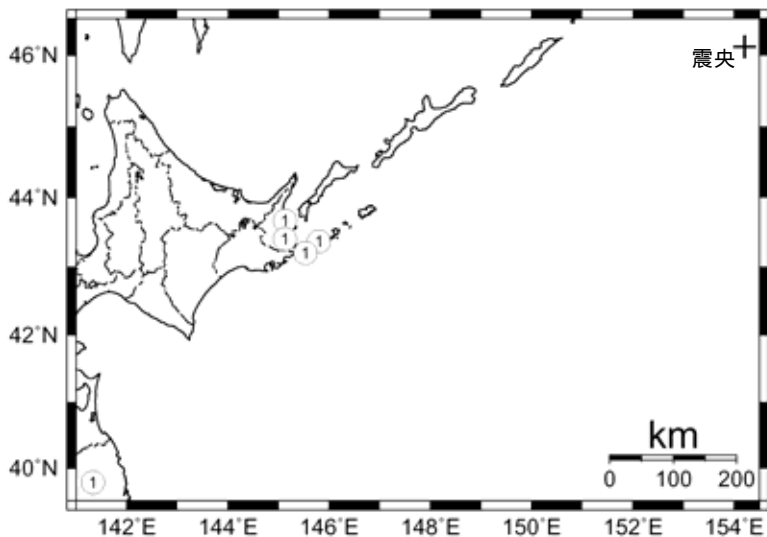
6 10月17日19時58分 沖縄本島近海
(M5.4, 深さ39km, 最大震度3)



7 10月22日09時35分 新島・神津島近海
(M4.3, 深さ9km, 最大震度4)



8 10月25日22時50分 千島列島東方
(M6.2, 深さ30km, 最大震度1)



| 凡例 | |
|----|------|
| 7 | 震度7 |
| 6 | 震度6強 |
| 6 | 震度6弱 |
| 5 | 震度5強 |
| 5 | 震度5弱 |
| 4 | 震度4 |
| 3 | 震度3 |
| 2 | 震度2 |
| 1 | 震度1 |

北海道地方の地震活動

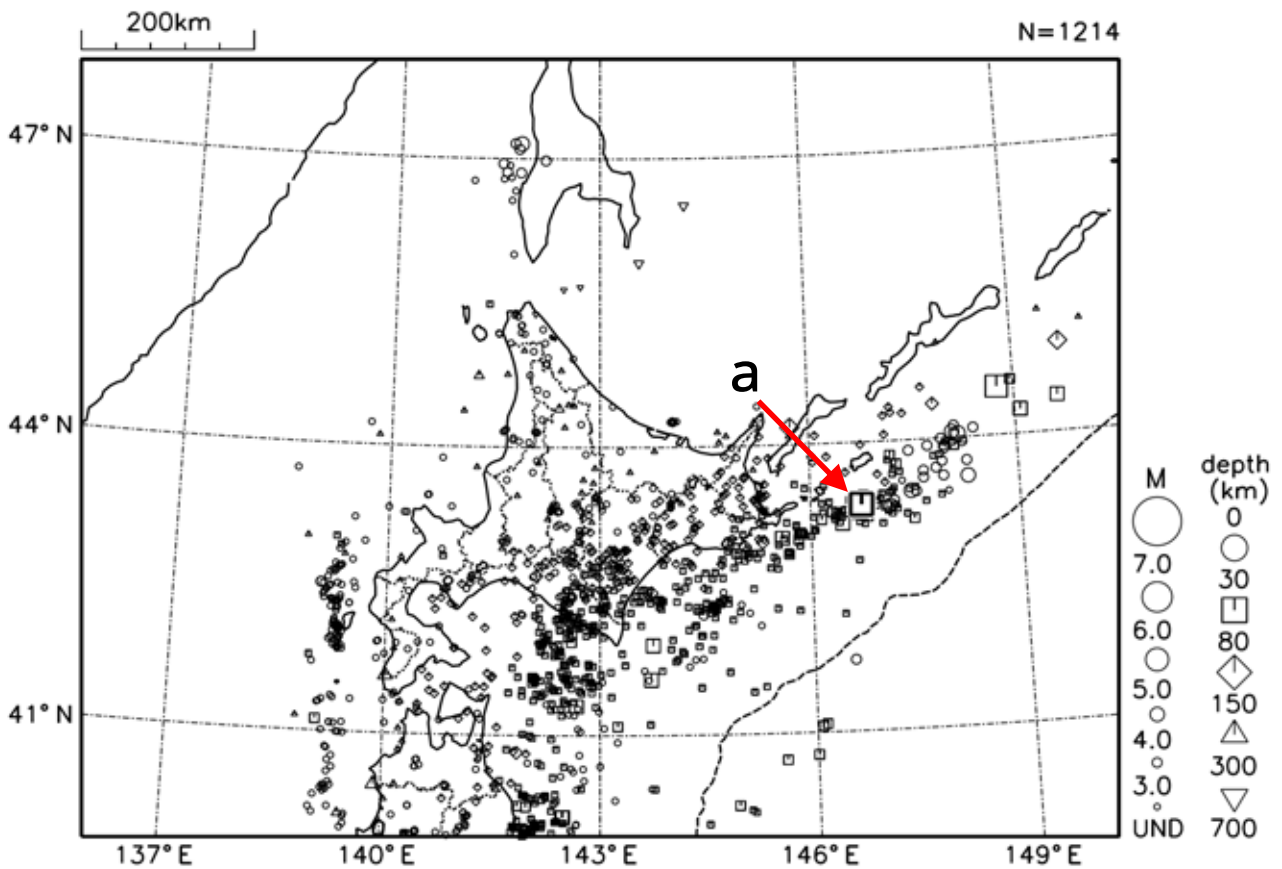


図3 北海道地方の震央分布図（2007年10月1日～10月31日）

[概況]

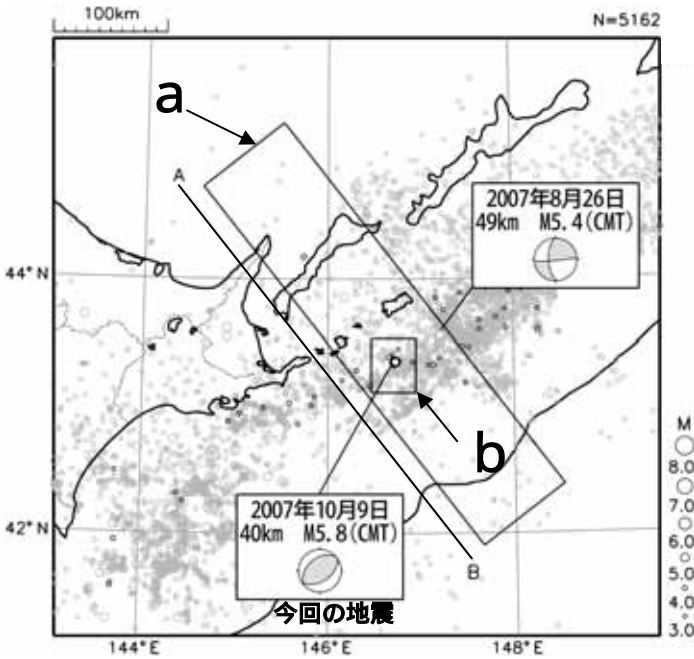
10月に北海道地方で震度1以上を観測した地震は15回（9月は11回）であった。10月中の主な活動は次のとおりである。

9日02時10分、北海道東方沖の深さ40kmでM5.8の地震（図3中のa）があり、北海道根室市で震度4を観測したほか、北海道から青森県、岩手県、宮城県にかけて震度3～1を観測した（p5を参照）。

25日22時50分、千島列島東方の深さ30kmでM6.2の地震（図3の範囲外、p1の図1中の8）があり、北海道と岩手県で震度1を観測した。

10 月 9 日 北海道東方沖の地震

震央分布図
 (2001 年 10 月 1 日 ~ 2007 年 10 月 31 日 M 3.0 深さ 0 ~ 200km
 2007 年 10 月以降の地震を濃く表示)

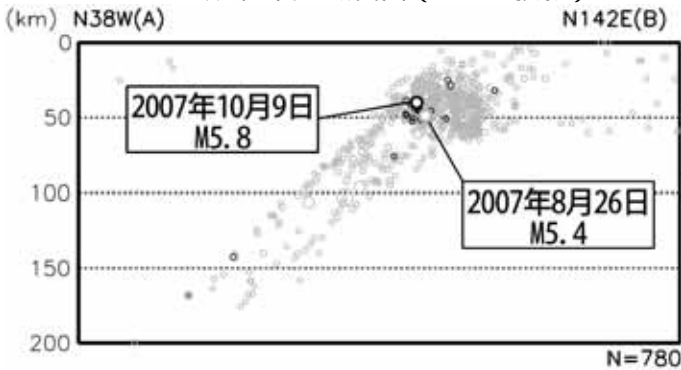


2007 年 10 月 9 日 02 時 10 分、北海道東方沖の深さ 40km で M5.8 (最大震度 4) の地震が発生した。発震機構 (CMT 解) は、北西-南東方向に圧力軸を持つ逆断層型であった。この地震は太平洋プレートの沈み込みに伴い発生した地震と考えられる。この地震の発生後、震度 1 以上を観測した地震が震源近傍で 3 回発生するなど、ややまとまった地震活動が見られた。

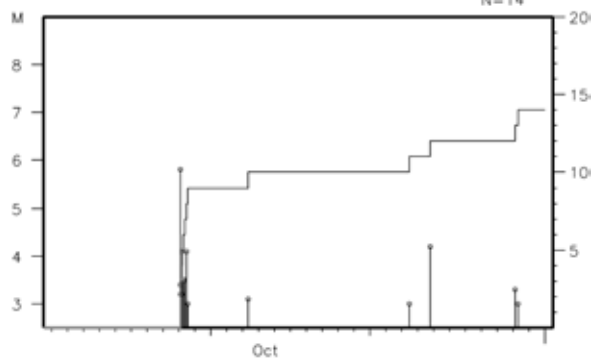
今回の地震の震源付近では、2007 年 8 月 26 日に M5.4 (最大震度 3) の地震が発生している。

1923 年 8 月以降の活動を見ると、今回の地震の震央付近では、M7.0 以上の地震が度々発生している。最大のものは「平成 6 年 (1994 年) 北海道東方沖地震」(M8.2、最大震度 6) で、重軽傷者 437 名、住家全半壊 409 棟、船舶損壊 104 隻等の被害が発生している。また、この地震により津波が発生し、北海道から沖縄の太平洋沿岸やオホーツク海沿岸で津波を観測している。

領域 a 内の断面図 (A - B 投影)



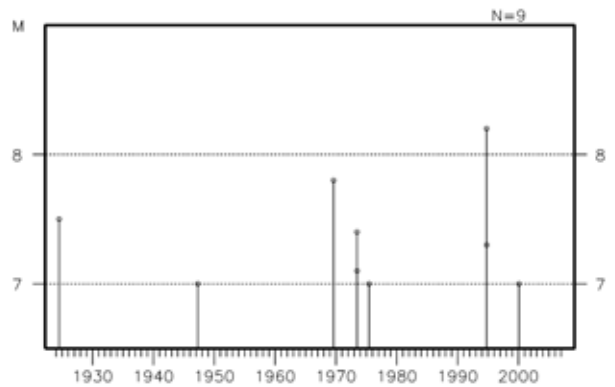
領域 b 内の M - T 図及び回数積算図
 (10 月 1 日 ~ 31 日、深さ 0 ~ 200km、M 3.0)



震央分布図
 (1923 年 8 月 1 日 ~ 2007 年 10 月 31 日 深さ 0 ~ 200km M 7.0)



領域 c 内の M - T 図



東北地方の地震活動

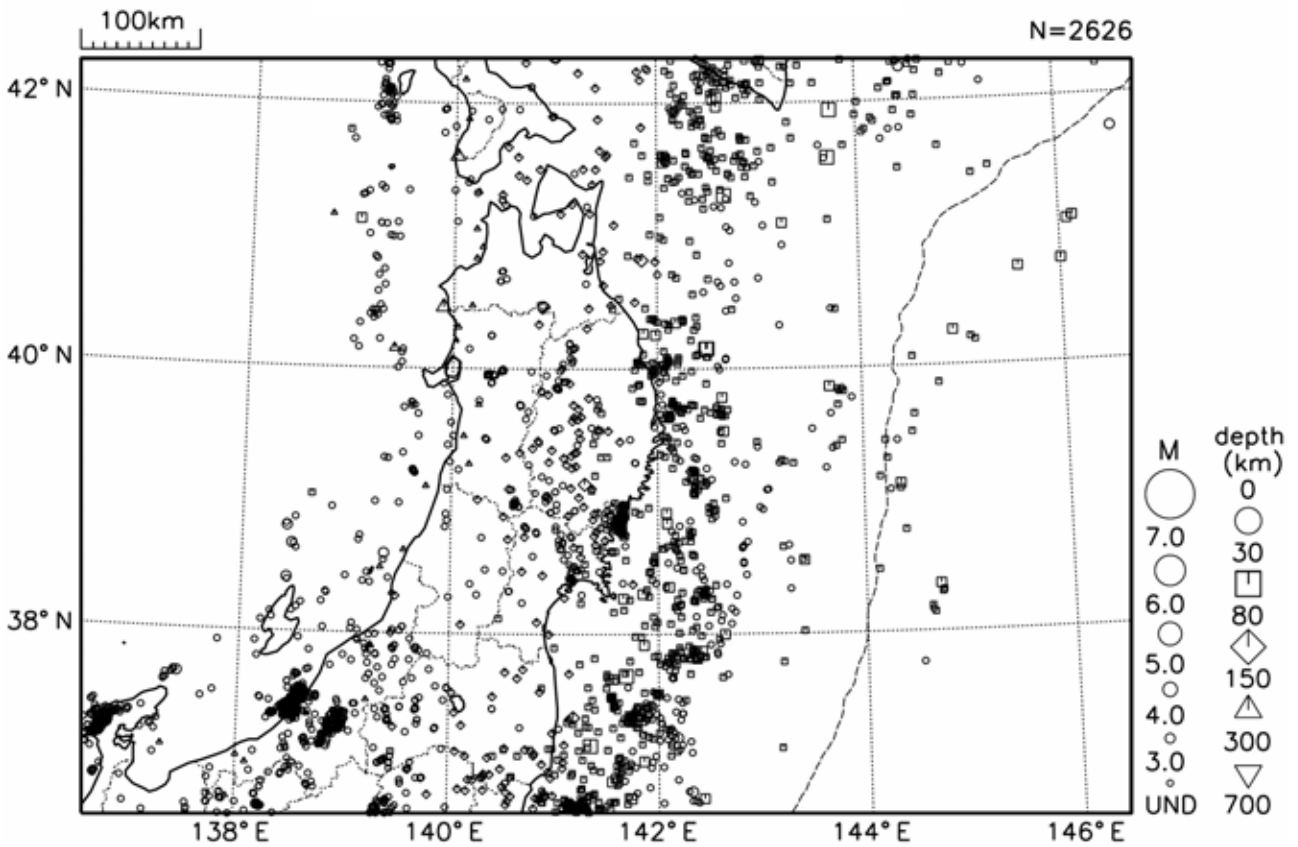


図4 東北地方の震央分布図（2007年10月1日～10月31日）

[概況]

10月に東北地方で震度1以上を観測した地震は28回（9月は25回）であった。
10月中、特に目立った活動はなかった。

関東・中部地方の地震活動

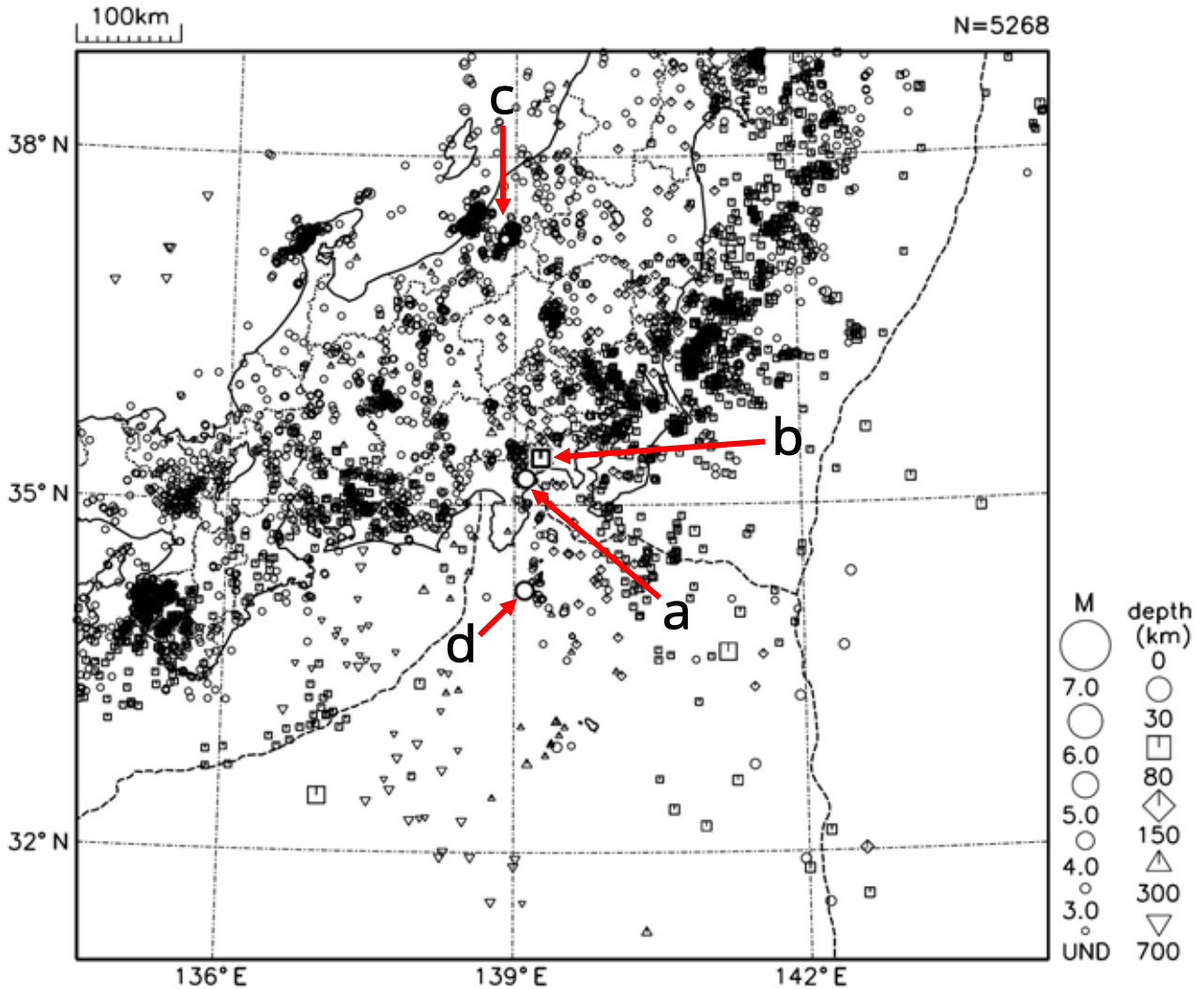


図5 関東・中部地方の震央分布図（2007年10月1日～10月31日）

[概況]

10月に関東・中部地方で震度1以上を観測した地震は56回（9月は48回）であった。
10月中の主な活動は次のとおりである。

1日02時21分、神奈川県西部の深さ14kmでM4.9の地震（図5中のa）があり、神奈川県箱根町で震度5強、神奈川県小田原市で震度5弱を観測したほか、関東・東海・甲信越地方で4～1を観測した。この地震により、負傷者2名、住家一部破損5棟の被害を生じた（総務省消防庁による）（p8参照）。

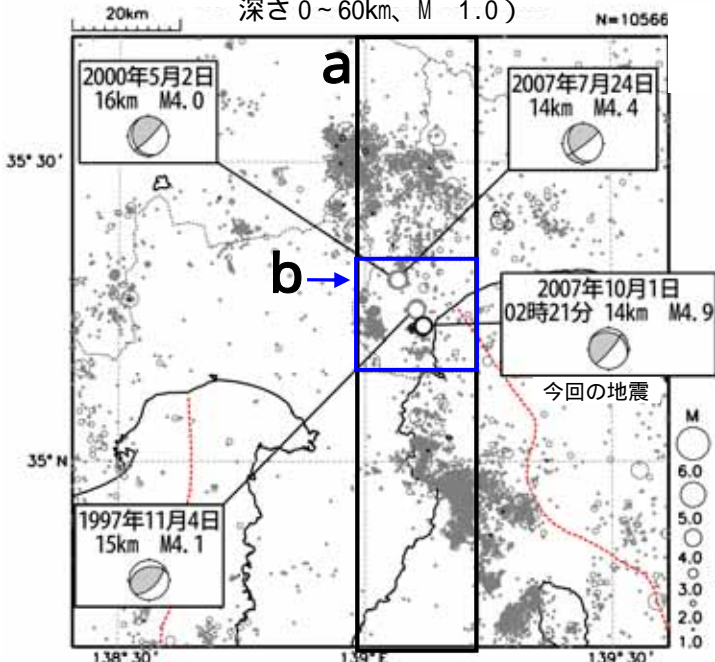
6日03時46分、神奈川県西部の深さ32kmでM4.2の地震（図5中のb）があり、東京都、神奈川県、山梨県、静岡県で震度3を観測したほか、関東地方と山梨県、静岡県、長野県で震度2～1を観測した（p9参照）。

17日02時03分、新潟県中越地方の深さ15kmでM3.7の地震（図5中のc）があり、新潟県小千谷市で震度4を観測したほか、新潟県、福島県、群馬県で震度3～1を観測した（p10参照）。

22日09時35分、新島・神津島近海の深さ9kmでM4.3の地震（図5中のd）があり、東京都神津島村で震度4を観測したほか、新島村で震度3を観測した（p11参照）。

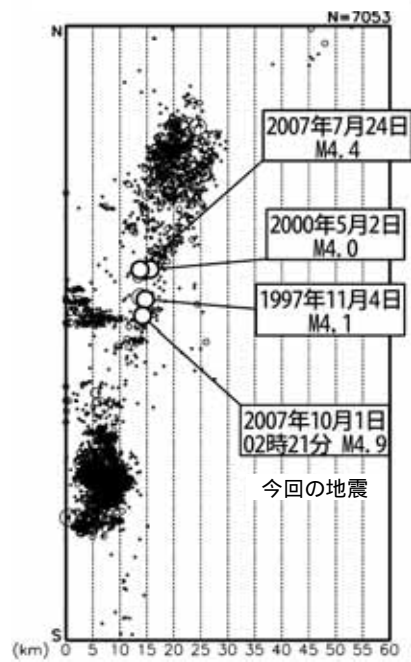
10 月 1 日 神奈川県西部の地震

震央分布図（1997 年 10 月 1 日～2007 年 10 月 31 日、
深さ 0～60km、M 1.0）

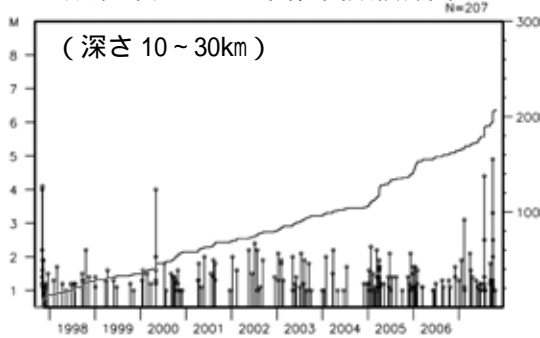


(2007 年 10 月以降の地震を濃く表示)

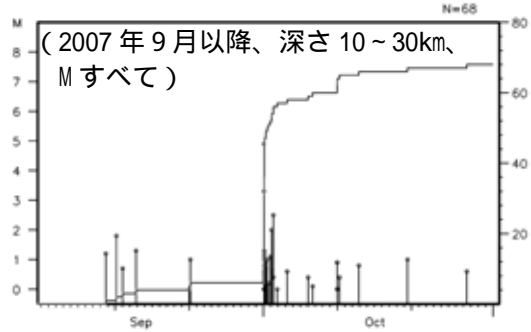
領域 a 内の南北断面図



領域 b 内の M - T 図、回数積算図

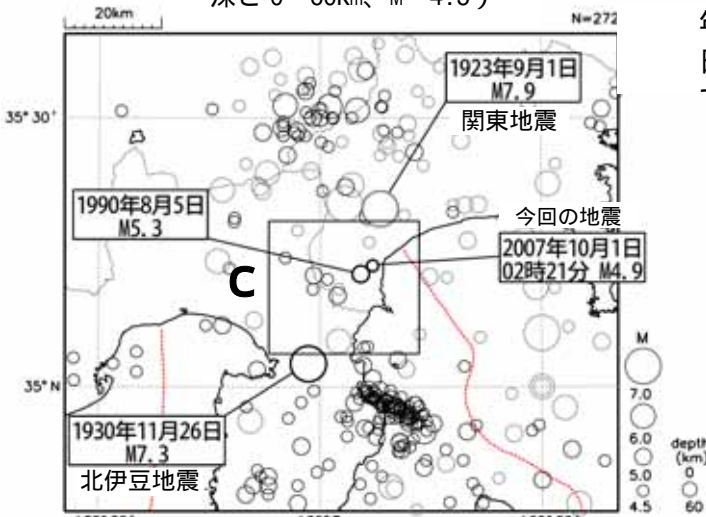


領域 b 内の M - T 図、回数積算図



2007 年 10 月 1 日 02 時 21 分に神奈川県西部の深さ 14km で M4.9 (最大震度 5 強) の地震が発生した。この地震により、負傷者 2 名、住家一部破損 5 棟の被害を生じた (総務省消防庁による)。発震機構は、北北西 - 南南東方向に圧力軸を持つ型であり、フィリピン海プレートの沈み込みに伴う地震である。余震は直後数時間活発であったが、2 日程度でほぼ収まっている。今回の地震の震源付近 (領域 b) では、2007 年 7 月 24 日に M4.4 (最大震度 3) の地震が発生するなど、M4 以上の地震が時々発生している。

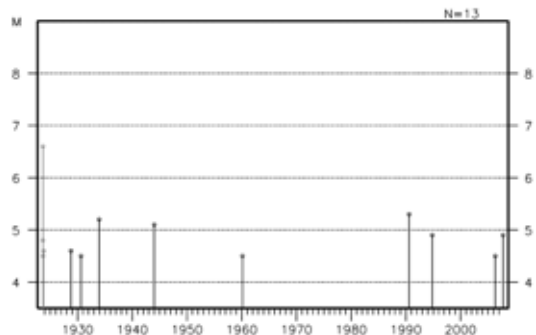
震央分布図 (1923 年 8 月 1 日～2007 年 10 月 31 日、
深さ 0～60km、M 4.5)



(1926 年 1 月以降の地震を濃く表示)

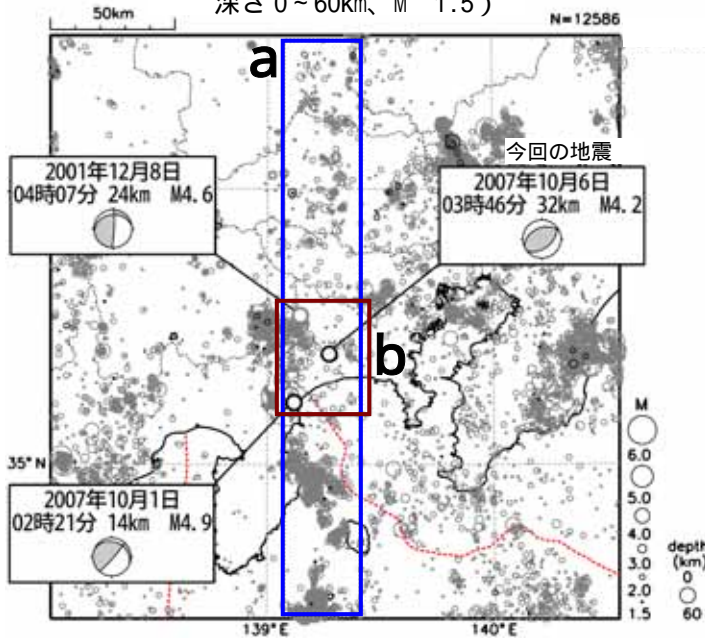
今回の地震の震央付近 (領域 c) では、1923 年の関東地震の活動より後では、1990 年 8 月 5 日に発生した M5.3 (最大震度 4) の地震が最大である。

領域 c 内の M - T 図



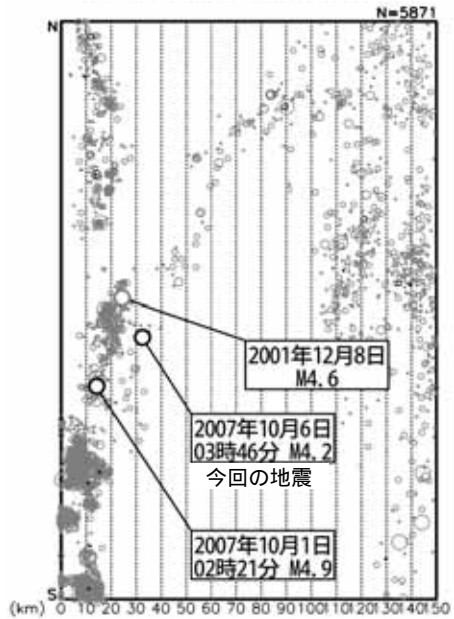
10 月 6 日 神奈川県西部の地震

t 震央分布図（1997 年 10 月 1 日～2007 年 10 月 31 日、深さ 0～60km、M 1.5）

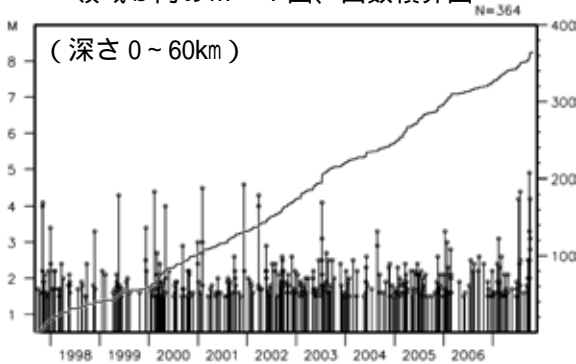


（2007年10月以降の地震を濃く表示）

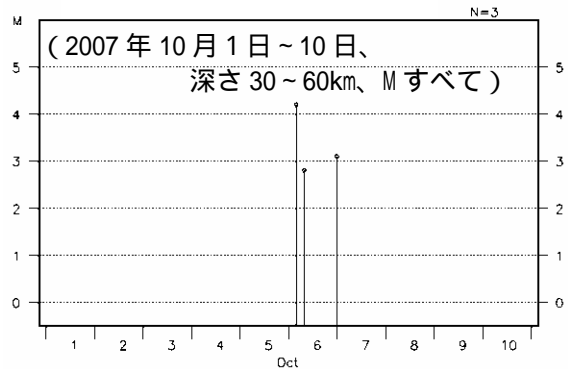
領域 a 内の南北断面図（深さ 0～150km）



領域 b 内の M - T 図、回数積算図

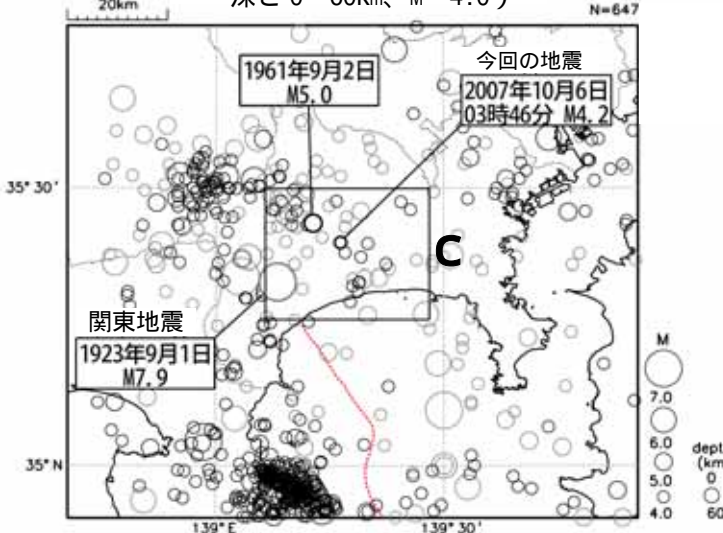


領域 b 内の M - T 図



2007年10月6日03時46分に神奈川県西部の深さ32kmでM4.2（最大震度3）の地震が発生した。発震機構は、北北西 - 南南東方向に圧力軸を持つ逆断層型であり、フィリピン海プレートの沈み込みに伴う地震と考えられる。余震は6日07時43分にM2.8（最大震度1）、6日23時48分にM3.1（最大震度2）の2回観測されている。

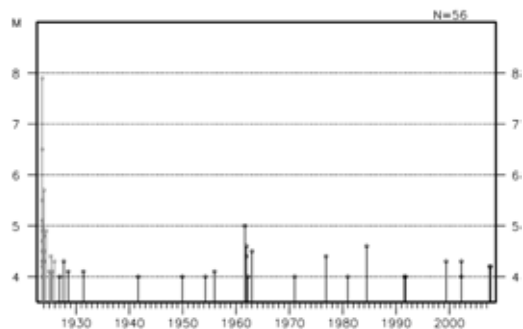
震央分布図（1923年8月1日～2007年10月31日、深さ0～60km、M 4.0）



（1926年1月以降の地震を濃く表示）

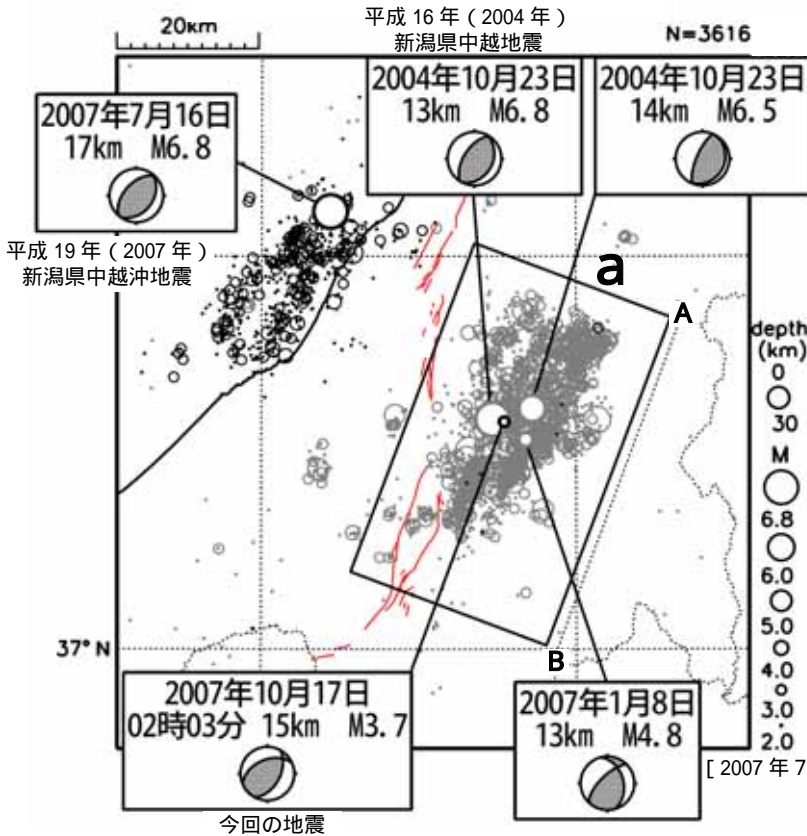
今回の地震の震央付近（領域 c）では、1923年の関東地震の活動より後では、1961年9月2日に発生した M5.0（最大震度3）の地震が最大である。

領域 c 内の M - T 図



10 月 17 日 新潟県中越地方の地震

震央分布図（2004 年 10 月 23 日～2007 年 10 月 31 日、
深さ 0～30km、M 2.0）

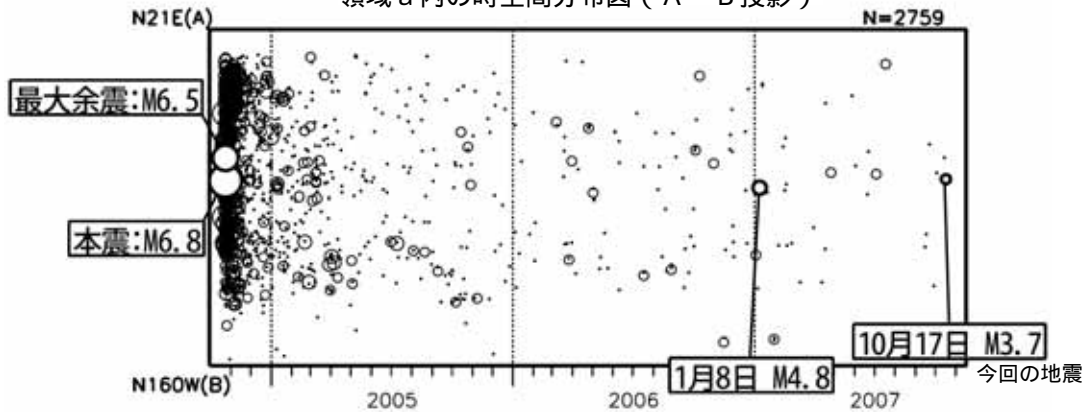


2007 年 10 月 17 日 02 時 03 分に新潟県中越地方の深さ 15km で M3.7 (最大震度 4) の地震が発生した。発震機構は北西 - 南東方向に圧力軸を持つ逆断層型であった。

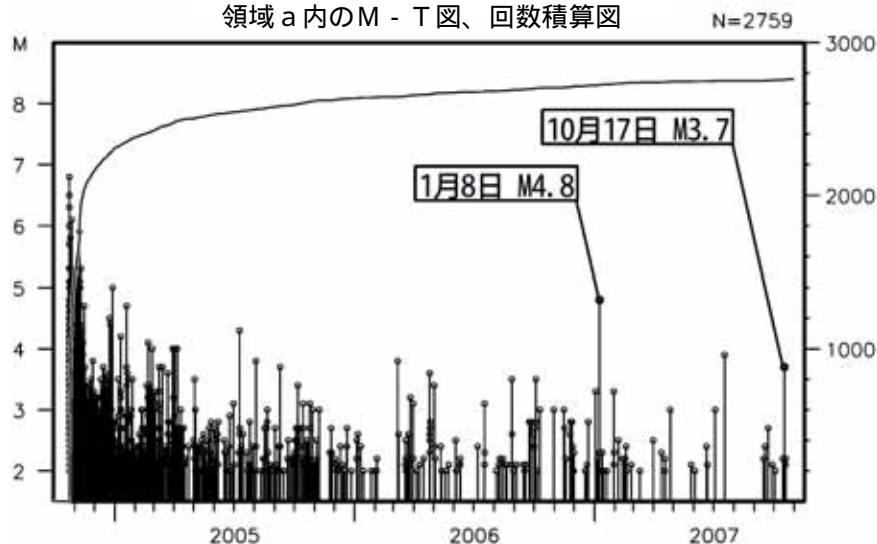
この地震は「平成 16 年 (2004 年) 新潟県中越地震」の余震域内で発生した。今回の地震の震源付近で、震度 4 以上を観測した地震は、2007 年 1 月 8 日に発生した M4.8 (最大震度 4) の地震以来である。

[2007 年 7 月 16 日以降の地震を濃く表示]

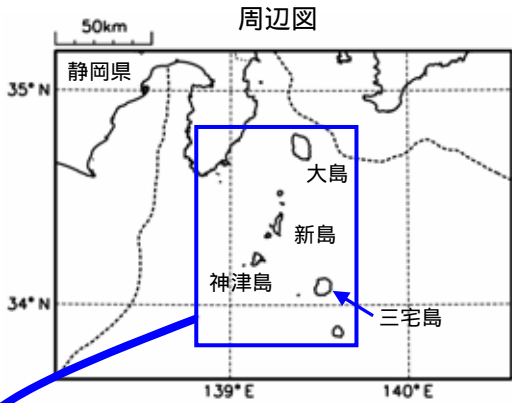
領域 a 内の時空間分布図 (A - B 投影)



領域 a 内の M - T 図、回数積算図

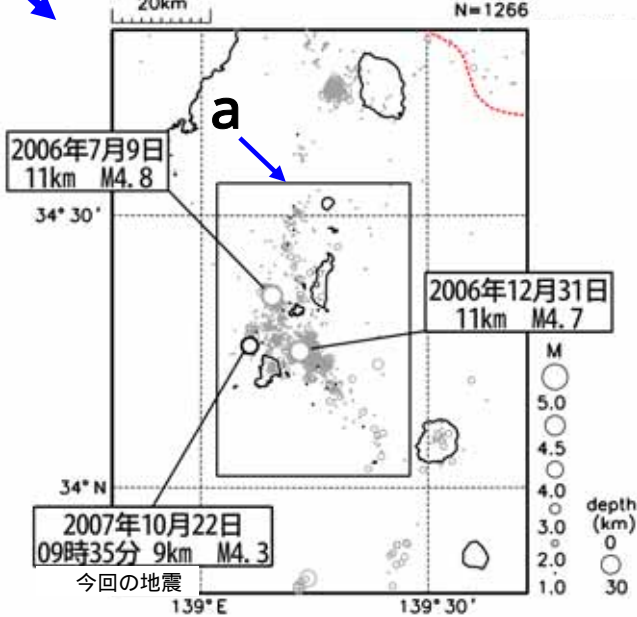


10 月 22 日 新島・神津島近海の地震

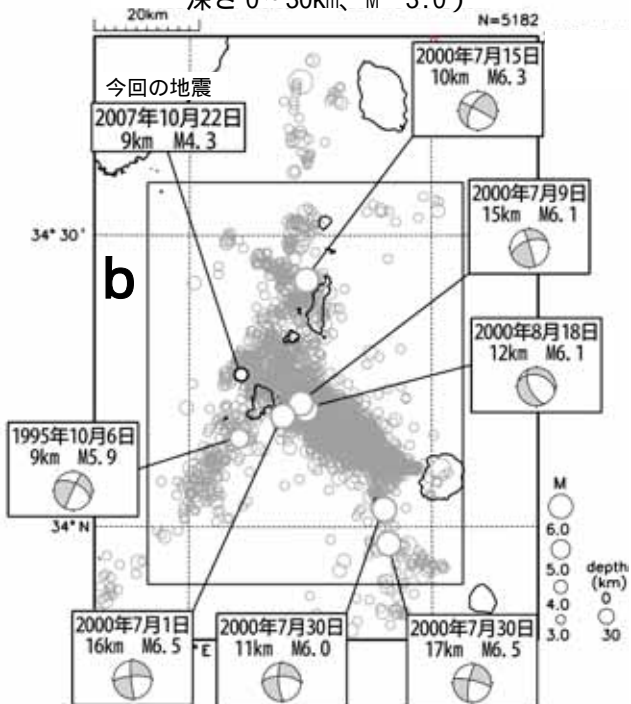


震央分布図 (2006 年 1 月 1 日 ~ 2007 年 10 月 31 日
深さ 0 ~ 30km, M 1.0)

[2007 年 10 月以降の地震を濃く表示]
N=1266



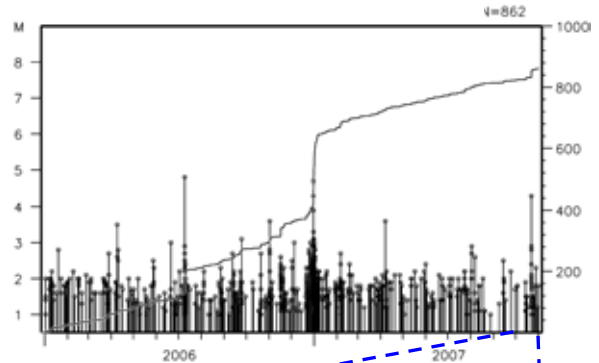
震央分布図
(1990 年 1 月 1 日 ~ 2007 年 10 月 31 日
深さ 0 ~ 30km, M 3.0)



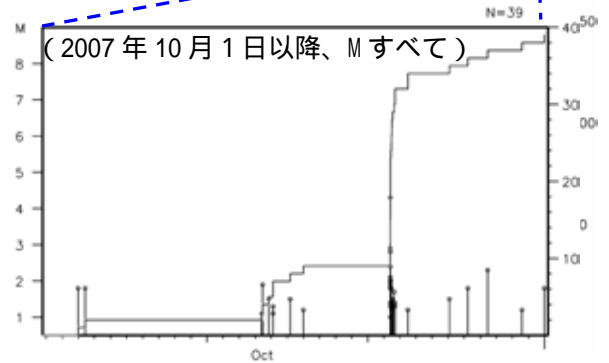
2007 年 10 月 22 日 09 時 35 分に新島・神津島近海の深さ 9 km で M4.3 (最大震度 4) の地震が発生した。活動は数時間で収まっている。今回の地震の震源付近で、最大震度 4 以上を観測した地震は、2006 年 12 月 31 日に発生した M4.7 (最大震度 4) の地震以来である。

今回の地震の震央付近では時折活発な活動がみられ、2000 年には三宅島 - 神津島間での地震活動に伴って活動が活発化したが、最近では M4.0 以上の地震は年に 1 ~ 2 回程度となっている。

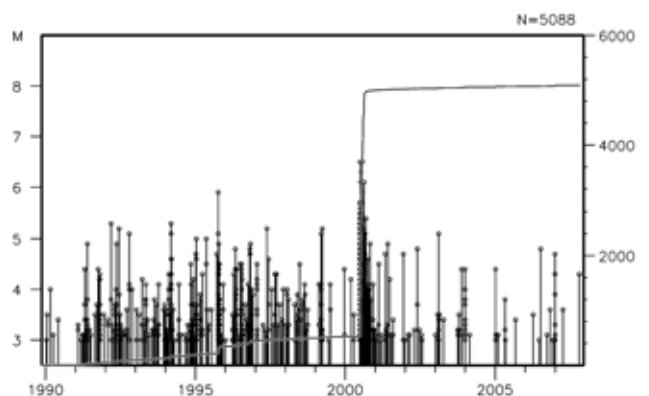
領域 a 内の M - T 図、回数積算図



(2007 年 10 月 1 日以降、M すべて)



領域 b 内の M - T 図、回数積算図



近畿・中国・四国地方の地震活動

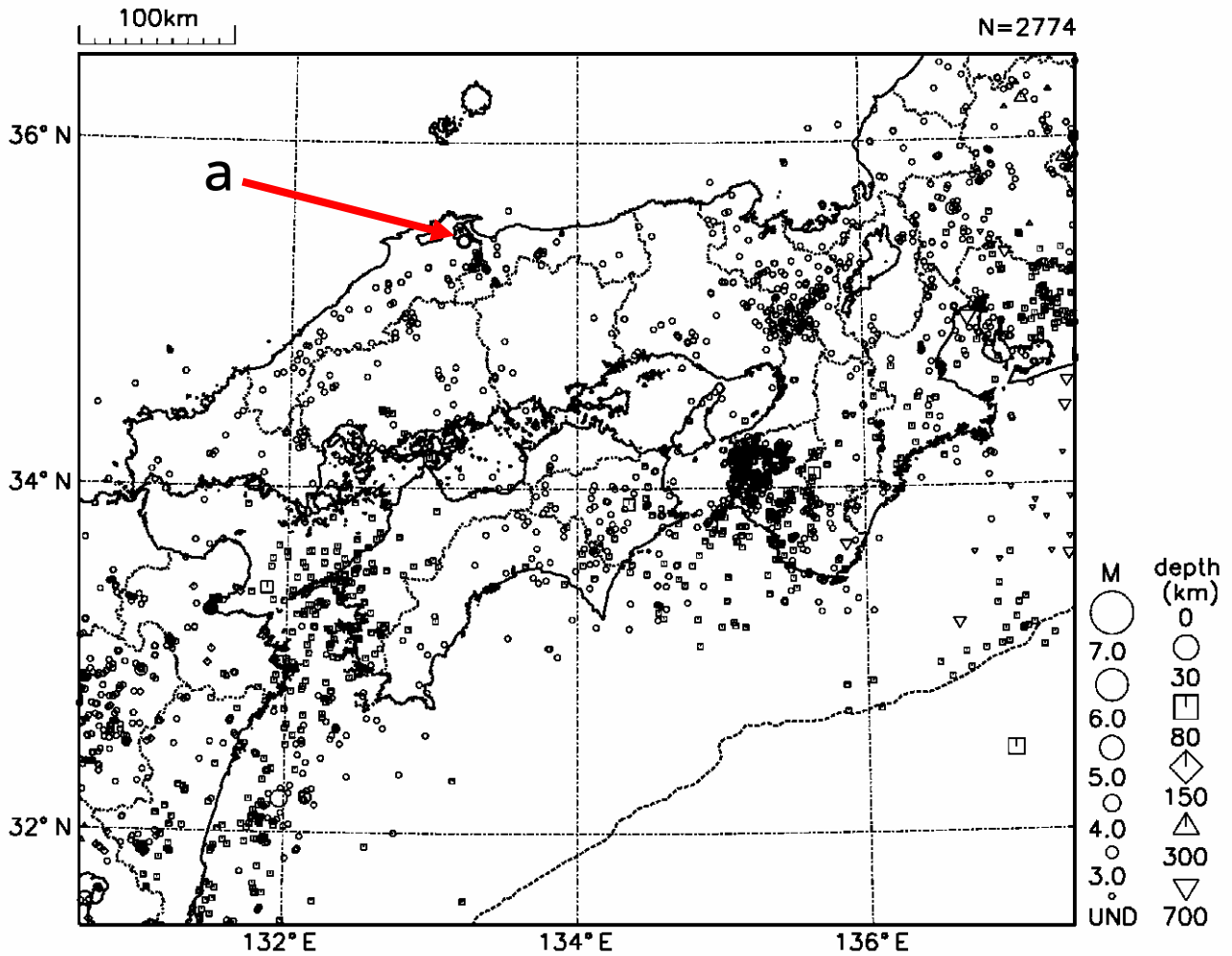


図6 近畿・中国・四国地方の震央分布図（2007年10月1日～10月31日）

[概況]

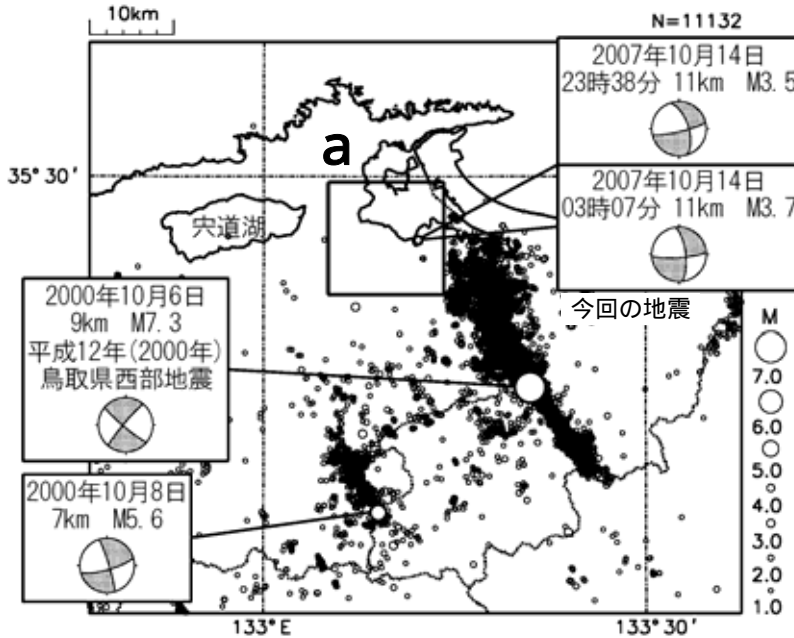
10月に近畿・中国・四国地方で震度1以上を観測した地震は20回（9月は15回）であった。10月中の主な活動は次のとおりである。

14日03時07分 島根県東部の深さ11kmでM3.7の地震（図6中のa）があり、島根県松江市で震度4を観測したほか、島根県、鳥取県、岡山県で震度3～1を観測した（p13を参照）。

10 月 14 日 島根県東部の地震

震央分布図

(1997 年 10 月 1 日 ~ 2007 年 10 月 31 日、
深さ 0 ~ 30km、M 1.0)
(発震機構はすべて P 波初動解)



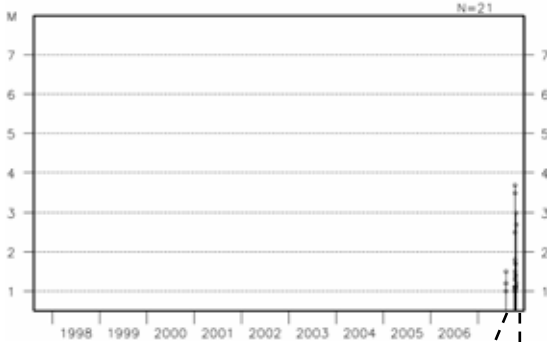
2007 年 10 月 14 日 03 時 07 分に島根県東部の深さ 11km で M3.7 (最大震度 4) の地震が発生した。この付近では、14 日 23 時 38 分にも M3.5 (最大震度 3) の地震が発生するなど、まとまった地震活動が見られた。この活動は月末までにほぼ収まった。発震機構は、北西 - 南東方向に圧力軸を持つ横ずれ断層型で、この地域ではよく見られる型である。

今回の地震は、「平成 12 年(2000 年)鳥取県西部地震」の余震域から離れた場所で発生している。1997 年 10 月以降の活動を見ると、今回の地震の震源付近では、8 月に極小さな活動があった以外、地震活動がほとんど見られていなかった。

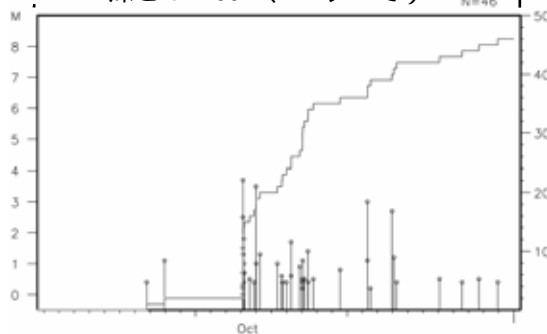
1923 年 8 月以降の活動を見ると、今回の地震の震源付近では M5.0 以上の地震は発生していない。

なお、今回の地震の震央の約 10km 南側では、1991 年 8 月 28 日に M5.9 の地震が発生し、落石、公共施設や住家の亀裂などの小被害があった。

領域 a 内の M - T 図
(1997 年 10 月 1 日 ~ 2007 年 10 月 31 日、
深さ 0 ~ 30km、M 1.0)

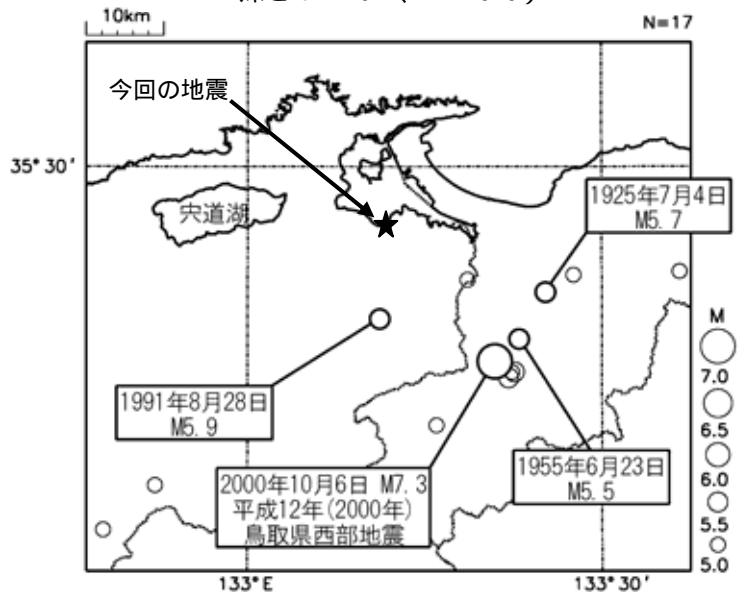


領域 a 内の M - T 図、回数積算図
(2007 年 10 月 1 日 ~ 10 月 31 日、
深さ 0 ~ 30km、M すべて)



震央分布図

(1923 年 8 月 1 日 ~ 2007 年 10 月 31 日、
深さ 0 ~ 40km、M 5.0)



九州地方の地震活動

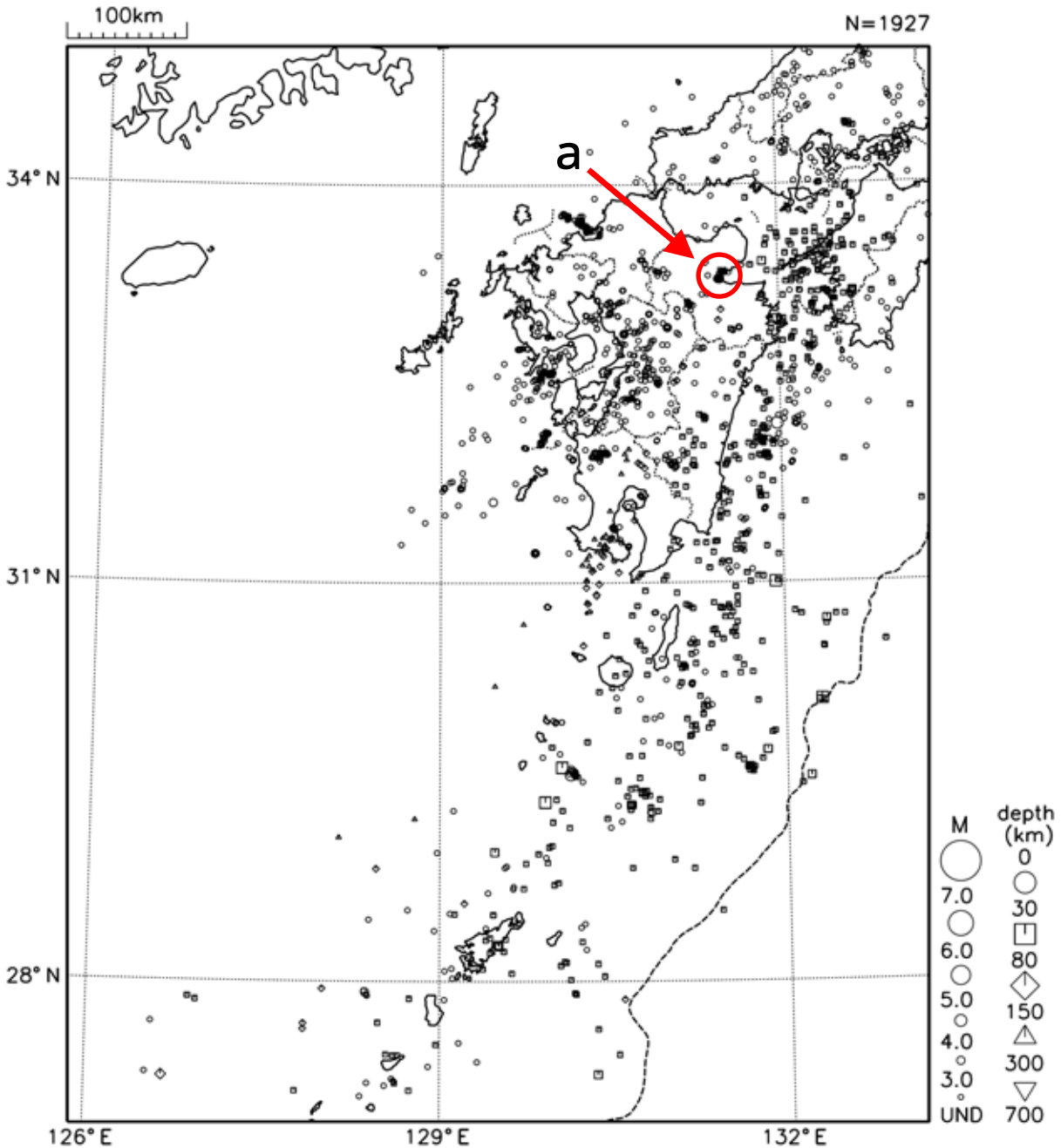


図7 九州地方の震央分布図（2007年10月1日～10月31日）

[概況]

10月に九州地方で震度1以上を観測した地震は37回（9月は25回）であった。
10月中の主な活動は次のとおりである。

17日19時58分、沖縄本島近海の深さ39kmでM5.4の地震（図7の範囲外，p15の図8中のa）があり、鹿児島県与論町及び沖縄県本部町などで震度3を観測したほか、鹿児島県と沖縄県で震度2～1を観測した（p16参照）。

30日に大分県中部（図7中のa）でM3.0の地震（05時41分、09時46分）を最大として、震度1以上を観測した地震が12回（震度3：3回、震度2：3回、震度1：6回）発生した。

沖縄地方の地震活動

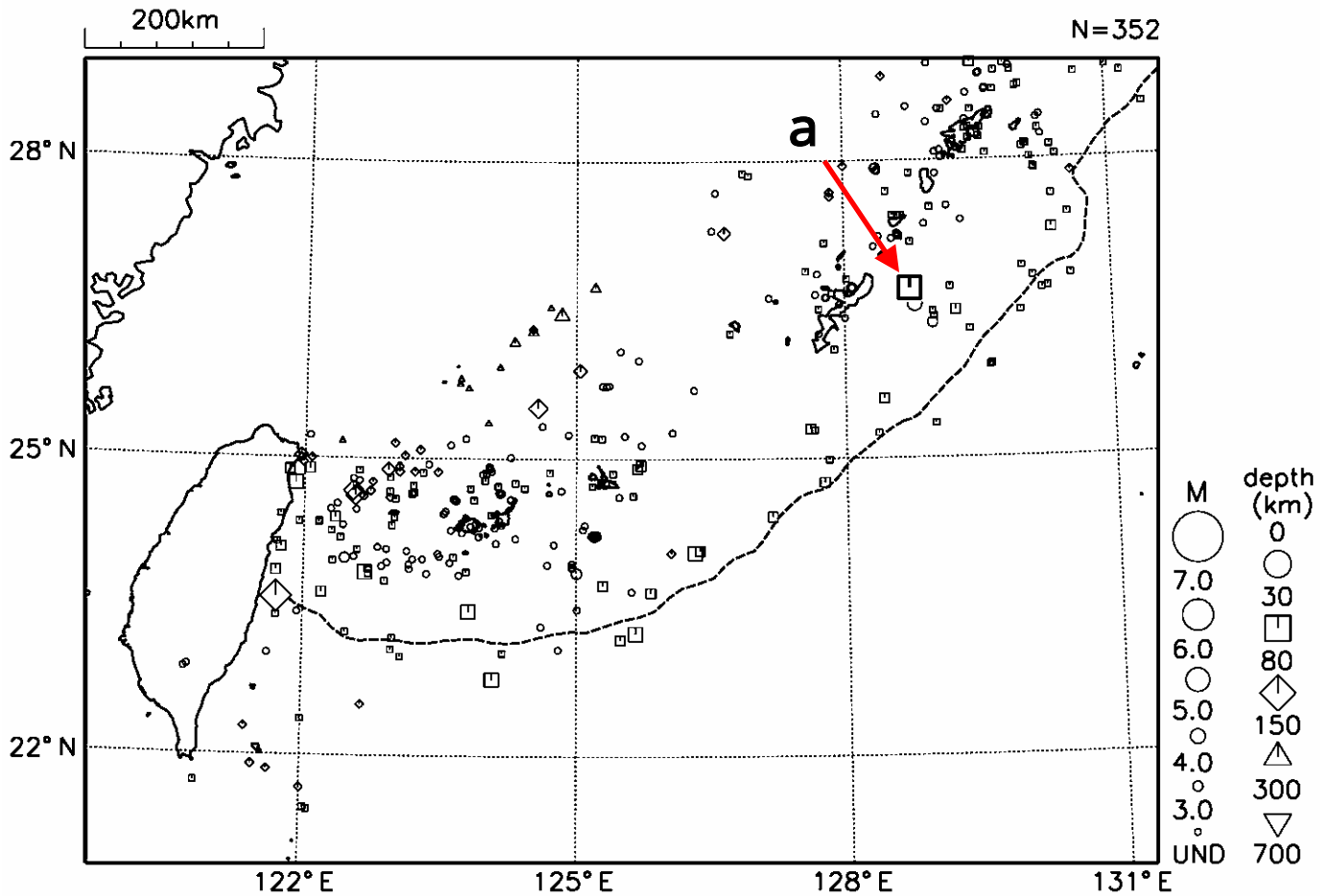


図 8 沖縄地方の震央分布図（2007 年 10 月 1 日～10 月 31 日）

〔概況〕

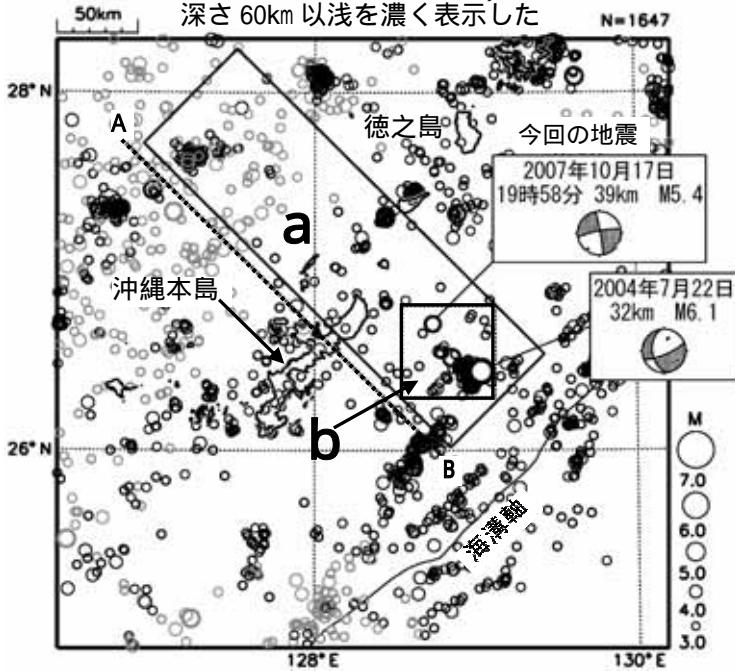
10 月に沖縄地方で震度 1 以上を観測した地震は 4 回（9 月は 10 回）であった。
10 月中の主な活動は次のとおりである。

17 日 19 時 58 分に沖縄本島近海の深さ 39km で M5.4 の地震（図 8 中の a）があり、奄美大島から沖縄本島及び周辺の島にかけて震度 3～1 を観測した（p 16 参照）。

10 月 17 日 沖縄本島近海の地震

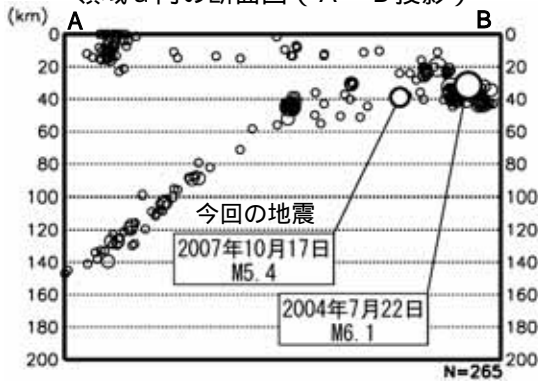
震央分布図

（2000 年 1 月 1 日～2007 年 10 月 31 日、
深さ 200km 以浅、M 3.0）
深さ 60km 以浅を濃く表示した



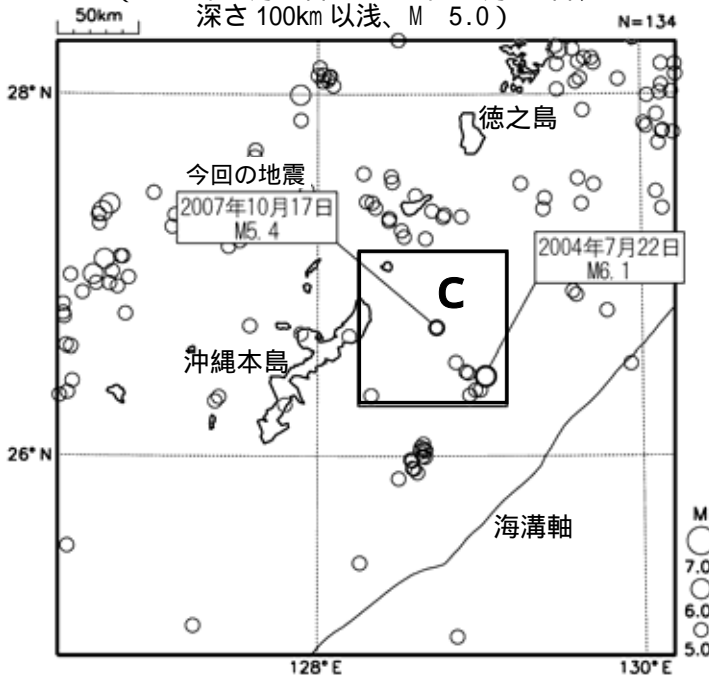
* コメントの発震機構はすべて CMT 解

領域 a 内の断面図 (A - B 投影)



震央分布図

（1970 年 1 月 1 日～2007 年 10 月 31 日、
深さ 100km 以浅、M 5.0）

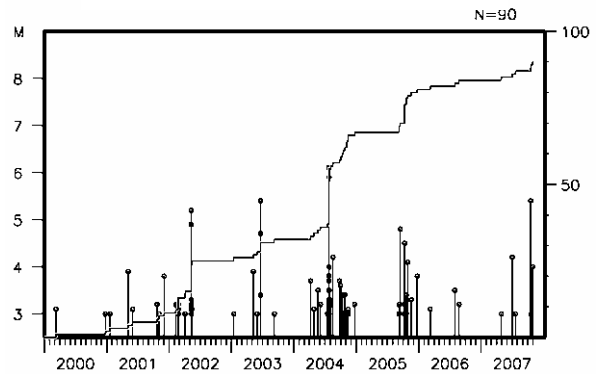


2007 年 10 月 17 日 19 時 58 分に沖縄本島近海 (沖縄本島の東約 50km) の深さ 39km で M5.4 の地震が発生し、奄美大島から沖縄本島及び周辺の島にかけて震度 3～1 を観測した。この地震の発震機構は北西 - 南東方向に張力軸を持つ横ずれ断層型で、沈み込むフィリピン海プレート内部の地震と考えられる。

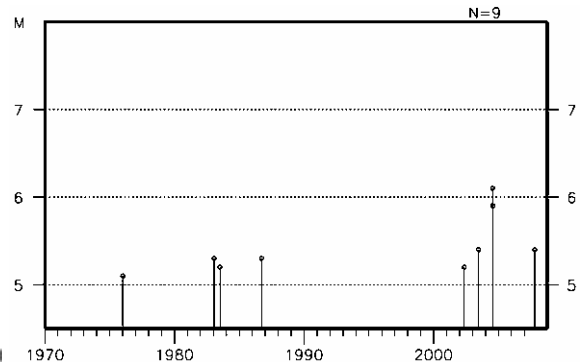
今回の地震の南東約 40km では 2004 年 7 月 22 日に M 6.1 の地震 (深さ 32km) が発生しており、沖縄本島で震度 3 を観測した。

1970 年以降の活動を見ると、この付近では M 5～6 クラスの地震が時折発生している。

領域 b 内の M - T 図と回数積算図



領域 c 内の M - T 図



東海地震の想定震源域及びその周辺の地震活動

[概況]

9月26日～10月2日及び10月6日～12日にかけて、長野県南部～愛知県東部で深部低周波地震活動があり短期的スロースリップ（ゆっくり滑り）の発生が観測された。

[地震防災対策強化地域判定会委員打合せ会検討結果]

10月29日に気象庁において第257回地震防災対策強化地域判定会委員打合せ会(定例会)を開催し、気象庁は「最近の東海地域とその周辺の地震・地殻活動」として次のコメントを発表した(図2～図9)。

現在のところ、東海地震に直ちに結びつくような変化は観測されていません。

全般的には顕著な地震活動はありません。静岡県中部ではプレート内で通常より活動レベルが低く、地殻内ではやや高い状態になっていますが、その他の地域では概ね平常レベルです。

東海地域及びその周辺の地殻変動には注目すべき特別な変化は観測されていません。

なお、愛知県のプレート境界における「短期的ゆっくり滑り」に起因すると見られる地殻変動と低周波地震活動が9月26日～10月2日及び10月6日～12日の2度にわたり観測されました。この付近では同様の現象が本年6月にも観測されています。

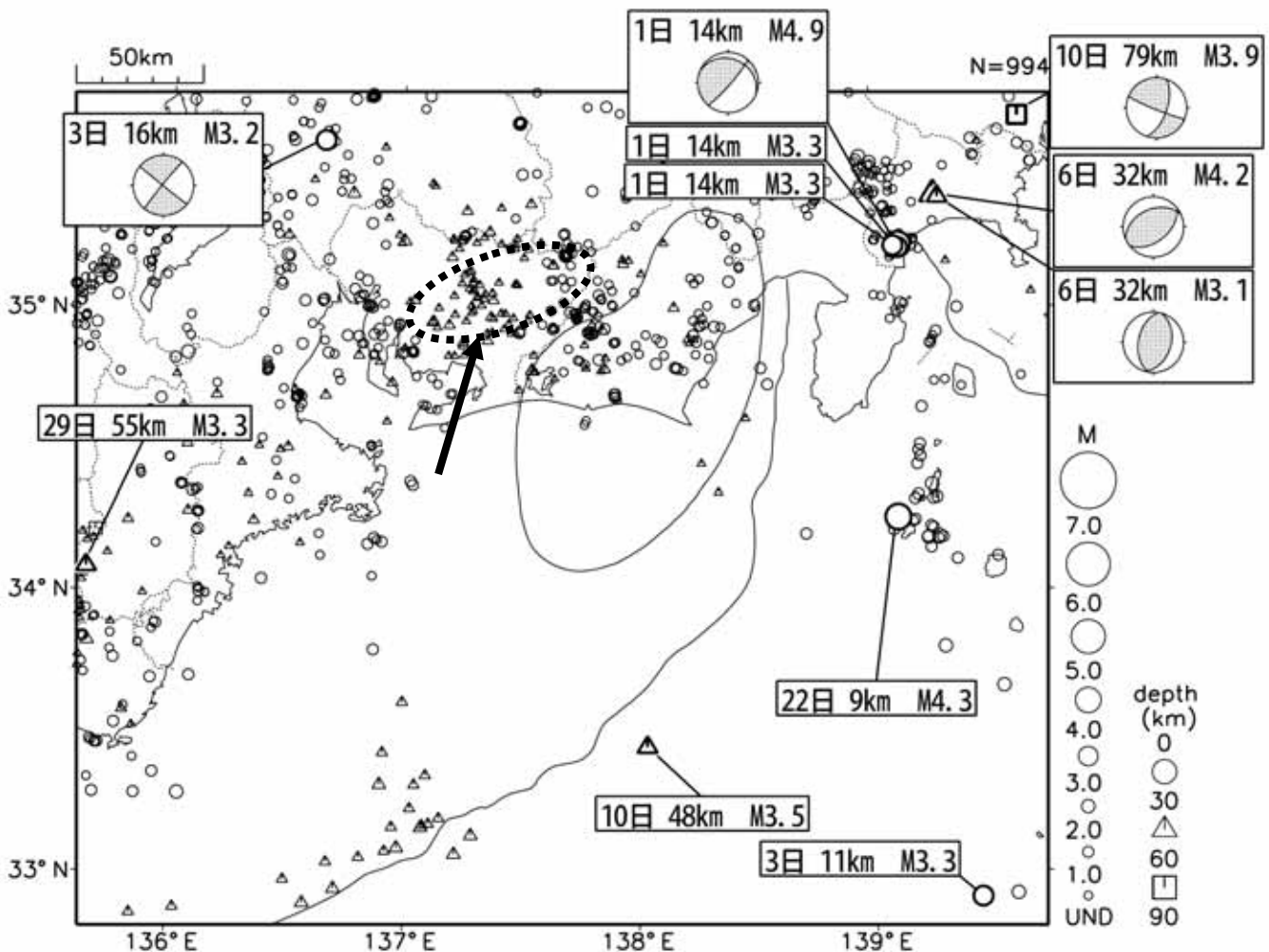


図1 震央分布図(2007年10月1日～31日:深さ90km以浅、Mすべて。M3.0以上の地震に「日、深さ、M」を付けた。すぐ下の図はP波初動による発震機構(下半球投影)。図中のナス型の領域は東海地震の想定震源域。)

9月26日～10月2日及び10月6日～12日にかけて、長野県南部から愛知県西部にかけてのプレート境界の短期的なゆっくり滑りに起因すると見られる、歪変化と深部低周波地震活動が観測された（p19～20及び平成19年9月地震・火山月報（防災編）を参照）。同様の現象は2007年6月にも観測されている（平成19年6月地震・火山月報（防災編）を参照）。この現象の詳細については平成17年7月地震・火山月報（防災編）を参照。）

1日02時21分、神奈川県西部の深さ14kmでM4.9の地震があり、最大震度5強を観測した。発震機構は北北西-南南東方向に圧力軸を持つ型で、フィリピン海プレートの沈み込みに伴う地震である。同日02時22分及び02時23分にM3.3の余震が発生している。（p8を参照）

3日12時08分、八丈島近海の深さ11kmでM3.3の地震が発生した。

3日21時35分、岐阜県美濃中西部の深さ16kmでM3.2の地震があり、最大震度1を観測した。発震機構は東西方向に圧力軸を持つ横ずれ断層型で、陸域の地殻内で発生した地震である。6日03時46分、神奈川県西部の深さ32kmでM4.2の地震があり、最大震度3を観測した。

発震機構は北北西-南南東方向に圧力軸を持つ逆断層型で、フィリピン海プレートの沈み込みに伴う地震である。同日23時48分にM3.1の余震が発生し、最大震度2を観測している。（p9を参照）

10日15時23分、三重県南東沖の深さ48kmでM3.5の地震が発生した。

10日23時43分、東京都23区の深さ79kmでM3.9の地震があり、最大震度2を観測した。発震機構は北北西-南南東方向に張力軸を持つ横ずれ断層型で、フィリピン海プレートの沈み込みに伴う地震である。

22日09時35分、新島・神津島近海の深さ9kmでM4.3の地震があり、最大震度4を観測した。（p11を参照）

29日15時03分、奈良県の深さ55kmでM3.3の地震があり、最大震度1を観測した。フィリピン海プレートの沈み込みに伴う地震である。

注：本文中の番号は、図1中の数字に対応する。

[東海地域の地震活動の頁で使われる用語]

・「想定震源域」(図1)と「固着域」(図4)

東海地震発生時には、「固着域」(プレート間が強く「くっついている」と考えられている領域)あるいはその周辺の一部からゆっくりしたずれ(前兆すべり)が始まり、最終的には「想定震源域」全体が破壊すると考えられている。

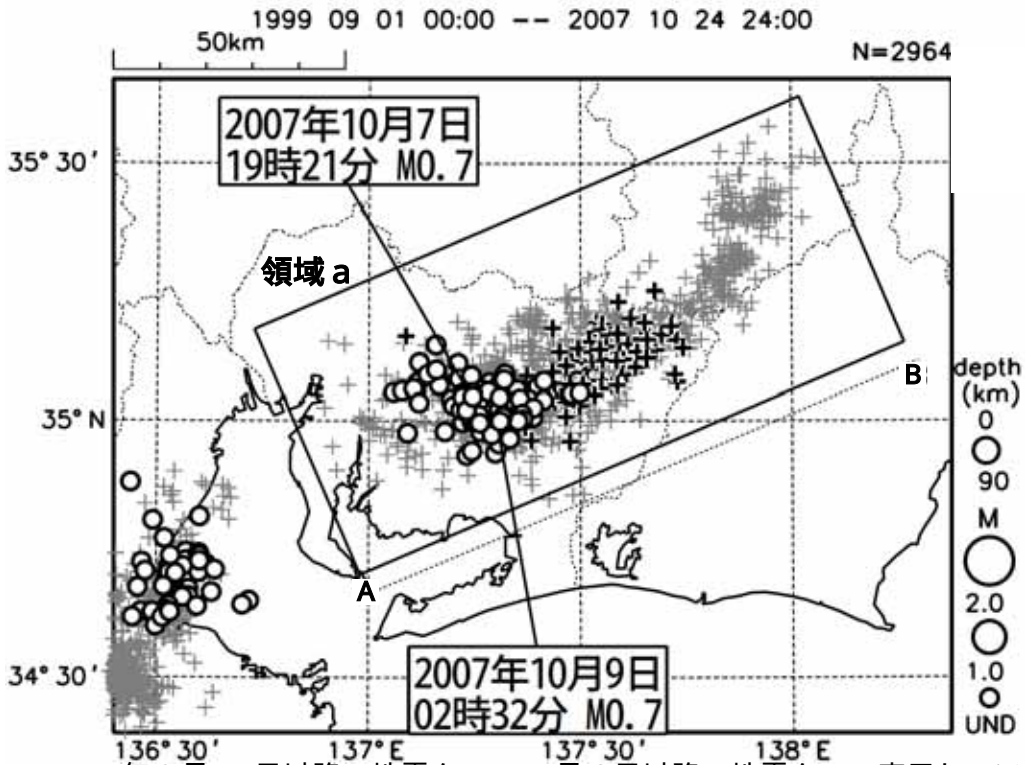
・「クラスタ除去」(図4と図5)

地震は時間空間的に群(クラスタ: cluster)をなして起きることが多くある。「本震とその後起きる余震」、「群発地震」などが典型的な群(クラスタ)で、余震活動等の影響を取り除いて地震活動全体の推移を見ることを「クラスタ除去」と言う。震央距離が3km以内、発生時間差が7日以内の地震をクラスタと見なし、最大地震で代表させている。

大規模な地震から国民の生命・財産を保護することを目的として、昭和53年(1978年)12月に施行された「大規模地震対策特別措置法」では、大規模な地震の発生のおそれがあり、その地震によって大きな被害が予想されるような地域をあらかじめ「地震防災対策強化地域(以下、「強化地域」という。)として指定し、地震予知のための観測施設の整備を強化し、あらかじめ地震防災に関する計画をたてる等、各種の措置を講じることとしている。強化地域は平成14年(2002年)4月に見直しが行われ、現在、静岡県全域と東京都、神奈川・山梨・長野・岐阜・愛知及び三重の各県にまたがる173市町村(平成19年4月現在)が強化地域に指定されている。強化地域では、マグニチュード8クラスと想定されている大地震(東海地震)が起こった場合、震度6弱以上(一部地域では震度5強程度)になり、沿岸では大津波の来襲が予想されている。気象庁では東海地震の直前の前兆現象を捕らえるため、地震、地殻変動等の観測データを常時監視している。

2007 年 9 月～10 月 長野県南部～愛知県西部 低周波地震

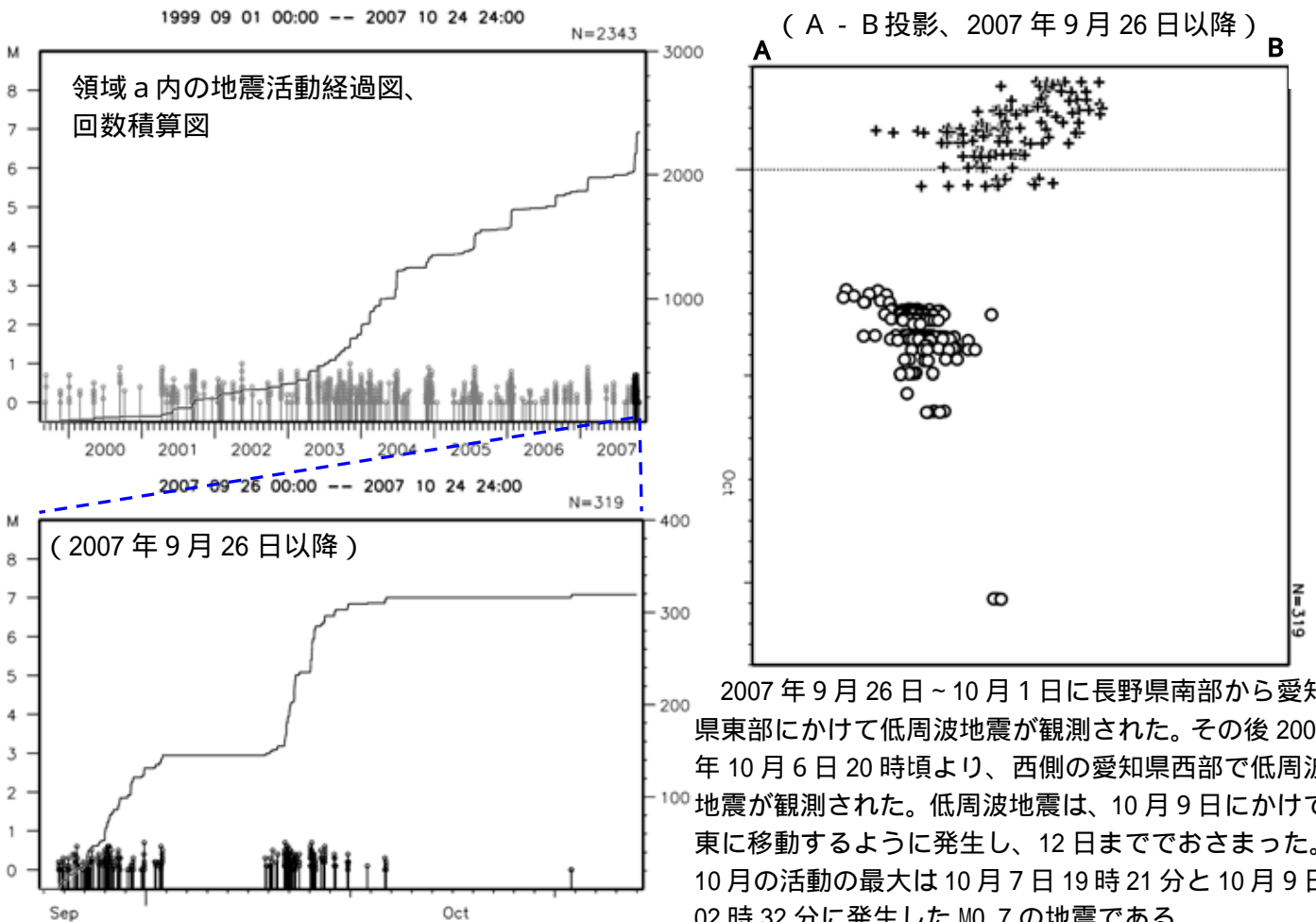
震央分布図（低周波地震のみ、1999 年 9 月以降、M すべて）



[2007 年 9 月 26 日以降の地震を +、10 月 6 日以降の地震を ○ で表示している。]

領域 a 内の時空間分布図

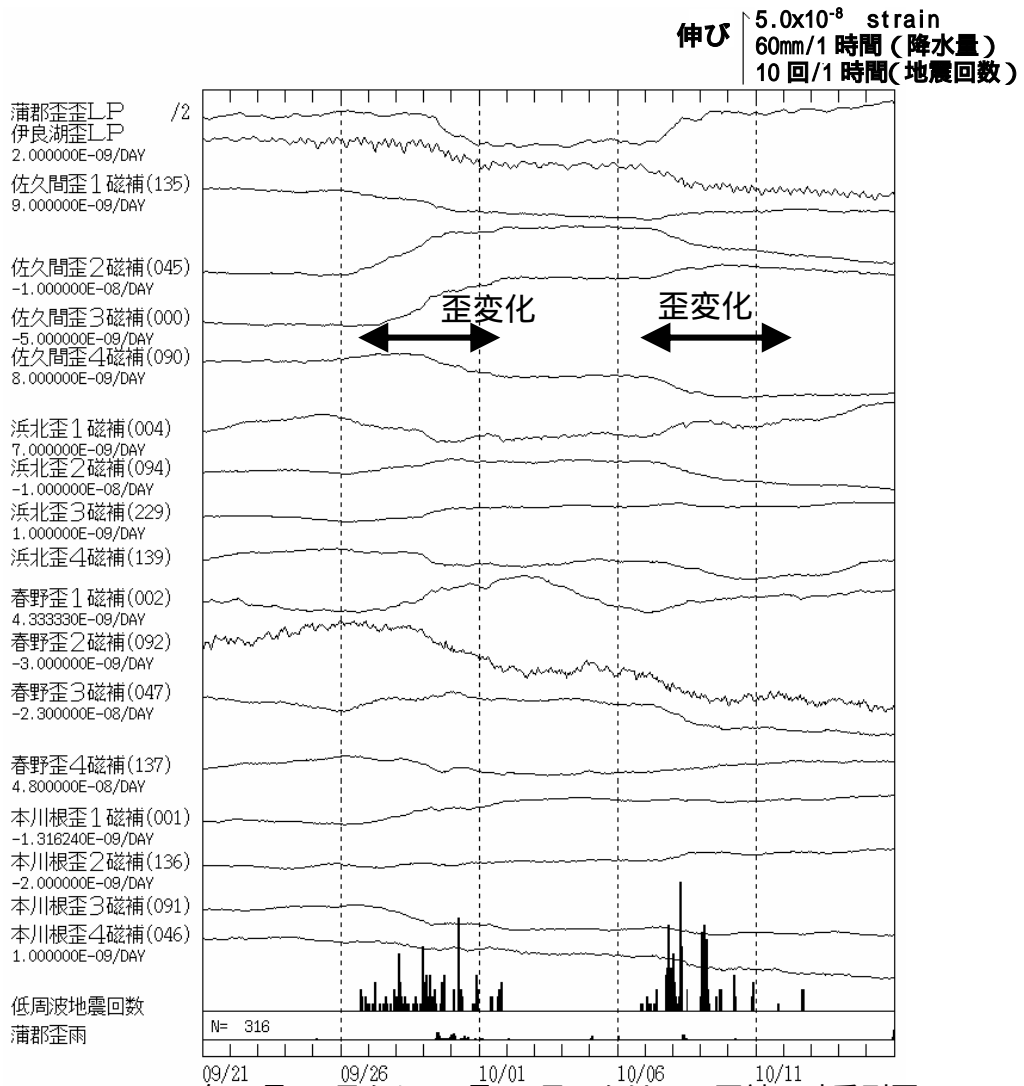
(A - B 投影、2007 年 9 月 26 日以降)



2007 年 9 月 26 日～10 月 1 日に長野県南部から愛知県東部にかけて低周波地震が観測された。その後 2007 年 10 月 6 日 20 時頃より、西側の愛知県西部で低周波地震が観測された。低周波地震は、10 月 9 日にかけて東に移動するように発生し、12 日まででおさまった。10 月の活動の最大は 10 月 7 日 19 時 21 分と 10 月 9 日 02 時 32 分に発生した M0.7 の地震である。

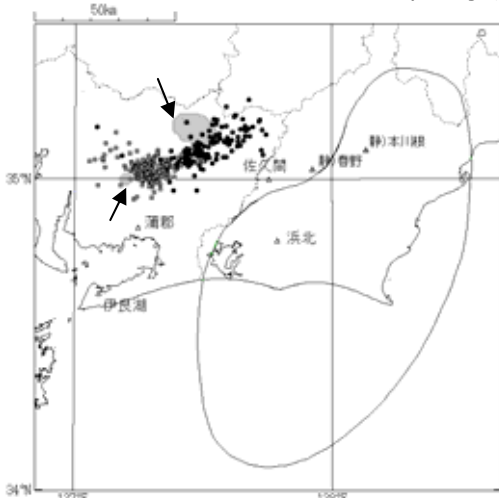
図 2 2007 年 9 月～10 月長野県南部～愛知県西部の低周波地震

低周波地震活動と同期した歪計の変化および推定される滑り候補点



2007 年 9 月 21 日から 10 月 15 日にかけての歪計の時系列図

気圧、潮汐、磁気補正を行ったデータを使用。観測点名下の数値は除去した長期トレンドの値を示す。春野、本川根は静岡県整備の観測点である。



歪変化より推定される滑り候補点

黒丸 () は2007年9月26日から10月5日0時までに発生した低周波地震の震央を示し、灰色丸 () は2007年10月5日から10月22日0時までに発生した低周波地震の震央を示す。また、灰色の領域 () は、それぞれ上図中の () の期間の歪変化から推定された滑り候補点の位置を示す。

図 3 低周波地震活動と同期した歪計の変化および推定される滑り候補点

東海地域の地震活動指数 (クラスタを除いた地震回数による)

2007年10月24日 現在

| | ① 固着域 | | ② 愛知県 | | ③ 浜名湖 | | | ④ 駿河湾 |
|----------------|---------------|--------------------|---------------|--------------------|-------------|---------------|-------------|--------------|
| | 地殻内 | フィリ ピン海 プレート | 地殻内 | フィリ ピン海 プレート | フィリピン海プレート内 | | | 全域 |
| | | | | | 西側 | 全域 | 東側 | |
| 短期活動指数 | 6 | 6 | 7 | 6 | 3 | 2 | 2 | 1 |
| 短期地震回数 (平均) | 10 (6.31) | 8 (5.90) | 20 (13.23) | 19 (14.08) | 1 (2.46) | 2 (5.91) | 1 (3.45) | 1 (6.06) |
| 中期活動指数 | 7 | 7 | 8 | 2 | 2 | 4 | 5 | 1 |
| 中期地震回数 (平均) | 28 (18.93) | 25 (17.69) | 55 (39.68) | 35 (42.24) | 2 (4.93) | 10 (11.82) | 8 (6.90) | 6 (12.12) |

* Mしきい値： M \geq 1.1：固着域、愛知県、浜名湖、M \geq 1.4：駿河湾

* クラスタ除去：震央距離が Δr 以内、発生時間差が Δt 以内の地震をグループ化し、最大地震で代表させる。

$\Delta r=3\text{km}$ 、 $\Delta t=7$ 日：固着域、愛知県、浜名湖

$\Delta r=10\text{km}$ 、 $\Delta t=10$ 日：駿河湾

* 対象期間： 短期：30日間（固着域、愛知県）、90日間（浜名湖、駿河湾）

中期：90日間（固着域、愛知県）、180日間（浜名湖、駿河湾）

* 基準期間： 1997年－2001年（5年間）：固着域、愛知県、1998年－2000年（3年間）：浜名湖

1991年－2000年（10年間）：駿河湾

【各領域の説明】 ① 固着域：固着していると考えられる領域。

② 愛知県：フィリピン海プレートが沈み込んでいく先の領域。

③ 浜名湖：固着域の縁。長期的スロースリップ（ゆっくりすべり）が発生する場所であり、同期して地震活動が変化すると考えられている領域。

④ 駿河湾：フィリピン海プレートが沈み込み始める領域。

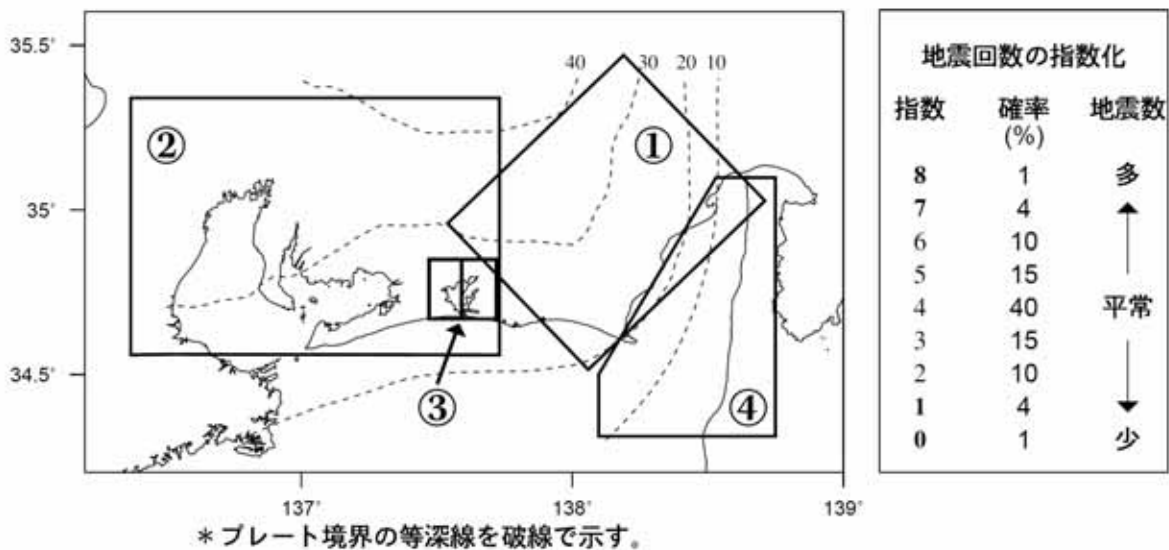


図4 東海地域の地震活動指数

固着域と愛知県の地殻内で活動指数が高く、駿河湾で低かった他は、ほぼ平常の活動であった。

浜名湖（フィリピン海プレート内）

1995/ 1/ 1~2007/10/24 M ≥ 1.1 *クラスタ除去したデータ

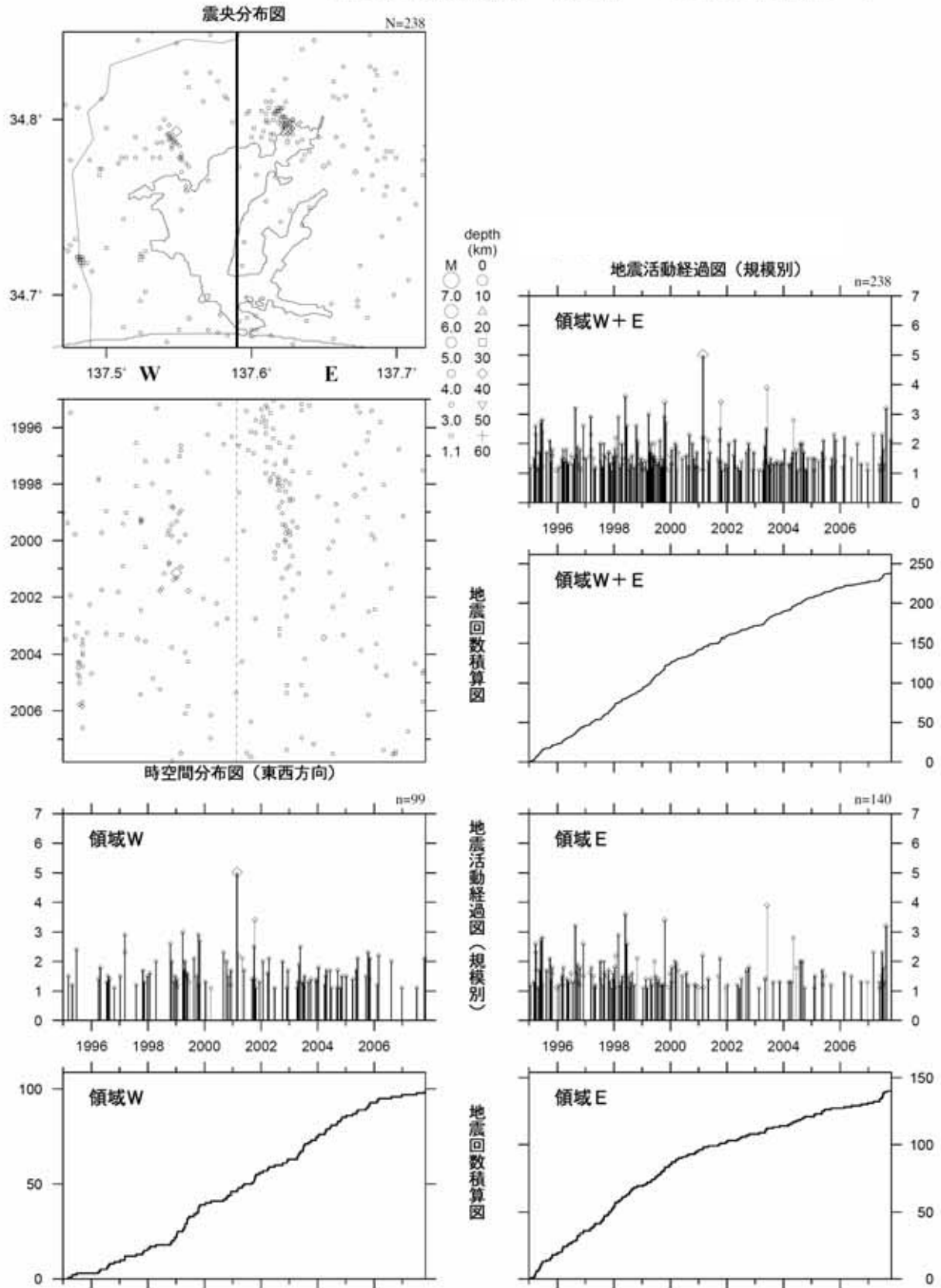


図5 浜名湖付近のフィリピン海プレート内の地震活動

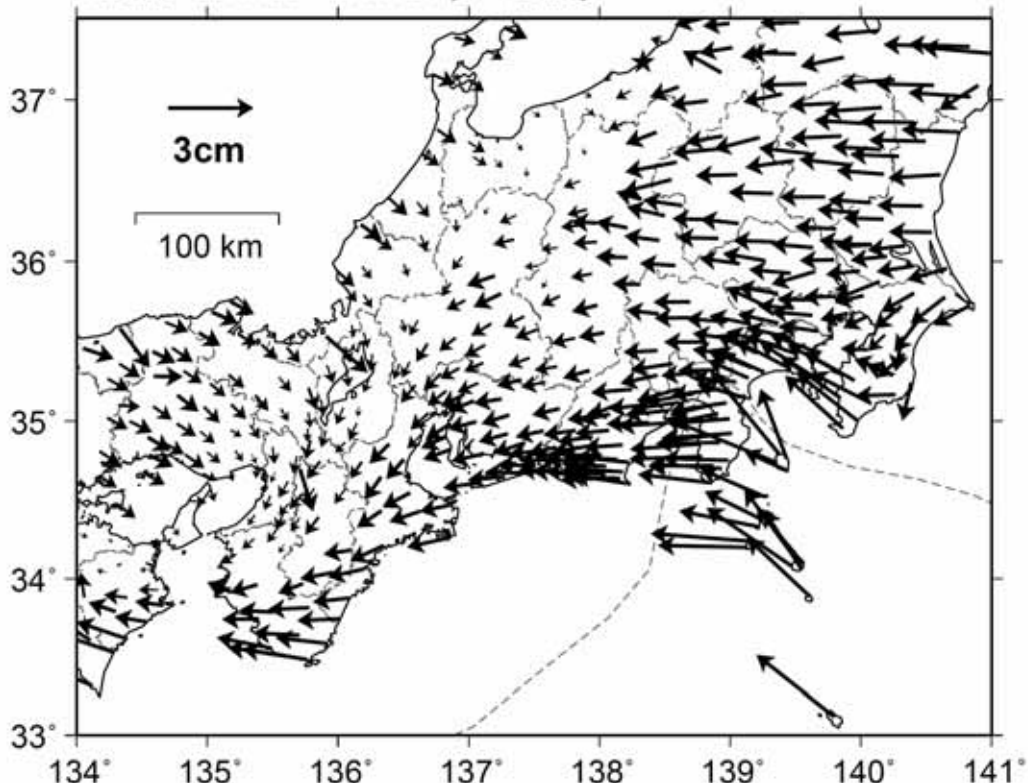
領域Eでは2000年終わりごろからの活動の低下が継続していたが、2007年7月～9月ごろにかけて活動が回復した。今期は再び低下傾向である。領域Wは2006年以降、活動が低下した状況である。

東海地方の最近の地殻変動（水平変動）【大湊固定】

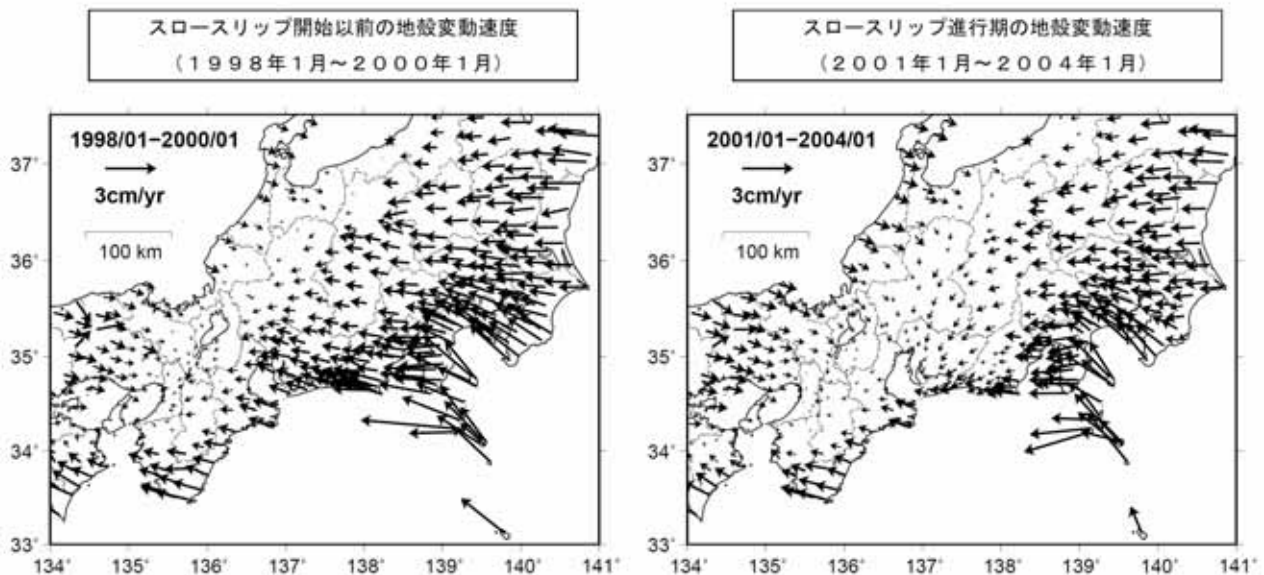
（ 2006 年 9 月～ 2007 年 9 月）

基準期間：2006/9/27 - 2006/10/6 [F2：最終解]

比較期間：2007/9/27 - 2007/10/6 [F2：最終解]



- ・ 2007年3月25日に発生した能登半島地震による地殻変動の影響は取り除いている。
- ・ 2007年7月16日に発生した新潟県中越沖地震による地殻変動の影響は取り除いている（暫定）。

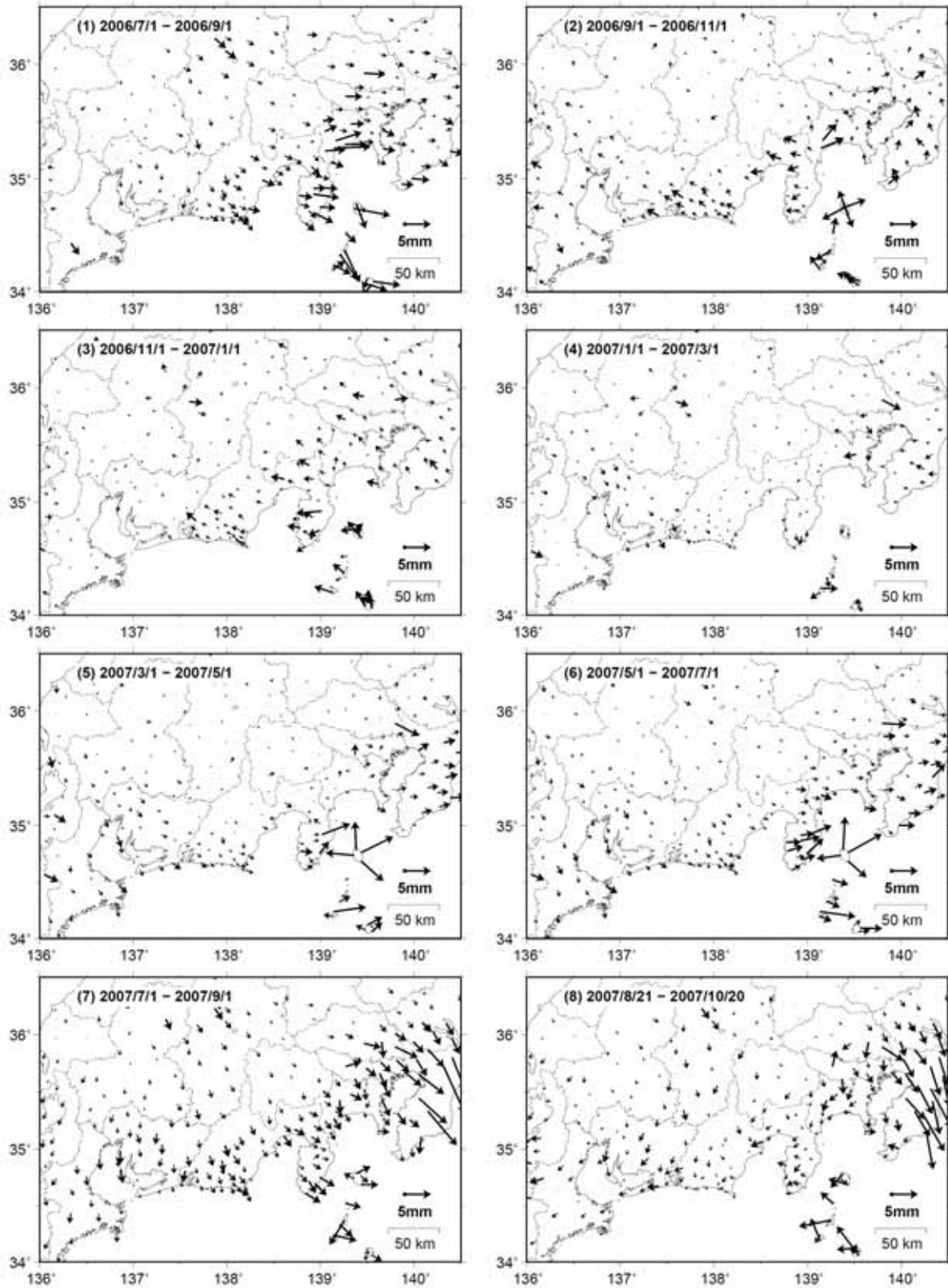


国土地理院資料

図 6 国土地理院のGPS観測結果による東海地域の非定常的地殻変動

上図は、最近のGPS観測点が1年前と比べて水平方向にどの程度動いたかを示したものである。（最近：2007年9月27日～2007年10月6日、新潟県のGPS観測点大湊を固定。）東海地方に西～北西方向に変動する領域が見られるが、これは下左図の、スロースリップ（ゆっくり滑り）開始以前の定常的な状態と似ている。

2ヶ月ごとの東海非定常地殻変動（水平変動）【大湊固定】



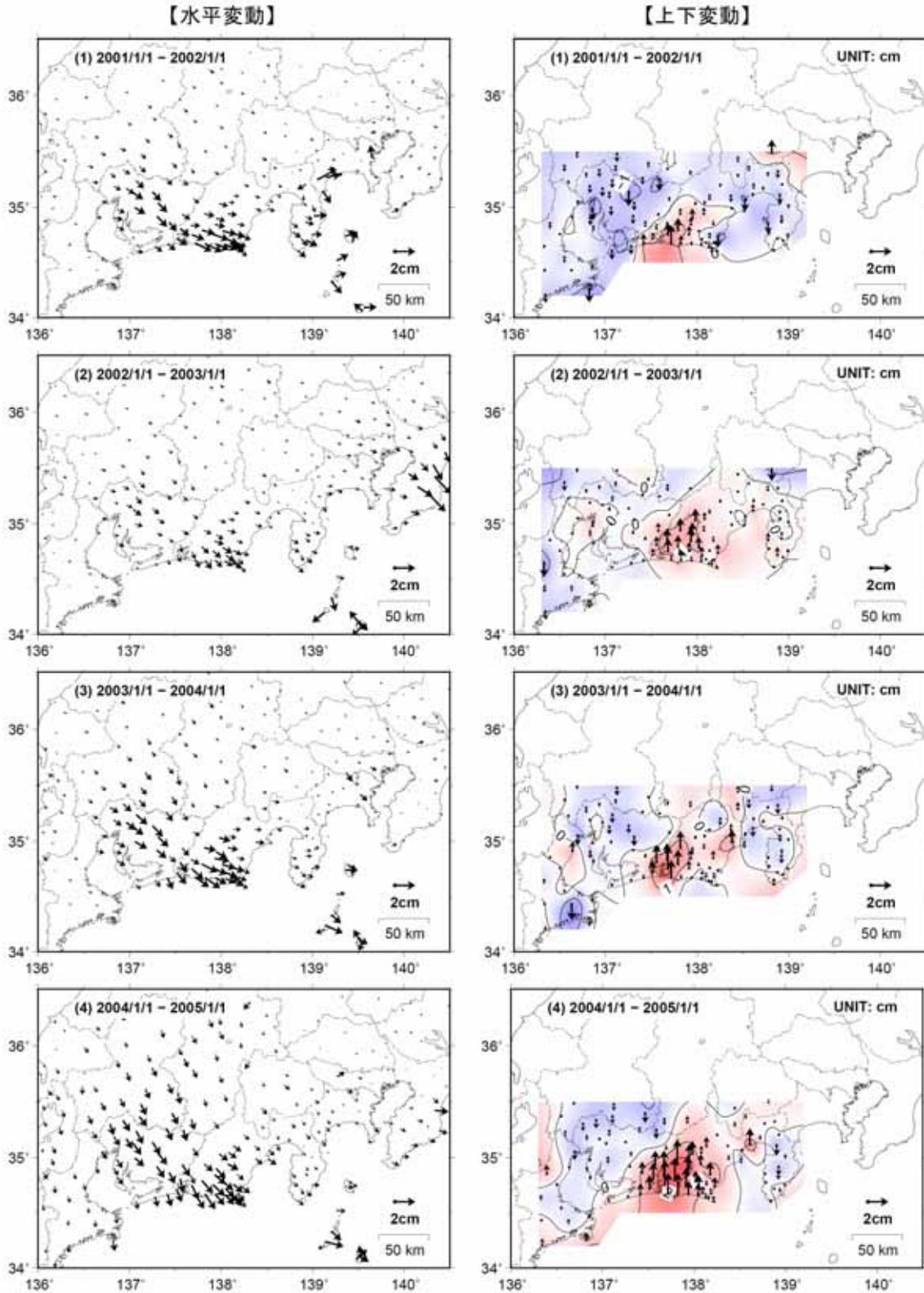
- ・平滑化した非定常地殻変動について、2ヶ月ごとの変動量を表示している。
- ・(5)は、2007年3月25日に発生した能登半島地震による地殻変動の影響を取り除いている。
- ・(7)は、2007年7月16日に発生した新潟県中越沖地震による地殻変動の影響を取り除いている（暫定）。

【年周推定（1998.0-2000.0）】国土地理院資料

図7 国土地理院のGPS観測結果による2ヶ月間で見えた東海非定常地殻変動
（2006年7月～2007年10月20日の水平変動）大湊固定

最近の図(8)では、東海地域に見られるベクトルは小さくなっており、ゆっくり滑りによる地殻変動は発生していないと思われる。房総半島で見られる南東向きの動きは、千葉県東方沖のゆっくり滑りによるものと考えられる。

1 年間で見た東海非定常地殻変動（1）【大潟固定】



- ・平滑化した非定常地殻変動について、1年間の変動量を表示している。
- ・2003年以降の上下成分は年周/半年周成分を除去していない。
- ・(4)は、2004年9月5日に発生した紀伊半島南東沖の地震および同年10月23日に発生した新潟県中越地震による地殻変動の影響を取り除いている。
- ・2004年9月から2005年初頭までは、2004年9月5日に発生した紀伊半島南東沖の地震の余効変動の影響が含まれると考えられる。

【年周推定（1998.0-2000.0）】国土地理院資料

図8 国土地理院のGPS観測結果による1年間で見た東海非定常地殻変動（1）

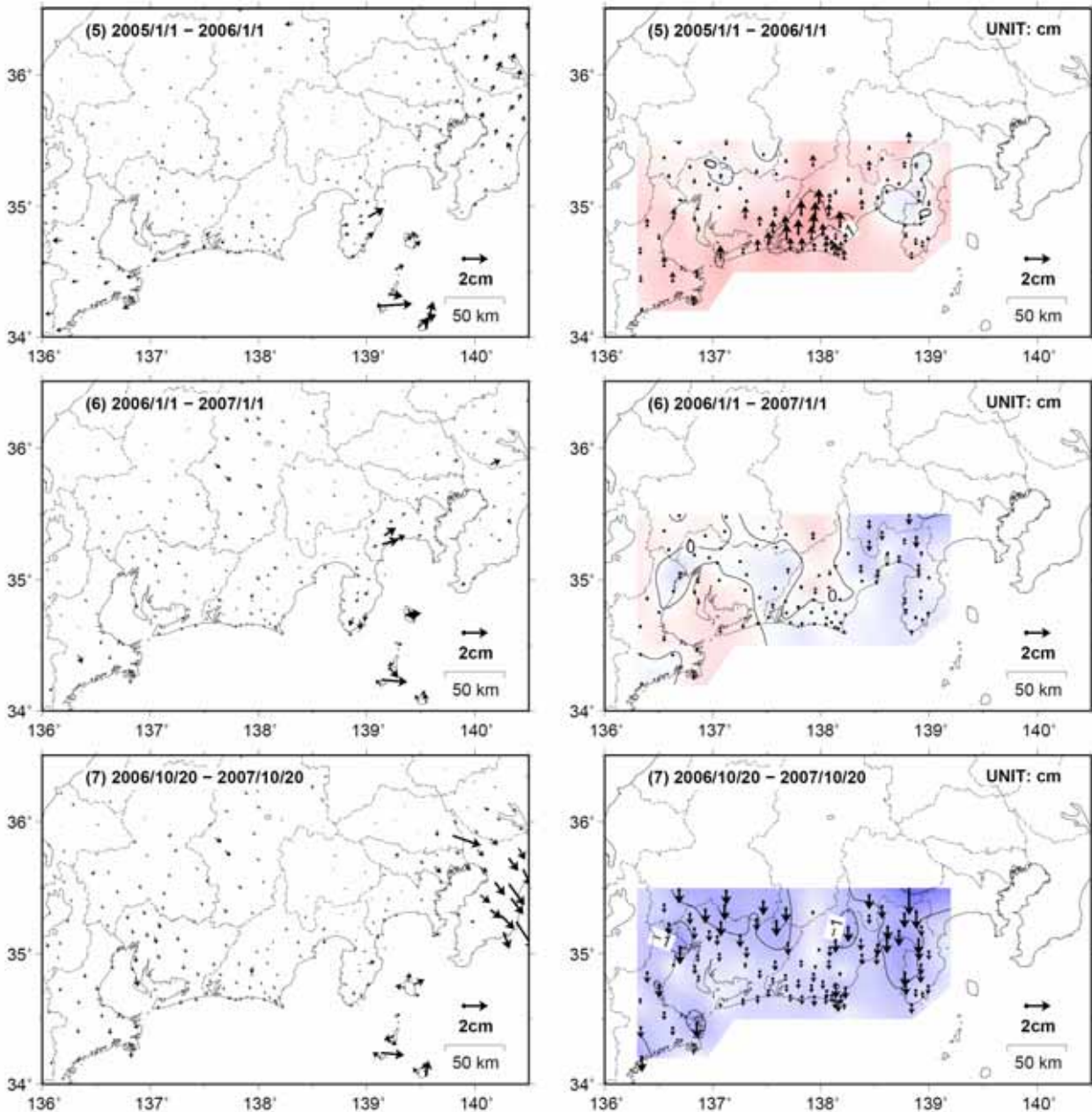
（2001年、2002年、2003年、2004年の水平変動と上下変動）大潟固定

ゆっくり滑りが進行していたこれらの期間中、浜名湖周辺を中心として南東向きの動き及び隆起（赤）があったことがわかる。

1 年間で見た東海非定常地殻変動（2）【大湊固定】

【水平変動】

【上下変動】



- ・平滑化した非定常地殻変動について、1年間の変動量を表示している。
- ・2003年以降の上下成分は年間/半年成分を除去していない。
- ・(7)は、2007年3月25日に発生した能登半島地震による地殻変動の影響を取り除いている。
- ・(7)は、2007年7月16日に発生した新潟県中越沖地震による地殻変動の影響を取り除いている（暫定）。

【年周推定（1998.0-2000.0）】国土地理院資料

図9 国土地理院のGPS観測結果による1年間で見た東海非定常地殻変動（2）

（2005年、2006年、最近1年間の水平変動と上下変動）大湊固定

ゆっくり滑りが停止した後の2006年以降（(6)と(7)）は、水平変動も上下変動も小さく、浜名湖周辺の顕著な隆起も見られない。

なお、各図の番号は(1)2001年からの通し番号である。

日本の主な火山活動

平成 19 年（2007 年）10 月の主な火山活動は次のとおりである。

【噴火した火山】

桜 島 [比較的静穏な噴火活動（レベル 2 ）]
29 日に南岳山頂火口で爆発的噴火が発生した。

諏訪之瀬島 [活発な状況（レベル 3 ）]
26 日に御岳火口で爆発的噴火が発生した。

【活発もしくはやや活発な状況の火山】

樽前山 [やや活発な状況]
A 火口及び B 噴気孔群は依然として高温の状態が続いている。

三宅島 [やや活発な状況]
多量の火山ガス放出が続いている。

硫黄島 [やや活発な状況]
国土地理院の観測によると、島全体が大きく隆起する地殻変動が続いている。

福徳岡ノ場 [やや活発な状況]
11 日及び 26 日の第三管区海上保安本部、17 日の海上保安庁が行った上空からの観測によると、火山活動によるとみられる変色水が確認された。

薩摩硫黄島 [やや活発な状況（レベル 2 ）]
噴煙活動はやや活発で、火山性地震のやや多い状態が続いている。

口永良部島 [やや活発な状況（レベル 2 ）]
火山性地震及び火山性微動は消長を繰り返しながらやや多い状態が続いている。

注 1 レベル

本資料で示すレベルは、現在 12 火山に導入している火山活動度レベルをいう。

注 2 記号の意味

- ：噴火した火山
- ：活動が活発もしくはやや活発な状況の火山
- ：静穏な状況であるが観測データ等に変化のあった火山、もしくはその他の記事を掲載した火山

海底火山

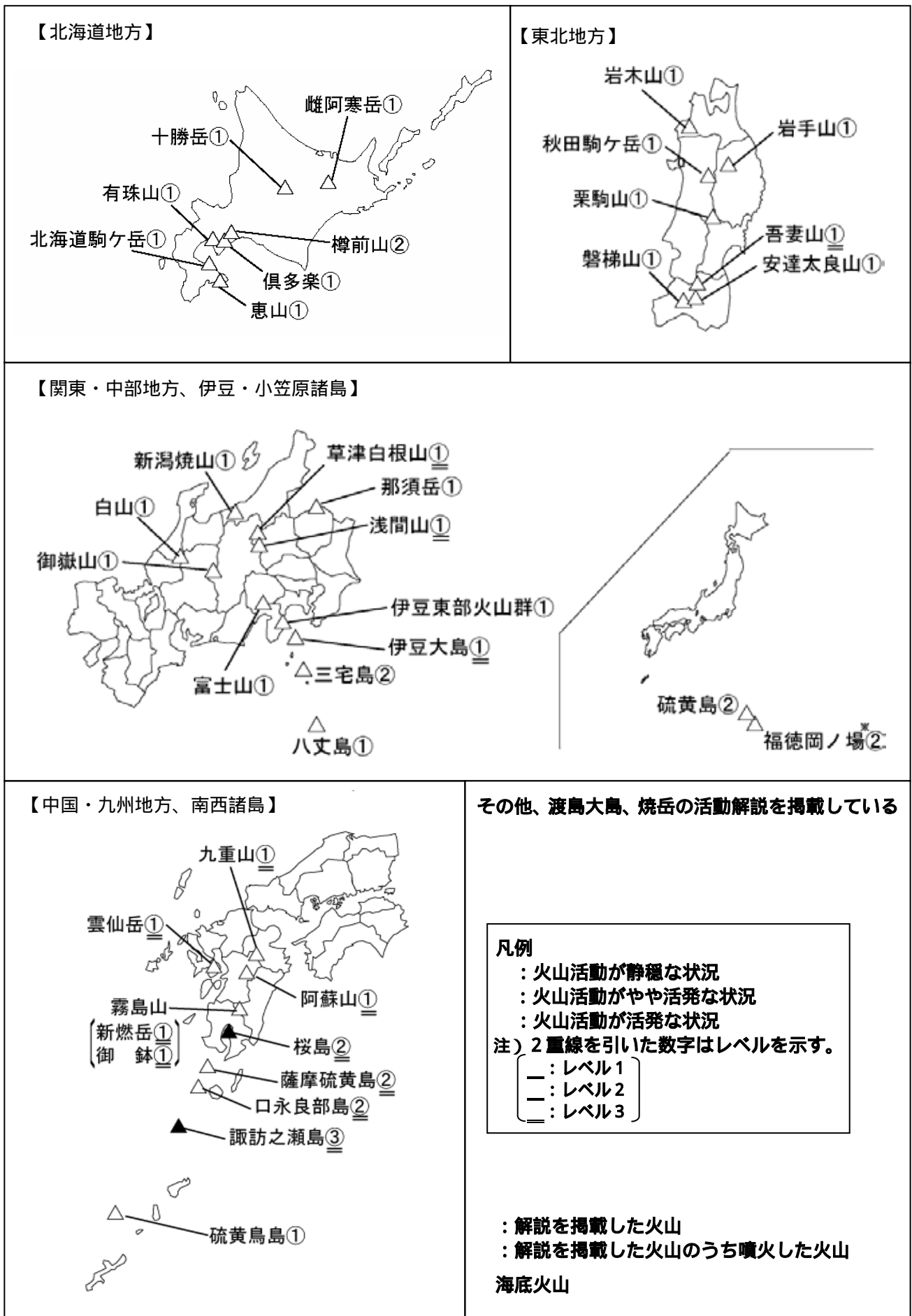


図1 各火山の活動状況

各火山の活動解説

【北海道地方】

雌阿寒岳 めあかんだげ 【静穏な状況】

1 日に行った現地調査では、ポンマチネシリ 96-1 火口及び赤沼 06 火口群の温度¹⁾の低下傾向が引き続き認められた。その他の火口等の噴煙の状況や地表面温度分布¹⁾に変化はなかった。地震活動、噴煙活動は低調な状態で、地殻変動に特段の変化はなく、火山活動は静穏に経過している。

1) 赤外熱映像装置による。赤外熱映像装置は物体が放射する赤外線を感じて温度分布を測定する測器であり、熱源から離れた場所から測定することができる利点があるが、測定距離や大気等の影響で実際の熱源の温度よりも低く測定される場合がある。

十勝岳 とちかだげ 【静穏な状況】

地震活動及び噴煙活動は低調な状態で、地殻変動に特段の変化はなく、火山活動は静穏に経過している。

樽前山 たるまへさん 【やや活発な状況】

5 日、9～11 日及び 17～18 日に行った現地調査では、A 火口及び B 噴気孔群では高温¹⁾の状態が続いていた。地磁気繰り返し観測²⁾では、特段の変化は認められなかった。山頂ドーム周辺で行った GPS 繰り返し観測では、山体直下のわずかな膨張が引き続きみられたが、山麓での GPS 連続観測では特段の変化はなかった。

火山活動はやや活発な状況で経過しており、火口周辺では注意が必要である。

2) プロトン磁力計による観測。火山は磁石のように磁気を帯びている。火山体内部で温度上昇があると、山頂火口の北側で全磁力値が増加し、南側で減少がみられる。

倶多楽 くつたらく 【静穏な状況】

登別市によると、大正地獄でごく小規模な熱湯噴出が時々見られたが、地震活動は低調な状態で、火山活動は静穏に経過している。

有珠山 うすざん 【静穏な状況】

地震活動及び噴煙活動は低調な状態で、地殻変動に特段の変化はなく、火山活動は静穏な状況で経過している。

北海道駒ヶ岳 ほっかいどうこまがたけ 【静穏な状況】

山腹の GPS 連続観測ではわずかな山体膨張が継続し、昭和 4 年火口では、2003 年 9 月以降見られている弱い噴気が時々観測された。

22～25 日に行った現地調査及び 31 日に行った上空からの観測（北海道開発局の協力による）では、昭和 4 年火口等の噴煙の状況や地表面温度分布¹⁾に変化はなかった。山頂付近で行った GPS 繰り返し観測及び地磁気繰り返し観測²⁾では、特段の変化は認められなかった。地震活動は低調な状態で、火山活動は静穏に経過している。

恵山 えさん 【静穏な状況】

31 日に行った上空からの観測（北海道開発局の協力による）では、溶岩ドーム西側の噴気の状況や地表面温度分布¹⁾に変化はなかった。地震活動は低調な状態で、火山活動は静穏に経過している。

渡島大島 おしまおおしま 【静穏な状況】

31 日に行った上空からの観測（北海道開発局の協力による）では、山頂付近に噴気は認められず、中央火口丘の地表面温度分布¹⁾に変化はなく、火山活動は静穏な状況であった。

【東北地方】

岩木山 いわきさん 【静穏な状況】

地震活動は低調な状態で、火山活動は静穏に経過している。

岩手山 いわてさん 【静穏な状況】

地震活動、噴煙活動は低調な状態で、火山活動は静穏に経過している。

秋田駒ヶ岳 あきたこまがたけ 【静穏な状況】

3 日に行った現地調査では、女岳山頂部の噴気の状況や地表面温度分布¹⁾に変化はなかった。地震活動は低調な状態で、火山活動は静穏に経過している。

栗駒山 くりこまやま 【静穏な状況】

地震活動は低調な状態で、火山活動は静穏に経過している。

吾妻山 あづまやま 【静穏な状況（レベル 1）】

地震活動、噴煙活動は低調な状態で、地殻変動に特段の変化はなく、火山活動は静穏に経過している。

安達太良山 あだたらやま **【静穏な状況】**

地震活動、噴煙活動は低調な状態で、地殻変動に特段の変化はなく、火山活動は静穏に経過している。

磐梯山 ばんだいきん **【静穏な状況】**

17 日及び 24 日に行った現地調査では、山体北側火口壁及び沼の平の噴気の状態や地表面温度分布¹⁾に変化はなかった。

27 日に火山性微動が観測されたが、振幅は小さく継続時間も短かった。また、噴気の状態や地殻変動にも特段の変化は認められず、地震活動も低調な状態で、火山活動は静穏に経過している。

土交通省北陸地方整備局の協力による)の結果、噴気量や噴気孔の位置に特段の変化はなかった。焼岳付近を震源とする地震は少なく、火山活動は静穏に経過している

御嶽山 おんたけさん **【静穏な状況】**

地震活動、噴気活動は低調な状態で、地殻変動に特段の変化はなく、火山活動は静穏に経過している。

白山 はくさん **【静穏な状況】**

地震活動は低調な状態で、国土交通省金沢河川国道事務所の土砂災害監視用カメラでは山頂部に噴気は認められず、火山活動は静穏に経過している。

富士山 ふじさん **【静穏な状況】**

地震活動は低調な状態で、火山活動は静穏に経過している。

【関東・中部地方、伊豆・小笠原諸島】

那須岳 なすだけ **【静穏な状況】**

地震活動、噴煙活動は低調な状態で、地殻変動に特段の変化はなく、火山活動は静穏に経過している。

草津白根山 くさつしらねさん **【静穏な状況（レベル1）】**

地震活動、噴煙活動は低調な状態で、地殻変動に特段の変化はなく、火山活動は静穏に経過している。

浅間山 あさまやま **【静穏な状況（レベル1）】**

噴煙活動はやや活発な状態が続いており、噴煙高度は火口縁上 100～200m で推移した。

25 日に行った現地調査では、二酸化硫黄放出量³⁾は一日あたり 100 トンで、やや少ない状態が続いている。

地震活動は低調な状態で、地殻変動に特段の変化はなく、火山活動は静穏に経過している。

伊豆東部火山群 いずとうぶかさんぐん **【静穏な状況】**

地震活動は低調な状態で、噴煙などの表面現象は認められず、地殻変動に特段の変化はなく、火山活動は静穏に経過している。

伊豆大島 いずおおしま **【静穏な状況（レベル1）】**

GPS、光波距離計⁴⁾及び体積歪計⁵⁾による連続観測では、地下深部へのマグマ注入によると考えられる島全体の膨張傾向が 2007 年 3 月頃から加速していたが、7 月以降は鈍化傾向が見られている。

23 日に行った現地調査では、三原山山頂火口内及びその周辺に引き続き弱い噴気が認められた。三原山山頂火口内の中央火孔の温度や地表面温度分布¹⁾に変化はなかった。

地震活動は低調な状態で、火山活動は静穏に経過している。

3) 紫外線差分吸収分光計 (DOAS) による。DOASは、紫外線のある波長帯の二酸化硫黄の吸収を利用して、二酸化硫黄濃度を測定する機器。

新潟焼山 にいがたやけやま **【静穏な状況】**

地震活動は低調な状態で、新潟県土木部砂防課の焼山温泉監視カメラでは噴煙活動に特段の変化はなく、火山活動は静穏に経過している。

焼岳 やけど **【静穏な状況】**

従来と比べ噴気がやや多いとの連絡が 30 日あったが、翌 31 日に行った上空からの観測(国

4) レーザーなどを用いて山体に設置した反射鏡までの距離を測定する機器。山体の膨張や収縮による距離の変化を観測している。

5) センサーで周囲の岩盤から受ける力による体積の変化をとらえ、岩石の伸びや縮みを精密に観測する機器。火山体直下へのマグマの注入等により変化が観測される。

みやけしま
三宅島 [やや活発な状況]

4日、18日及び24日に行った現地調査では、二酸化硫黄放出量³⁾は一日あたり1,000~6,000トンで、依然として多量の火山ガス放出が続いている。また、三宅村の火山ガス濃度観測によると、山麓でたびたび高濃度の二酸化硫黄が観測されている。

山頂火口直下を震源とする火山性地震は、増減を繰り返しながらやや多い状態が続いている。噴煙高度は火口縁上概ね200mで推移した。

地磁気連続観測²⁾では、山体内部の温度低下を示す変化が鈍化しながらも続いている。

GPS連続観測では、山体浅部の収縮が徐々に小さくなりながら継続している。

火山活動はやや活発な状況で経過しており、多量の火山ガスの放出は当分継続すると考えられる。風下にあたる地区では火山ガスに対する警戒が必要である。また、雨による泥流にも注意が必要である。

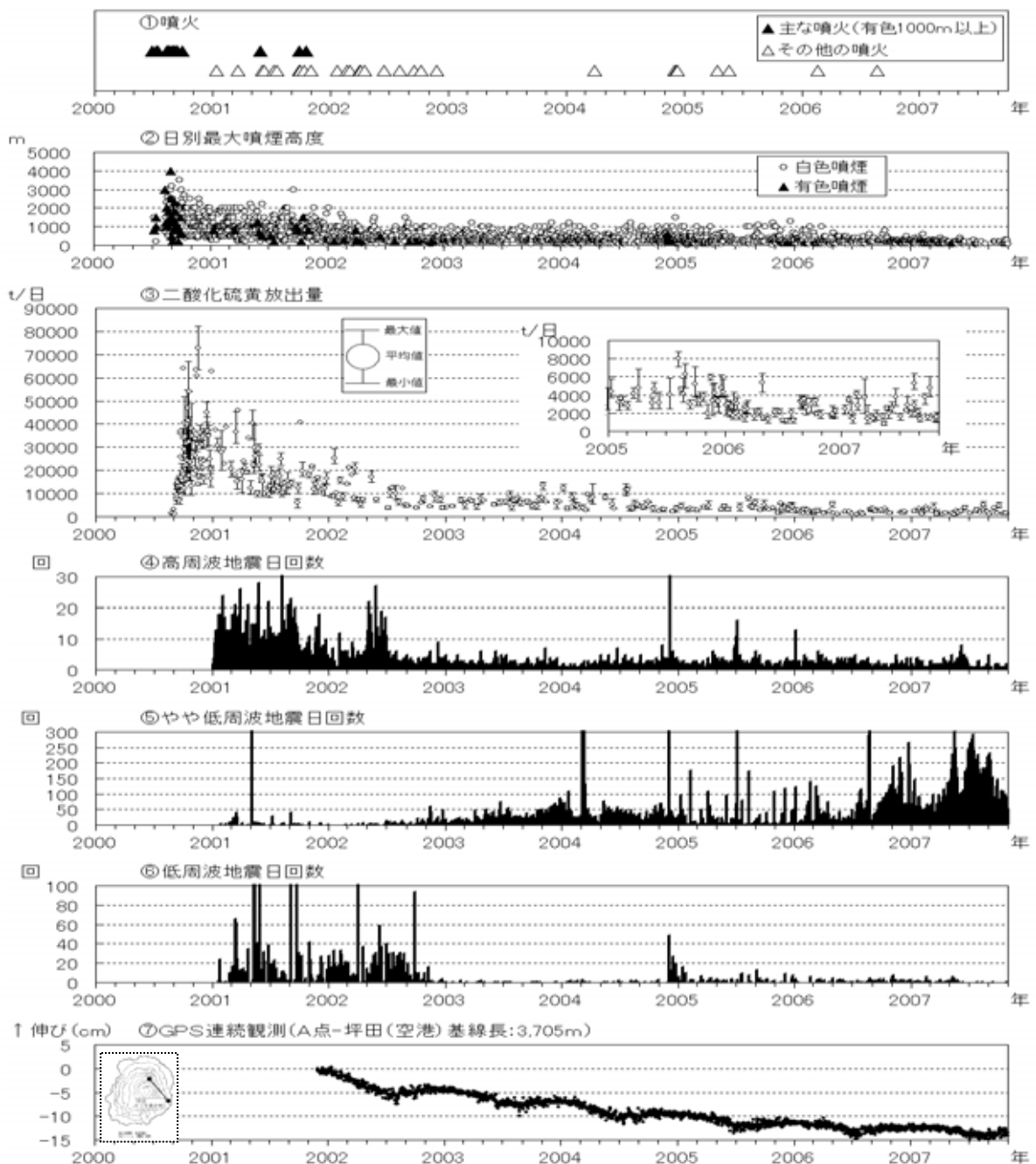


図2 三宅島 最近の火山活動の推移（2000年1月～2007年10月）
は、海上保安庁、陸上自衛隊、海上自衛隊、航空自衛隊、東京消防庁及び警視庁の協力を得て作成。
、及び は、地震の種類別に計数を開始した2001年1月1日からのデータを掲載

八丈島 はちじょうじま 【静穏な状況】

地震活動は低調な状態で、火山活動は静穏に経過している。

硫黄島 いおうじま 【やや活発な状況】

国土地理院及び防災科学技術研究所の観測によると、島全体が大きく隆起する地殻変動は、2007 年 1 月頃に鈍化したものの現在も継続しており、島内の地震活動もやや活発な状態が続いている。

硫黄島の火山活動はやや活発な状況が続いており、従来から小規模な水蒸気爆発が見られていた領域では、今後も注意が必要である。

福德岡ノ場 ふくとくおか の ば 【やや活発な状況】

11 日及び 26 日に第三管区海上保安本部が、17 日に海上保安庁が行った上空からの観測によると、火山活動によると考えられる変色水が確認された。

【九州地方及び南西諸島】

九重山 くじゅうざん 【静穏な状況（レベル 1）】

地震活動、噴煙活動は低調な状態で、地殻変動に特段の変化はなく、火山活動は静穏に経過している。

阿蘇山 あそざん 【静穏な状況（レベル 1）】

1 日、5 日、12 日、16 日、22 日及び 31 日に行った現地調査では、引き続き中岳第一火口南側火口壁の一部の噴気孔で赤熱現象が確認されたが、中岳第一火口の湯だまりの湯量や表面温度¹⁾に特段の変化はなかった。

25 日に行った現地調査では、二酸化硫黄放出量³⁾は一日あたり 400 トンで、やや少ない状態が続いている。

地震活動、噴煙活動は低調な状態で、地殻変動や地磁気²⁾に特段の変化はなく、火山活動は静穏に経過している。

なお、阿蘇火山防災会議協議会の火山ガス濃度観測によると、中岳第一火口付近ではときどき高濃度の二酸化硫黄が観測されており、中岳第一火口付近では引き続き火山ガスに対する注意が必要である。

雲仙岳 うんぜんだけ 【静穏な状況（レベル 1）】

16 日に行った現地調査では、平成新山の地表面温度分布¹⁾に変化はなかった。地震活動、噴煙活動は低調な状態で、地殻変動に特段の変化はなく、火山活動は静穏に経過している。

霧島山（新燃岳）きりしまやま しんもえだけ 【静穏な状況（レベル 1）】

GPS 連続観測では、新燃岳のわずかな山体膨張が継続しているが、地震活動、噴煙活動は低調な状態で、火山活動は静穏に経過している。

霧島山（御鉢）きりしまやま おはち 【静穏な状況（レベル 1）】

地震活動、噴煙活動は低調な状態で地殻変動に特段の変化はなく、火山活動は静穏に経過している。

桜島 さくらじま 【比較的静穏な噴火活動（レベル 2）】

29 日に南岳山頂火口で噴煙高度が火口縁上 2,400m に達する爆発的噴火が発生したほか、19 日にごく小規模な噴火が発生した。

26 日から 28 日にかけて火山性地震及び火山性微動が一時的にやや増加した。

24 日及び 25 日に行った現地調査では、二酸化硫黄放出量³⁾は一日あたり 800~1,100 トンで、やや多い状態が続いている。

国土地理院による GPS 連続観測では、始良カルデラ（鹿児島湾奥部）の地下深部へのマグマ注入によると考えられる長期的な膨張が継続している。

桜島では長期にわたり噴火活動が継続しており、南岳山頂火口及び昭和火口から半径 2 km 以内では注意が必要である。

薩摩硫黄島 さつまいおうじま 【やや活発な状況（レベル 2）】

硫黄岳山頂火口の噴煙活動はやや活発で、噴煙高度は火口縁上概ね 300m で推移した。

火山性地震はやや多い状態が続いている。

火山活動はやや活発な状況で経過しており、硫黄岳山頂火口周辺では注意が必要である。

口永良部島 くちのえらぶじま 【やや活発な状況（レベル 2）】

火山性地震及び火山性微動は消長を繰り返しながらやや多い状態が続いている。

火山活動はやや活発な状況で経過しており、新岳火口周辺では注意が必要である。

なお、遠望カメラ（新岳火口の北西約 3 km に設置）による観測では新岳火口周辺の噴気等は観測されず、GPS 連続観測では、新岳の膨張を示す地殻変動は 2007 年 6 月頃よりほぼ停止した状態が続いている。

諏訪之瀬島 [活発な状況（レベル3）]

26 日に御岳^{あたけ}火口で爆発的噴火が発生したほか、小規模な噴火が時々発生した。十島^{としま}村役場諏訪之瀬島出張所によると、集落（御岳の南南西約 4 km）で降灰が時々確認された。

火山性地震及び火山性微動は消長を繰り返しながらやや多い状態が続いている。

火山活動は活発な状況で経過しており、御岳火口から半径 2 km 以内では注意が必要である。

硫黄島 [静穏な状況]

1 日に海上から行った観測では、従来から見られていたごく弱い少量の白色噴気が認められた程度で、火山活動に特段の変化はなかった。

資料 1 2007 年 10 月の火山情報発表状況

火山情報の発表はなかった。

資料 2 過去 1 年間の火山活動の状況（やや活発もしくは活発な状況であった火山）

| 火 山 名 | | 平成18年 | | 平成19年 | | | | | | | | | | | | |
|------------|-------|-------|-----|-------|----|----|----|----|----|----|----|----|-----|--|--|--|
| | | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | | | |
| 十 勝 岳 | 噴火活動 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 樽 前 山 | 噴火活動 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 御 嶽 山 | 噴火活動 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 三 宅 島 | 噴火活動 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 硫 黄 島 | 噴火活動 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 福 徳 岡 ノ 場 | 噴火活動 | | | | | | | | | | | | - | | | |
| 霧 島 山（新燃岳） | 噴火レベル | | | | | | | | | | | | | | | |
| 霧 島 山（御鉢） | 噴火レベル | | | | | | | | | | | | | | | |
| 桜 島 | 噴火レベル | | | | | | | | | | | | | | | |
| 薩 摩 硫 黄 島 | 噴火レベル | | | | | | | | | | | | | | | |
| 口 永 良 部 島 | 噴火レベル | | | | | | | | | | | | | | | |
| 諏 訪 之 瀬 島 | 噴火レベル | | | | | | | | | | | | | | | |

「噴火」は噴火の有無を示す。「レベル」あるいは「活動」は、火山活動度レベルが導入されている火山については火山活動度レベルを、それ以外の火山については活動評価を示す。

| |
|--|
| <p>凡例</p> <ul style="list-style-type: none"> ：噴火 ：火山活動が静穏な状況もしくはレベル 1 ：火山活動がやや活発な状況もしくはレベル 2 ：火山活動が活発な状況もしくはレベル 3 ：観測データがなく評価対象外 |
|--|

資料 3 全国の火山活動評価結果（10 月 31 日現在）

（ 1 ）主な活火山

| | 火山名 | 火山活動評価（10 月 31 日現在） | 最近の活動経過 |
|-------------------|---------|-----------------------|---|
| 北海道地方 | 雌阿寒岳 | 静穏な状況 | 平成 17 年 6 月 21 日 静穏 平成 18 年 2 月 18 日 やや活発 3 月 21 日 【噴火】活発 4 月 12 日 やや活発 5 月 25 日 静穏 |
| | 十勝岳 | 静穏な状況 | 平成 17 年 6 月 21 日 やや活発 平成 19 年 2 月 16 日 静穏 |
| | 樽前山 | やや活発な状況 | 平成 17 年 6 月 21 日 やや活発 |
| | 倶多楽 | 静穏な状況 | 平成 18 年 2 月 28 日 静穏 |
| | 有珠山 | 静穏な状況 | 平成 17 年 6 月 21 日 静穏 |
| | 北海道駒ヶ岳 | 静穏な状況 | 平成 17 年 6 月 21 日 静穏 |
| | 恵山 | 静穏な状況 | 平成 17 年 11 月 2 日 静穏 |
| 東北地方 | 岩木山 | 静穏な状況 | 平成 19 年 10 月 16 日 静穏 |
| | 岩手山 | 静穏な状況 | 平成 17 年 6 月 21 日 静穏 |
| | 秋田駒ヶ岳 | 静穏な状況 | 平成 17 年 6 月 21 日 静穏 |
| | 栗駒山 | 静穏な状況 | 平成 18 年 11 月 14 日 静穏 |
| | 吾妻山 | 静穏な状況（レベル 1） | 平成 17 年 2 月 1 日 静穏 |
| | 安達太良山 | 静穏な状況 | 平成 17 年 6 月 21 日 静穏 |
| | 磐梯山 | 静穏な状況 | 平成 17 年 6 月 21 日 静穏 |
| 関東・中部地方及び伊豆・小笠原諸島 | 那須岳 | 静穏な状況 | 平成 17 年 6 月 21 日 静穏 |
| | 草津白根山 | 静穏な状況（レベル 1） | 平成 17 年 2 月 1 日 静穏（レベル 1） |
| | 浅間山 | 静穏な状況（レベル 1） | 平成 15 年 11 月 4 日 やや活発（レベル 2） 平成 16 年 7 月 20 日 静穏（レベル 1） 7 月 31 日 やや活発（レベル 2） 9 月 1 日 【噴火】活発（レベル 3） 平成 17 年 6 月 21 日 やや活発（レベル 2） 平成 18 年 9 月 22 日 静穏（レベル 1） |
| | 新潟焼山 | 静穏な状況 | 平成 18 年 2 月 28 日 静穏 |
| | 御嶽山 | 静穏な状況 | 平成 17 年 6 月 21 日 静穏 平成 19 年 1 月 19 日 やや活発 平成 19 年 5 月 25 日 静穏 |
| | 白山 | 静穏な状況 | 平成 17 年 11 月 2 日 静穏 |
| | 富士山 | 静穏な状況 | 平成 17 年 6 月 21 日 静穏 |
| | 箱根山 | 静穏な状況 | 平成 18 年 11 月 14 日 静穏 |
| | 伊豆東部火山群 | 静穏な状況 | 平成 17 年 6 月 21 日 静穏 |
| | 伊豆大島 | 静穏な状況（レベル 1） | 平成 15 年 11 月 4 日 静穏（レベル 1） |
| | 三宅島 | やや活発な状況 | 平成 17 年 6 月 21 日 やや活発 |
| | 八丈島 | 静穏な状況 | 平成 18 年 2 月 28 日 静穏 |
| | 硫黄島 | やや活発な状況 | 平成 17 年 6 月 21 日 静穏 平成 19 年 1 月 9 日 やや活発 |
| 福徳岡ノ場 | やや活発な状況 | 平成 17 年 11 月 2 日 やや活発 | |

| | 火山名 | 火山活動評価（10月31日現在） | 最近の活動経過 |
|-----------|----------|------------------|---|
| 九州地方・南西諸島 | 九重山 | 静穏な状況（レベル1） | 平成 17 年 2 月 1 日 静穏（レベル1） |
| | 阿蘇山 | 静穏な状況（レベル1） | 平成 15 年 11 月 4 日 やや活発（レベル2） 平成 16 年 1 月 14 日 【噴火（土砂噴出）】 活発（レベル3） 2 月 13 日 やや活発（レベル2） 平成 17 年 4 月 14 日 【噴火（土砂噴出）】 活発（レベル3） 5 月 13 日 やや活発（レベル2） 平成 18 年 1 月 20 日 静穏（レベル1） 3 月 24 日 やや活発（レベル2） 8 月 4 日 静穏（レベル1） |
| | 雲仙岳 | 静穏な状況（レベル1） | 平成 15 年 11 月 4 日 静穏（レベル1） |
| | 霧島山（新燃岳） | 静穏な状況（レベル1） | 平成 17 年 2 月 1 日 静穏（レベル1） 平成 18 年 2 月 1 日 やや活発（レベル2） 5 月 22 日 静穏（レベル1） 平成 18 年 12 月 3 日 やや活発（レベル2） 平成 19 年 1 月 9 日 静穏（レベル1） |
| | 霧島山（御鉢） | 静穏な状況（レベル1） | 平成 17 年 2 月 1 日 やや活発（レベル2） 平成 18 年 5 月 22 日 静穏（レベル1） 平成 19 年 2 月 5 日 やや活発（レベル2） 平成 19 年 3 月 5 日 静穏（レベル1） |
| | 桜島 | 比較的静穏な噴火活動（レベル2） | 平成 15 年 11 月 4 日 比較的静穏な噴火活動（レベル2） 平成 18 年 6 月 12 日 【昭和火口から噴火】 活発（レベル3） 8 月 18 日 比較的静穏な噴火活動（レベル2） |
| | 薩摩硫黄島 | やや活発な状況（レベル2） | 平成 17 年 2 月 1 日 やや活発（レベル2） |
| | 口永良部島 | やや活発な状況（レベル2） | 平成 17 年 2 月 1 日 やや活発（レベル2） |
| | 諏訪之瀬島 | 活発な状況（レベル3） | 平成 17 年 2 月 1 日 【噴火継続】 活発（レベル3） |
| | 硫黄島 | 静穏な状況 | 平成 19 年 2 月 16 日 静穏 |

注）最近の活動経過の欄は、火山活動度レベル導入火山（ ）にはレベル導入日からの、それ以外の火山（ ）には第 101 回火山噴火予知連絡会（平成 17 年 6 月 21 日開催）以降最初に評価を明記した火山噴火予知連絡会開催日からの活動経過を示しています。

（2）その他の活火山

以下の活火山では、いずれも火山活動は静穏な状況である。

| | 火山名 |
|-------------------|--|
| 北海道地方 | 知床硫黄山、羅臼岳、摩周、アトサヌプリ、丸山、大雪山、利尻山、恵庭岳、羊蹄山、ニセコ、渡島大島 |
| 東北地方 | 恐山、八甲田山、十和田、秋田焼山、八幡平、鳥海山、鳴子、肘折、蔵王山、沼沢、燧ヶ岳 |
| 関東・中部地方及び伊豆・小笠原諸島 | 高原山、日光白根山、赤城山、榛名山、横岳、妙高山、弥陀ヶ原、焼岳、アカダナ山、乗鞍岳、利島、新島、神津島、御蔵島、青ヶ島 |
| 中国・九州地方及び南西諸島 | 三瓶山、阿武火山群、鶴見岳・伽藍岳、由布岳、福江火山群、米丸・住吉池、若尊、池田・山川、開聞岳、口之島、中之島 |

（補足）評価対象外の活火山

無人島：伊豆鳥島、西之島

岩礁あるいは岩：ベヨネース列岩、須美寿島、孀婦岩

海底火山：海形海山、海徳海山、噴火浅根、北福德堆、南日吉海山、日光海山、西表島北北東海底火山

北方四島：茂世路岳、散布山、指白岳、小田萌山、択捉焼山、択捉阿登佐岳、ベルタルベ山、ルルイ岳、爺爺岳、羅臼山、泊山

資料 4 第 108 回火山噴火予知連絡会コメント

平成 19 年 10 月 16 日、第 108 回火山噴火予知連絡会が開催された。同連絡会は、最近の全国の火山活動について委員及び関係機関からの報告をもとにとりまとめ、その結果を気象庁が以下のとおり発表した。

第 108 回火山噴火予知連絡会 全国の火山活動の評価

前回の火山噴火予知連絡会（平成 19 年 6 月 19 日）以降の全国の火山活動について検討を行いました。今期間（平成 19 年 6 月～現在）の火山活動は前期間（平成 19 年 2 月～6 月）と比べて特段の変化はありませんでした。現在までの全国の火山活動の評価は以下のとおりです。

全国の主な火山活動

桜島では、5 月中旬から小規模な噴火を繰り返していた昭和火口では、6 月 22 日以降噴火の発生はありませんが、南岳山頂火口では爆発的噴火が時々発生しています。火山活動はやや活発な状況で経過しており、火口周辺では引き続き注意が必要です。

三宅島では、火山活動は全体として大きな変化はなく、やや活発な状況で経過しています。多量の火山ガス放出は当分継続すると考えられます。

硫黄島では、島全体の大きな隆起や火山性地震のやや多い状態が継続しており、火山活動はやや活発な状況で経過しています。今後の火山活動に注意が必要です。

各地方の主な活火山の火山活動評価

1. 北海道地方

雌阿寒岳 [静穏な状況]

- ・火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しています。

十勝岳 [静穏な状況]

- ・6 月に 62-2 火口周辺で行った繰り返し GPS 観測で、火口付近の膨張を示す地殻変動が確認されましたが、その後はほぼ停止しており、山麓での GPS 連続観測に特段の変化は見られていません。

- ・7 月に小さな火山性微動が観測されましたが、地震活動は低調で噴煙活動にも変化はなく、火山活動は静穏に経過しています。

樽前山 [やや活発な状況]

- ・A 火口および B 噴気孔群では高温の状態が続いており、火山活動はやや活発な状況で経過しています。火口周辺では引き続き注意が必要です。

倶多楽 [静穏な状況]

- ・5 月以降、大正地獄でごく小規模な熱湯噴出が時々見られていますが、噴気活動や地震活動に変化はなく、火山活動は静穏に経過しています。

有珠山 [静穏な状況]

- ・火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しています。

北海道駒ヶ岳 [静穏な状況]

- ・北海道駒ヶ岳の膨張を示すわずかな伸びは引き続き観測されていますが、噴気活動や地震活動に変化はなく、火山活動は静穏に経過しています。

恵山 [静穏な状況]

- ・火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しています。

2. 東北地方

岩木山 [静穏な状況]

- ・火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しています。

岩手山 [静穏な状況]

- ・7 月に継続時間の短い火山性微動が観測されたほか、8 月にはやや深いところで低周波地震が一時的に増加しましたが、噴気活動や地殻変動に変化はなく、火山活動は静穏に経過しています。

秋田駒ヶ岳 [静穏な状況]

- ・火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しています。

栗駒山 [静穏な状況]

- ・火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しています。

吾妻山 [静穏な状況（レベル1）]

- ・8月に大穴(おおあな)火口周辺で行った繰り返し GPS 観測によると、火口付近の膨張を示す伸びの地殻変動は収縮に転じていました。また、山麓の GPS 連続観測でも特段の変化は見られていません。
- ・大穴火口の噴気活動は低調で火山性地震も少なく、火山活動は静穏に経過しています。

安達太良山 [静穏な状況]

- ・火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しています。

磐梯山 [静穏な状況]

- ・火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しています。

3. 関東・中部地方及び伊豆・小笠原諸島

那須岳 [静穏な状況]

- ・火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しています。

草津白根山 [静穏な状況（レベル1）]

- ・7月と8月に小さな火山性微動が観測されましたが、火山性地震は少なく噴気活動にも変化は見られず、火山活動は静穏に経過しています。

浅間山 [静穏な状況（レベル1）]

- ・火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しています。

新瀧焼山 [静穏な状況]

- ・火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しています。

御嶽山 [静穏な状況]

- ・山頂付近の少量の噴気や小さな火山性微動が時々観測されていますが、火山性地震は少なく山麓の GPS 連続観測でも地殻変動に特段の変化は見られず、火山活動は静穏に経過しています。

白山 [静穏な状況]

- ・火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過して

います。

富士山 [静穏な状況]

- ・火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しています。

箱根山 [静穏な状況]

- ・火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しています。

伊豆東部火山群 [静穏な状況]

- ・火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しています。

伊豆大島 [静穏な状況（レベル1）]

- ・深部へのマグマ注入によると考えられる島全体の膨張は今年3月頃から加速していましたが、7月以降は鈍化傾向が見られています。
- ・島内および周辺の地震活動は4月以降活発化し、7月には西方海域で一時的な地震増加がありました。8月以降は低調となっています。
- ・6月から8月にかけて、北山麓で発生したと考えられる小さな火山性微動が時々観測されました。
- ・三原山の熱活動には特段の変化はなく、火山活動は静穏に経過しています。

三宅島 [やや活発な状況]

- ・二酸化硫黄放出量は一日あたり1千～3千トンと、依然として多量の火山ガス放出が続いています。
- ・昨年8月24日以降、噴火は発生していません。地震活動や地殻変動にはこれまでの傾向と比べ特に大きな変化は見られません。
- ・火山活動は、全体として大きな変化はなく、やや活発な状況で経過しています。
- ・二酸化硫黄を含む多量の火山ガス放出は当分継続すると考えられます。風下にあたる地区では局所的に二酸化硫黄濃度が高くなる場合がありますので、引き続き火山ガスに対する警戒が必要です。また、雨による泥流にも注意が必要です。

八丈島 [静穏な状況]

- ・火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しています。

硫黄島 [やや活発な状況]

- ・昨年 8 月頃に始まった島全体が大きく隆起する地殻変動は、今年 1 月以降変動速度が小さくなりながら現在も継続しており、一時的な地震多発が見られるなど、地震活動もやや活発な状態が続いています。
- ・火山活動はやや活発な状況で経過しています。従来から小規模な水蒸気爆発が繰り返されてきた、島北部の元山地域を取り囲む円周上（東部や北部の海岸部から阿蘇(あそ)台(だい)陥没孔(かんぼつこう)から千鳥ヶ原(ちどりがはら)にかけて)の領域では、引き続き火山活動に注意が必要です。

福德岡ノ場 [やや活発な状況]

- ・変色水が観測されており、火山活動はやや活発な状況で経過しています。

4.九州地方及び南西諸島

九重山 [静穏な状況(レベル1)]

- ・火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しています。

阿蘇山 [静穏な状況(レベル1)]

- ・9月15日、阿蘇火山博物館火口カメラにより中岳第一火口南側火口壁の一部でごく弱い赤熱現象が確認されました。赤熱現象はその後継続していますが、湯だまりの湯量や表面温度に変化は見られず、火山性連続微動の振幅も小さい状態が続いています。
- ・中岳第一火口の火山活動は静穏に経過していますが、火口付近では火山ガスに対する注意が必要です。
- ・なお、南阿蘇村吉岡(中岳第一火口から西南西約6km)の噴気地帯では、昨年以降やや強い噴気活動が続いており、今後も注意が必要です。

雲仙岳 [静穏な状況(レベル1)]

- ・火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しています。

霧島山

新燃岳 [静穏な状況(レベル1)]

- ・GPS 連続観測によると、昨年から新燃岳の膨張を示すわずかな伸びが観測されています。
- ・8月に小さな火山性地震の一時的な増加がありましたが、微動の発生や噴気活動の変化はなく、

火山活動は静穏に経過しています。

御鉢 [静穏な状況(レベル1)]

- ・7月に小さな火山性地震の一時的な増加がありましたが、噴気活動や地殻変動に変化はなく、火山活動は静穏に経過しています。

桜島 [比較的静穏な噴火活動(レベル2)]

- ・昭和火口では5月中旬から小規模な噴火が繰り返されましたが、6月22日以降噴火の発生はありません。南岳山頂火口では爆発的噴火が時々発生しています。
- ・火山性地震や微動の発生回数は5月中旬以降減少し、現在も少ない状態が続いています。
- ・二酸化硫黄放出量は昭和火口で噴火が始まった5月中旬以降、一日あたり2千~3千トンと一時的に増加しましたが、6月以降は一日あたり数百トン前後で推移しています。
- ・地殻変動観測では、始良(あいら)カルデラ(鹿児島湾奥部)の地下深部へのマグマ注入によると考えられる長期的な膨張が続いています。
- ・火山活動はやや活発な状況で経過しています。南岳山頂火口及び昭和火口の周辺では引き続き注意が必要です。

薩摩硫黄島 [やや活発な状況(レベル2)]

- ・硫黄岳火口の噴煙活動はやや活発で、火山性地震の一時的な増加が時々見られるなど、火山活動はやや活発な状況で経過しています。火口周辺では引き続き注意が必要です。

口永良部島 [やや活発な状況(レベル2)]

- ・火山性地震や微動は増減を繰り返しながらやや多い状態が続いています。
- ・昨年9月以降見られていた新岳(しんだけ)付近の膨張を示す地殻変動は、12月頃には鈍化し、今年6月頃にはほぼ停止した状態となっています。
- ・火山活動はやや活発な状況で経過しています。火口周辺では引き続き注意が必要です。

諏訪之瀬島 [活発な状況(レベル3)]

- ・御岳(おたけ)火口では爆発的噴火があったほか、小規模な噴火が時々発生するなど、噴火活動が継続しています。
- ・十島村(としまむら)役場諏訪之瀬島出張所によると、集落で時々降灰が確認されました。
- ・火山活動は活発な状況で経過しています。火口周辺では引き続き注意が必要です。

硫黄島 [静穏な状況]

- ・火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しています。

その他の活火山の火山活動評価

上記以外の活火山については、特段の異常現象は確認されておらず、今年 2 月 16 日の第 106 回火山噴火予知連絡会定例会における検討結果と同様に、火山活動は静穏な状況で経過していると考えられます。

世界の主な地震

10月に世界で発生したマグニチュード(M)6.0以上または被害を伴った地震の震央分布を図1に示す。また、その震源要素等を表1に示す。

2007年10月1日00時～10月31日24時(日本時間)

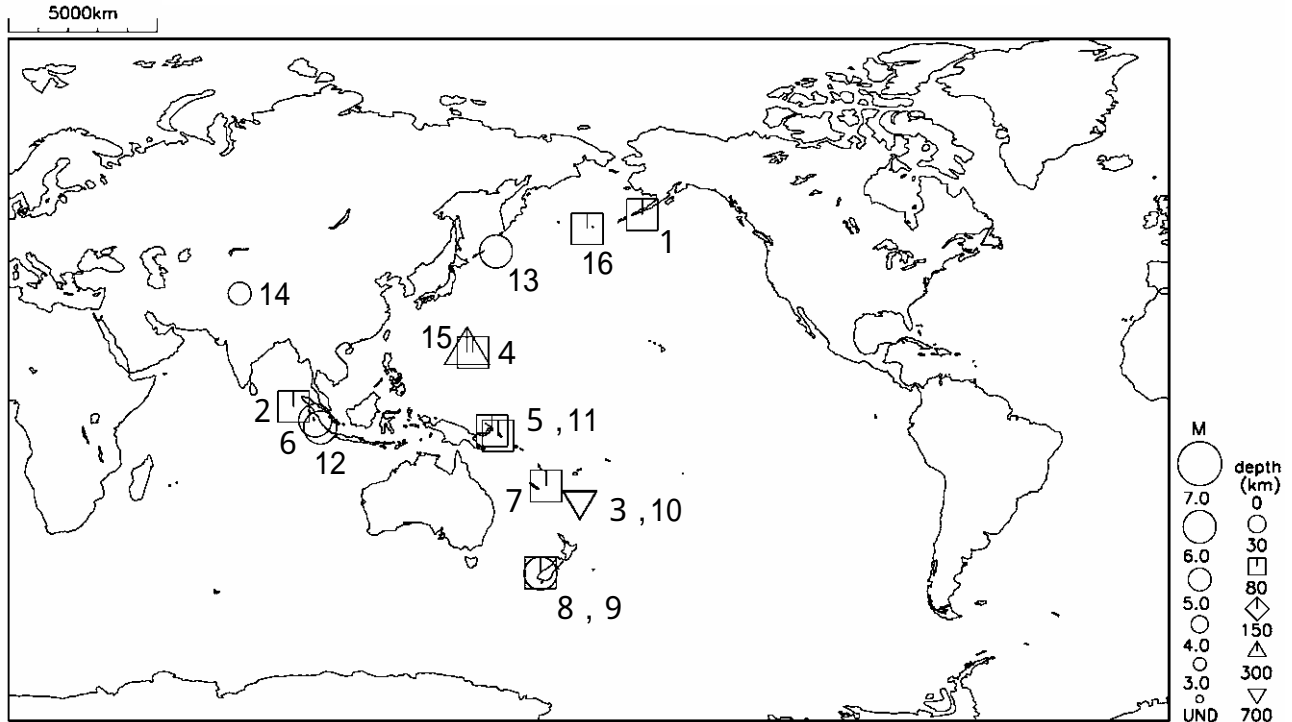


図1 2007年10月に世界で発生したM6.0以上または被害を伴った地震の震央分布

<震源要素は米国地質調査所(USGS)発表のQUICK EPICENTER DETERMINATIONS(QED)による>

* : 数字は、表1の番号に対応する。

** : マグニチュードは mb (実体波マグニチュード)、Ms (表面波マグニチュード)、Mw (モーメントマグニチュード) のいずれか大きい値を用いて表示している。

*** : 日本付近で発生した地震については、震源要素及びマグニチュードは気象庁による。

表1 2007年10月に世界で発生したマグニチュード6.0以上または被害を伴った地震の震源要素等

| 番号 | 月 日 時 | 緯度 | 経度 | 深さ (km) | mb | Ms | Mw | 震央地名 | 備考(被害状況など) |
|----|--------------|-------------|-------------|---------|-----|-------|-----|--------------------|---------------|
| 1 | 10月03日03時00分 | N54° 31.6' | W161° 42.9' | 32 | 6.2 | 6.2 | 6.3 | 米国、アラスカ半島 | |
| 2 | 10月04日21時40分 | N 2° 33.0'E | 92° 54.5' | 30 | 5.6 | 5.8 | 6.2 | インドネシア、スマトラ北部西方沖 | |
| 3 | 10月05日16時17分 | S25° 13.5'E | 179° 25.9' | 523 | 6.0 | | 6.5 | フィジー諸島南方 | |
| 4 | 10月06日21時38分 | N18° 43.6'E | 147° 07.2' | 62 | 5.9 | | 6.1 | マリアナ諸島 | |
| 5 | 10月10日00時03分 | S 4° 47.1'E | 152° 52.2' | 39 | 5.7 | 5.7 | 6.0 | バブアニューギニア、ニューブリテン | |
| 6 | 10月10日09時19分 | S 1° 42.7'E | 99° 28.9' | 26 | | | 6.0 | インドネシア、スマトラ南部 | |
| 7 | 10月14日02時45分 | S21° 15.9'E | 169° 11.2' | 42 | 5.8 | 6.0 | 6.1 | ローヤリティー諸島南東方 | |
| 8 | 10月15日21時29分 | S44° 44.8'E | 167° 29.5' | 50 | | | 6.8 | ニュージーランド、南島 | |
| 9 | 10月16日06時28分 | S44° 51.5'E | 167° 30.9' | 19 | | | 6.1 | ニュージーランド、南島 | |
| 10 | 10月17日06時05分 | S25° 37.0'E | 179° 25.1' | 550 | | | 6.6 | フィジー諸島南方 | |
| 11 | 10月21日19時24分 | S 6° 19.5'E | 154° 45.1' | 47 | 6.0 | 5.7 | 6.0 | ブーゲンビル-ソロモン諸島 | |
| 12 | 10月25日06時02分 | S 3° 52.6'E | 100° 57.6' | 20 | | | 6.8 | インドネシア、スマトラ南部 | TWI発表(p41参照) |
| 13 | 10月25日22時50分 | N46° 06.9'E | 154° 12.6' | 30 | 5.9 | (6.2) | 6.1 | 千島列島東方 | |
| 14 | 10月26日15時50分 | N35° 18.6'E | 76° 38.4' | 10 | 5.3 | | | カシミール東部 | 死者1人、負傷者12人以上 |
| 15 | 10月31日12時30分 | N19° 13.4'E | 145° 29.2' | 216 | | (7.1) | 7.2 | マリアナ諸島 | NWPTA発表 |
| 16 | 10月31日22時44分 | N51° 22.6'W | 178° 24.1' | 35 | 5.8 | 5.7 | 6.0 | アリューシャン列島アンドリアノフ諸島 | |

・震源要素、被害状況等は米国地質調査所(USGS)発表のQUICK EPICENTER DETERMINATIONS(QED)による(2007年11月5日現在)。ただし、日本付近で発生した地震については震源要素及びマグニチュード(Msの欄に括弧を付して記載)は気象庁による。

・時分は震源時で日本時間[日本時間=協定世界時+9時間]である。

・NWPTAは、気象庁が北西太平洋域に提供している北西太平洋津波情報、TWIは気象庁がインド洋沿岸諸国に暫定提供しているインド洋津波監視情報である(地震・火山月報(防災編)2005年5月号参照)。

10 月 25 日 インドネシア、スマトラ南部の地震

2007 年 10 月 25 日 06 時 02 分（日本時間）インドネシアのスマトラ南部の深さ 20km で Mw6.8（Global CMT 解によるモーメントマグニチュード、以下同じ）の地震が発生した。この地震について気象庁は、同日 06 時 32 分に「破壊的な局地的津波発生の可能性は低い」の旨の「インド洋津波監視情報」を、06 時 48 分に「日本への津波の影響なし、インド洋で被害をもたらす津波の心配はない」の旨の「遠地震に関する情報」を発表した。この地震による被害の報告はない（11 月 1 日現在、USGS による）。

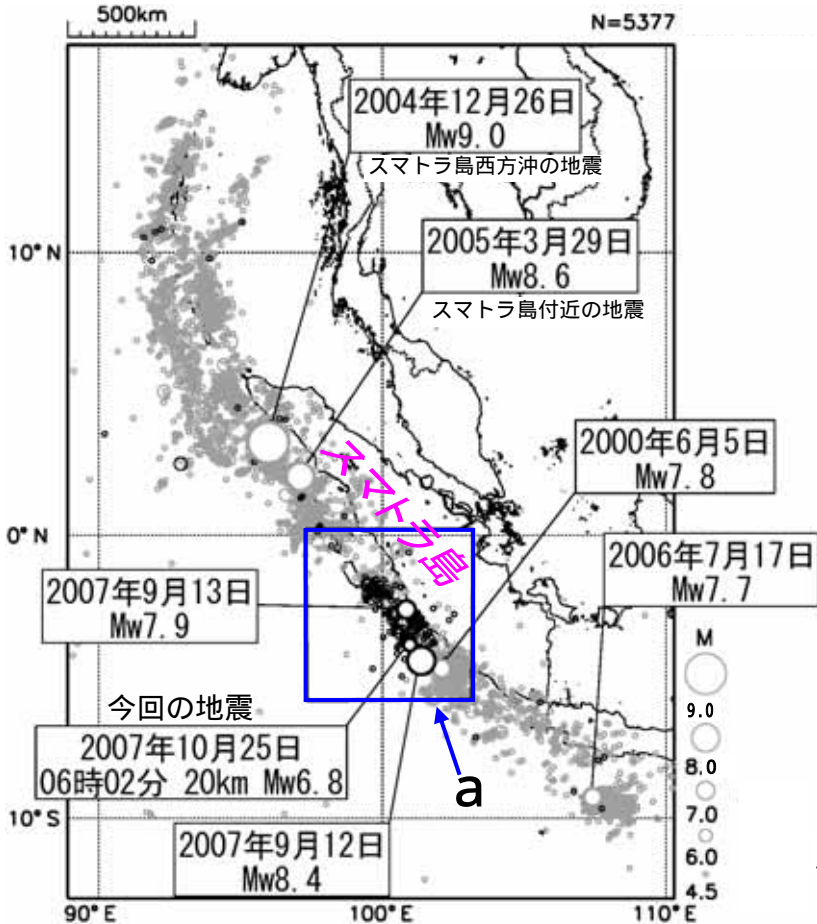
この地震の発震機構は北東 - 南西方向に圧力軸を持つ逆断層型で、インド・オーストラリアプレートとユーラシアプレートの境界で発生した地震と考えられる。

今回の地震の周辺では 9 月 12 日に Mw8.4 の地震が発生した後、9 月 13 日に Mw7.9 の地震が発生するなど北西 - 南東方向に約 400km にわたって地震活動が活発になっていた。

なお、9 月 12 日の Mw8.4 の地震では、インドネシアのブンクルとパダンで死者 25 名以上、負傷者 161 名などの被害を生じた。また、2004 年 12 月 26 日に発生したスマトラ島西方沖の地震（Mw9.0）では、津波による被害も含めて死者 283,100 名以上などの甚大な被害を伴った。（いずれも USGS による。）

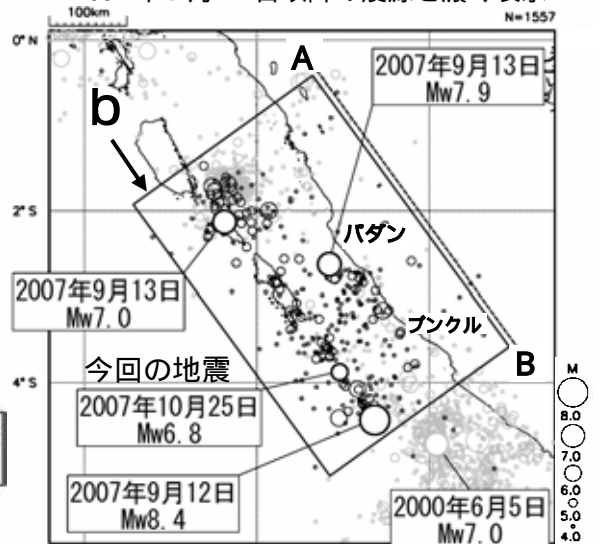
震央分布図

（2000 年 6 月 1 日～、M 4.5、深さ 100km 以浅）
震源データは USGS、Mw は Global CMT 解による。
2007 年 9 月 1 日以降の震源を濃く表示した。



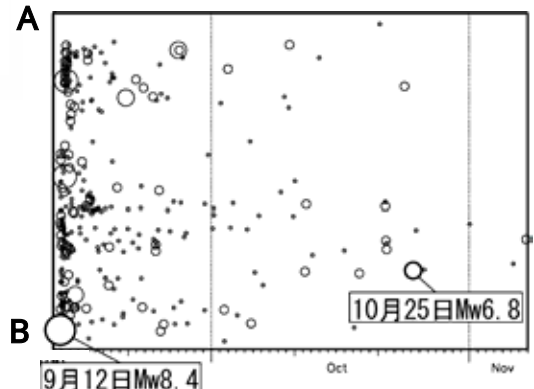
領域 a の拡大図

(M 4.0、深さ 100km 以浅)
2007 年 9 月 12 日以降の震源を濃く表示

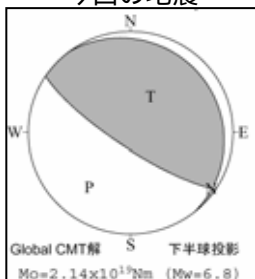


上図領域 b 内の時空間分布図

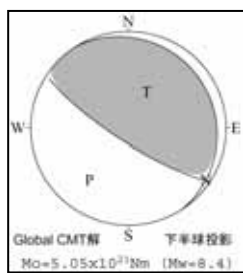
(A-B 投影、2007 年 9 月 12 日～11 月 7 日)



発震機構 (Global CMT 解)
今回の地震



2007 年 10 月 25 日
Mw6.8

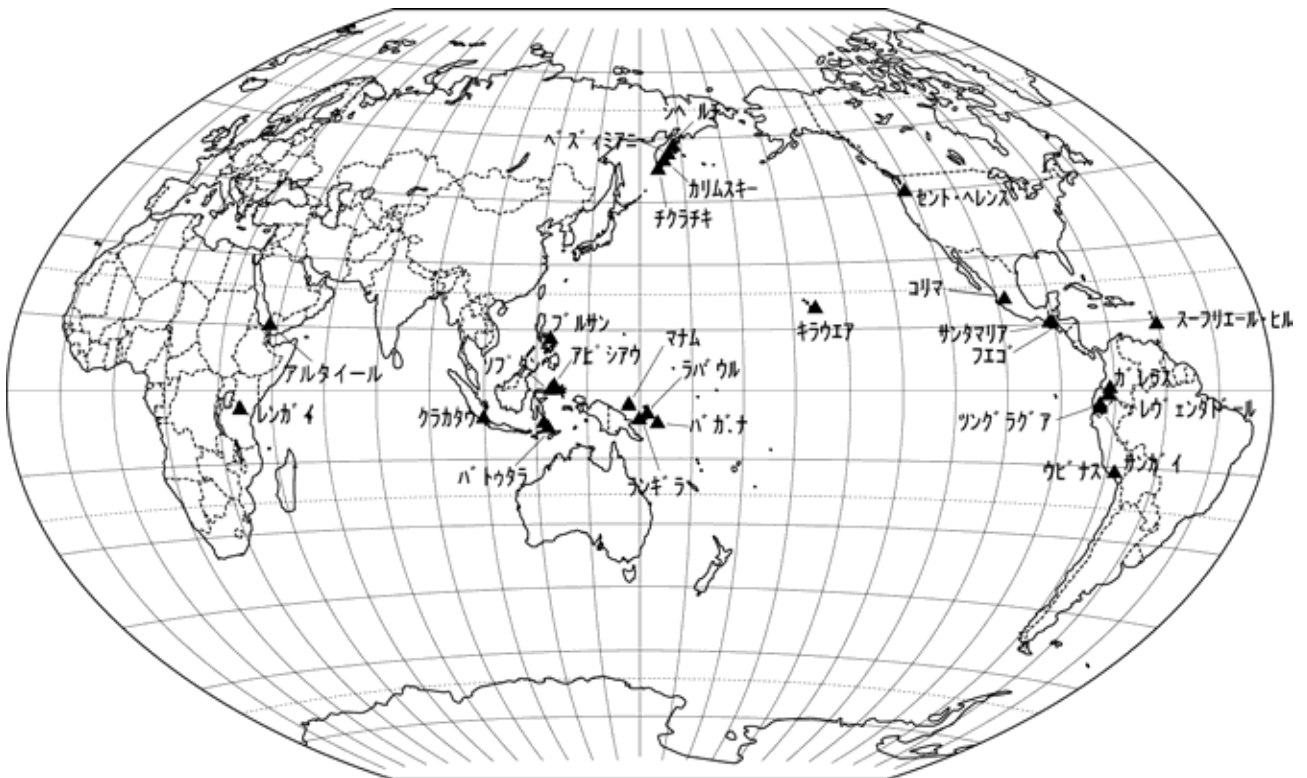


2007 年 9 月 12 日
Mw8.4

世界の主な火山活動

平成 19 年（2007 年）10 月に噴火したと報告された主な火山（日本を除く）は下図のとおりである。
なお、今期間は顕著な噴火の報告はなかった。

（以上、米国スミソニアン自然史博物館の G V P（Global Volcanism Program）による。日付は全て現地時間。火山名の読み方は、原則として気象庁：「火山観測指針（参考編）」による。）



特集．緊急地震速報の一般への提供開始について

気象庁では、平成 19 年 10 月 1 日から緊急地震速報の一般への提供を開始した。

1．緊急地震速報とは

地震の揺れをもたらす地震波には、相対的に速く伝わる縦波（P 波：秒速約 7 km）と、遅く伝わる横波（S 波：秒速約 4 km）があり、強い揺れを感じたり被害を受けるのは主に S 波以降の揺れによることが一般的である。緊急地震速報は、震源に近い地震計で観測した P 波によって即座に震源や地震の規模（マグニチュード）、想定される各地域の揺れの強さを計算し、強い揺れ（S 波）が到達する数秒から数十秒前にお知らせするものである（図 1）。ただし、震源の近くでは情報提供から強い揺れの到達までの時間は短くなり、場所によっては強い揺れに間に合わない場合もある（原理等の詳細については平成 18 年 8 月地震・火山月報（防災編）を参照）。

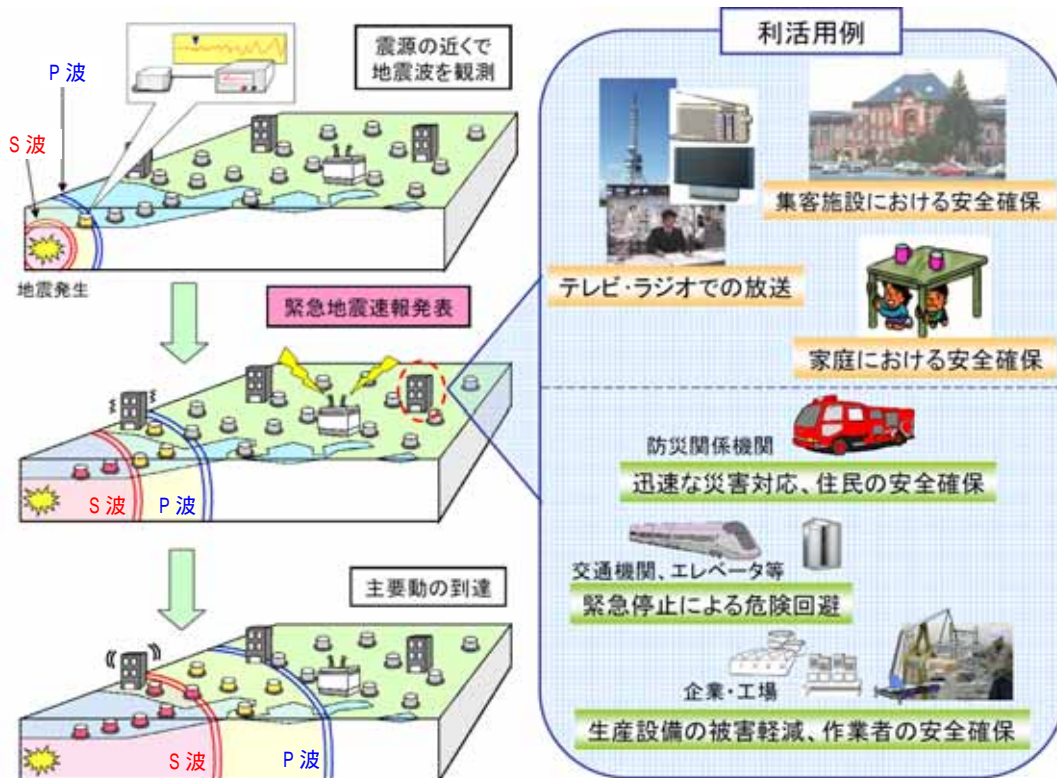


図 1 緊急地震速報の概念

2．緊急地震速報の一般提供と内容

気象庁では、緊急地震速報の一般への提供に向け、試験運用やモデル実験などを行って情報提供における課題の抽出と改善に取り組む一方、地方公共団体等関係機関の協力を得ながら、国民への周知・広報活動を行ってきた。平成 18 年 8 月からは一部の機関に対する先行的な提供を行い、平成 19 年 7 月 16 日に発生した「平成 19 年（2007 年）新潟県中越沖地震」では、緊急地震速報を受けて列車を減速・停止させたり、作業員が身の安全を確保する行動を取るなど利用された。

平成 19 年 10 月 1 日に提供を開始した一般向け緊急地震速報の発表条件・内容は以下のとおりである。

- ・ 一般向け緊急地震速報を発表する条件：
地震波が 2 点以上の地震観測点で観測され、最大震度が 5 弱以上と推定された場合。
- ・ 一般向け緊急地震速報の内容：
地震の発生時刻、発生場所（震源）の推定値
地震発生場所の震央地名
震度 4 以上が推定される地域名（全国を約 200 地域に分割）

緊急地震速報の一般提供開始により、テレビやラジオで放送されるほか、一部の施設の館内放送などでも伝達される。また、いくつかの地方公共団体では、総務省消防庁による全国瞬時警報システム（J-ALERT）を用いた防災行政無線による放送を開始している。このほか一部の携帯電話会社により、携帯電話への緊急地震速報の配信が予定されている。

3. 緊急地震速報を見聞きした場合の対応

緊急地震速報受信後、強い揺れが到達するまでの間には、多くのことをする時間はないため、「周囲の状況に応じて、あわてずに、まず自分の身の安全の確保する」ことが基本となる。図2では、さまざまな場面における情報受信時の具体的な対応行動を示している。これらを参考にして、日頃から、緊急地震速報受信時にどのように行動すれば良いかを考えておくことが重要である。



図2 緊急地震速報を見聞きしたときの心得（気象庁リーフレットより）

4. その他

専用端末等による、個別の場所で推定される震度や主要動到達予想時刻等の受信等については、関係事業者にお問い合わせ下さい（緊急地震速報利用者協議会ホームページ <http://www.eewrk.org> に問い合わせ先等があります。）

気象庁ホームページ「緊急地震速報について」

<http://www.seisvol.kishou.go.jp/eq/EEW/kaisetsu/index.html>

付表 1 . 震度 1 以上を観測した地震の表

地震の震源要素及び震度は再調査後、修正することがある。確定した震源要素は「地震・火山月報（カタログ編）」、震度データは「地震年報」を参照。震度データは都道府県別に掲載し、各観測点の末尾に計測震度（各年の地震・火山月報（防災編）12 月号の付録 1 参照）を記す。なお、* のついている地点は、地方公共団体もしくは独立行政法人防災科学技術研究所の震度観測点、（注）を付した地震については、近接した地域でほぼ同時刻に発生した地震であるため震度の分離ができないことを示す。震源の深さの後に「F」を付した地震は、その深さに仮定して震源決定していることを示す。

震度 3 以上を観測した地震については、震源要素を太字で表示する。

| 地震番号 | 震源時 日時分 | 震央地名 各地の震度（計測震度） | 緯度 | 経度 | 深さ | 規模 |
|------|------------|--|-------------|--------------|------|--------|
| 1 | 1 02 21 | 神奈川県西部 神奈川県 5 強 箱根町湯本 * = 5.0 5 弱 小田原市荻窪 * = 4.5 4 真鶴町真鶴 * = 4.2 3 神奈川二宮町中里 * = 3.4 小田原市久野 = 3.4 神奈川大井町金子 * = 3.3 中井町比奈窪 * = 3.2 秦野市首屋 = 3.0 南足柄市関本 * = 3.0 松田町松田惣領 * = 3.0 開成町延沢 * = 2.9 湯河原町宮上 = 2.9 神奈川山北町山北 * = 2.8 三浦市城山町 * = 2.7 秦野市平沢 * = 2.5 2 相模原市相模湖町と瀬 * = 2.4 厚木市長谷 * = 2.4 清川村煤ヶ谷 * = 2.4 相模原市相原 * = 2.3 寒川町宮山 * = 2.3 相模原市大島 * = 2.3 横浜中区山手町 = 2.2 横浜磯子区磯子 * = 2.2 厚木市中町 * = 2.2 横浜泉区和泉町 * = 2.1 平塚市浅間町 * = 2.1 厚木市酒井 * = 2.1 厚木市七沢 * = 2.1 相模原市田名 * = 2.1 相模原市磯部 * = 2.0 川崎宮前区宮前平 * = 2.0 横浜中区山下町 * = 2.0 茅ヶ崎市茅ヶ崎 = 2.0 海老名市大谷 * = 2.0 大磯町東小磯 * = 2.0 厚木市飯山 * = 2.0 横浜泉区岡津町 * = 2.0 厚木市山際 * = 1.9 横浜栄区小菅が谷 * = 1.9 相模原市上溝 * = 1.9 藤沢市朝日町 * = 1.9 相模原市相模大野 * = 1.8 愛川町角田 * = 1.8 横浜港北区日吉本町 * = 1.8 横浜中区山田町 * = 1.8 綾瀬市深谷 * = 1.8 川崎川崎区宮前町 * = 1.7 横浜金沢区白帆 * = 1.7 横須賀市光の丘 = 1.7 厚木市寿町 * = 1.7 相模原市中央 = 1.7 鎌倉市由比ヶ浜 * = 1.7 横浜西区浜松町 * = 1.7 横浜中区山吹町 * = 1.7 横浜緑区十日市場 * = 1.6 横浜瀬谷区中屋敷 * = 1.6 横浜瀬谷区三ツ境 * = 1.6 相模原市津久井町中野 * = 1.6 川崎川崎区中島 * = 1.6 横浜保土ヶ谷区上菅田町 * = 1.6 横浜磯子区洋光台 * = 1.6 横浜西区みなとみらい * = 1.6 横浜戸塚区戸塚町 * = 1.6 座間市緑が丘 * = 1.6 横浜港南区丸山台東部 * = 1.6 厚木市三田 * = 1.6 川崎川崎区千鳥町 * = 1.5 横浜旭区大池町 * = 1.5 横浜緑区白山町 * = 1.5 1 横浜神奈川区白幡上町 * = 1.4 横浜南区六ツ川 * = 1.4 横浜保土ヶ谷区神戸町 * = 1.4 横浜戸塚区平戸町 * = 1.4 横浜青葉区市が尾町 * = 1.4 川崎麻生区片平 * = 1.4 横須賀市坂本町 * = 1.3 鎌倉市御成町 * = 1.3 横浜港南区丸山台北部 * = 1.3 川崎中原区小杉町 * = 1.3 横浜旭区上白根町 * = 1.2 横浜金沢区寺前 * = 1.2 逗子市桜山 * = 1.1 横浜港北区太尾町 * = 1.1 横浜旭区今宿東町 * = 1.1 横浜青葉区榎が丘 * = 1.1 川崎宮前区野川 * = 1.1 横浜栄区公田町 * = 1.0 相模原市藤野町小淵 * = 1.0 川崎中原区小杉陣屋 = 0.9 横浜鶴見区鶴見 * = 0.9 葉山町堀内 * = 0.8 川崎麻生区万福寺 * = 0.7 静岡県 4 熱海市泉 * = 3.6 東伊豆町奈良本 * = 3.5 3 熱海市網代 = 3.3 熱海市中央町 * = 3.2 函南町平井 * = 3.1 熱海市水口町 * = 3.0 伊豆の国市四日町 * = 3.0 三島市東本町 = 2.7 長泉町中土狩 * = 2.7 伊豆市市山 * = 2.5 伊豆市八幡 * = 2.5 伊豆の国市田京 * = 2.5 沼津市高島本町 * = 2.5 河津町田中 * = 2.5 三島市大社町 * = 2.5 2 富士宮市弓沢町 = 2.4 小山町藤曲 * = 2.4 伊東市大原 = 2.3 伊豆市小立野 * = 2.3 裾野市佐野 * = 2.3 静岡清水町堂庭 * = 2.3 東伊豆町稲取 * = 2.2 松崎町宮内 * = 2.2 沼津市戸田 * = 2.2 富士市永田町 * = 2.2 御殿場市萩原 = 2.2 御殿場市役所 * = 2.2 松崎町江奈 * = 2.1 裾野市石脇 * = 2.1 下田市東本郷 * = 2.1 西伊豆町宇久須 * = 2.0 静岡清水区蒲原新栄 * = 2.0 南伊豆町下賀茂 * = 1.9 静岡葵区峰山 = 1.9 富士市本市場 * = 1.8 静岡清水区庵原町 * = 1.8 沼津市御幸町 * = 1.8 伊豆市土肥 * = 1.7 西伊豆町仁科 * = 1.7 静岡清水区蒲原新田 * = 1.7 富士川町岩淵 * = 1.6 由比町北田 * = 1.6 下田市中 * = 1.5 1 芝川町長貫 * = 1.4 富士宮市猪之頭 * = 1.3 牧之原市相良 * = 1.3 牧之原市静波 * = 1.3 下田市加増野 = 1.2 岡部町岡部 * = 1.2 南伊豆町石廊崎 = 1.1 南伊豆町入間 * = 1.1 静岡駿河区曲金 = 1.1 藤枝市岡出山 * = 1.0 焼津市東小川 * = 0.9 静岡清水区千歳町 = 0.9 袋井市浅名 * = 0.9 御前崎市白羽 * = 0.9 浜松北区三ヶ日町 = 0.9 浜松北区細江町 * = 0.9 静岡駿河区有明町 * = 0.8 静岡葵区駒形通 * = 0.8 静岡菊川市赤土 * = 0.8 浜松天竜区佐久間町 * = 0.8 大井川町宗高 * = 0.7 静岡葵区梅ヶ島 * = 0.7 静岡葵区追手町市役所 * = 0.7 川根本町上長尾 * = 0.7 掛川市三保 * = 0.7 袋井市新屋 = 0.7 静岡清水区旭町 * = 0.6 御前崎市池新田 * = 0.6 吉田町住吉 * = 0.5 川根本町東藤川 * = 0.5 掛川市西大淵 * = 0.5 湖西市吉美 * = 0.5 御前崎市御前崎 = 0.5 島田市中央町 = 0.5 島田市金谷河原 * = 0.5 静岡菊川市堀之内 * = 0.5 焼津市本町 * = 0.5 千葉県 3 館山市長須賀 = 3.1 2 南房総市谷向 * = 2.4 館山市北条 * = 2.3 南房総市富浦町青木 * = 2.1 鋸南町下佐久間 * = 2.0 木更津市貝淵 * = 1.8 富津市下飯野 * = 1.7 市原市姉崎 * = 1.6 南房総市上堀 = 1.6 木更津市役所 * = 1.6 南房総市千倉町瀬戸 * = 1.6 君津市久保 * = 1.5 1 南房総市岩糸 * = 1.4 木更津市太田 = 1.3 南房総市久枝 * = 1.3 浦安市猫実 * = 1.3 君津市久留里市場 * = 1.2 南房総市白浜町白浜 * = 1.2 鴨川市横渚 * = 1.1 鴨川市八色 = 0.8 茂原市道表 * = 0.7 東金市日吉台 * = 0.5 東京都 3 国分寺市本多 * = 2.6 2 伊豆大島町元町 = 2.4 国分寺市戸倉 = 2.3 伊豆大島町岡田 * = 2.2 東京千代田区大手町 = 2.0 町田市中町 * = 1.7 東京大田区東京国際空港 = 1.6 八王子市堀之内 * = 1.6 小平市小川町 * = 1.5 日野市神明 * = 1.5 東京江戸川区中央 = 1.5 町田市忠生 * = 1.5 東京大田区本羽田 * = 1.5 1 新島村式根島 = 1.4 青梅市日向和田 * = 1.3 八王子市石川町 * = 1.3 町田市役所 * = 1.3 小金井市本町 * = 1.3 清瀬市中里 * = 1.3 伊豆大島町差木地 = 1.2 東京府中市宮西町 * = 1.2 東京練馬区東大泉 * = 1.2 三鷹市野崎 * = 1.2 東京荒川区東尾久 * = 1.1 檜原村本宿 * = 1.1 | 35° 13.5' N | 139° 07.1' E | 14km | M: 4.9 |

| 地震番号 | 震源時 日時分 | 震央地名 各地の震度(計測震度) | 緯度 | 経度 | 深さ | 規模 |
|------|------------|--|----|----|----|----|
| | | 東京利島村=1.1 東京文京区本郷 *=1.1 東京世田谷区三軒茶屋 *=1.1 東京渋谷区宇田川町 *=1.1 東京中野区中野 *=1.1 東京品川区北品川 *=1.0 東京品川区平塚 *=1.0 東京大田区多摩川 *=1.0 東京世田谷区成城 *=1.0 東京中央区日本橋兜町 *=1.0 東京荒川区荒川 *=1.0 伊豆大島町波浮港 *=1.0 東京文京区大塚 *=1.0 東京墨田区東向島 *=1.0 東京足立区千住 *=1.0 東京江東区森下 *=1.0 武蔵野市吉祥寺東町 *=1.0 東京江戸川区鹿骨 *=0.9 東京大田区大森東 *=0.9 東京千代田区九段南 *=0.9 東京中央区勝どき *=0.9 東京新宿区上落合 *=0.9 狛江市和泉本町 *=0.9 瑞穂町箱根ヶ崎 *=0.9 東京港区南青山 *=0.8 東京品川区広町 *=0.8 東京足立区伊興 *=0.8 東京足立区神明南 *=0.8 東京葛飾区立石 *=0.8 多摩市関戸 *=0.8 東京葛飾区金町 *=0.8 東京江戸川区船堀 *=0.8 八王子市大横町=0.8 立川市錦町 *=0.8 清瀬市中清戸 *=0.7 東京杉並区桃井 *=0.7 東京北区西ヶ原 *=0.7 東京北区赤羽南 *=0.7 東京新宿区百人町 *=0.7 奥多摩町氷川 *=0.7 東京板橋区板橋 *=0.7 東京千代田区麴町 *=0.7 東京世田谷区中町 *=0.7 東京港区芝公園 *=0.6 多摩市鶴牧 *=0.6 東京練馬区光が丘 *=0.6 東京江東区東陽 *=0.6 三宅村神着=0.6 東京中野区江古田 *=0.6 東京中野区中央 *=0.5 東京杉並区阿佐谷=0.5 東京世田谷区世田谷 *=0.5 東京目黒区中央町 *=0.5 山梨県 3 都留市上谷 *=3.0 大月市御太刀 *=3.0 富士河口湖町船津=2.9 山中湖村山中 *=2.8 忍野村忍草 *=2.6 富士河口湖町長浜 *=2.5 2 笛吹市境川町藤袋 *=2.3 上野原市役所 *=2.3 大月市大月=2.2 小菅村役場 *=2.2 笛吹市八代町南 *=2.1 山梨北杜市長坂町 *=2.1 西桂町小沼 *=2.1 富士吉田市上吉田 *=2.0 道志村役場 *=1.9 中央市成島 *=1.9 市川三郷町岩間 *=1.8 身延町役場 *=1.8 富士河口湖町役場 *=1.8 山梨北杜市明野町 *=1.7 甲州市役所 *=1.7 中央市大島居 *=1.7 富士吉田市下吉田 *=1.7 甲州市役所 *=1.6 鯉沢町鯉沢小学校 *=1.6 笛吹市役所 *=1.6 甲州市勝沼町勝沼 *=1.6 甲州市大和町初鹿野 *=1.6 上野原市上野原=1.6 上野原市秋山 *=1.6 大月市役所 *=1.5 鳴沢村役場 *=1.5 南アルプス市寺部 *=1.5 中央市白井阿原 *=1.5 1 甲府市飯田=1.4 甲府市古閑町 *=1.4 身延町梅平 *=1.4 昭和町押越 *=1.4 南アルプス市鮎沢 *=1.4 笛吹市芦川町中芦川 *=1.4 山梨北杜市高根町 *=1.4 山梨市小原西 *=1.3 山梨市牧丘町窪平 *=1.3 身延町大磯小磯=1.3 笛吹市一宮町末木 *=1.3 笛吹市御坂町夏目原 *=1.3 甲州市塩山上於曾 *=1.3 富士河口湖町本栖 *=1.3 甲府市下向山町 *=1.2 甲州市塩山下於曾=1.2 丹波山村丹波 *=1.2 甲斐市下今井 *=1.2 笛吹市春日居町寺本 *=1.2 山梨北杜市小淵沢町 *=1.1 増穂町天神中祭 *=1.1 山梨南部町栄小学校 *=1.0 山梨南部町富士 *=1.0 南アルプス市小笠原 *=1.0 山梨北杜市健康ランド須玉 *=1.0 身延町常葉 *=0.9 南アルプス市飯野 *=0.9 甲斐市篠原 *=0.9 山梨北杜市大泉町 *=0.8 山梨南部町内船 *=0.8 南アルプス市野牛島 *=0.7 韮崎市水神 *=0.6 山梨北杜市武川町 *=0.5 埼玉県 2 所沢市北有楽町 *=1.6 1 春日部市谷原新田 *=1.4 埼玉美里町木部 *=1.1 秩父市上町=1.0 川島町平沼 *=0.9 さいたま大宮区天沼町 *=0.9 秩父市中津川 *=0.9 行田市南河原 *=0.9 狭山市入間川 *=0.9 入間市豊岡 *=0.9 本庄市児玉町=0.8 横瀬町横瀬 *=0.8 行田市本丸 *=0.8 久喜市下早見=0.7 秩父市近戸町 *=0.7 熊谷市宮町 *=0.6 熊谷市妻沼 *=0.6 東松山市市ノ川 *=0.6 東松山市松葉町 *=0.6 鳩ヶ谷市三ツ和 *=0.6 埼玉三芳町藤久保 *=0.6 吉見町下細谷 *=0.6 毛呂山町岩井 *=0.5 長野県 2 小海町豊里 *=1.9 長野南牧村海ノ口 *=1.8 茅野市葛井公園 *=1.6 泰阜村役場 *=1.5 1 諏訪市湖岸通り=1.4 佐久市中込 *=1.4 立科町芦田 *=1.2 佐久市白田 *=1.1 原村役場 *=1.1 佐久市下小田切=1.0 諏訪市高島 *=0.9 飯田市高羽町=0.9 木曾町日義 *=0.9 泰阜村梨久保=0.8 青木村田沢青木 *=0.8 松本市丸の内 *=0.7 北相木村役場 *=0.7 東御市県 *=0.7 長野高森町下市田 *=0.7 下條村睦沢 *=0.7 御代田町御代田 *=0.6 富士見町落合 *=0.6 佐久穂町高野町 *=0.6 飯田市上郷黒田 *=0.6 阿智村駒場 *=0.6 上田市上武石 *=0.6 岡谷市幸町 *=0.6 伊那市高遠町荊口=0.5 小諸市相生町 *=0.5 佐久市甲 *=0.5 小川村高府 *=0.5 下諏訪町役場 *=0.5 上田市大手=0.5 上田市役所 *=0.5 東御市大日向 *=0.5 茨城県 1 石岡市柿岡=0.5 坂東市岩井=0.5 群馬県 1 邑楽町中野 *=1.0 群馬上野村川和 *=0.9 六合村小雨 *=0.7 群馬千代田町赤岩 *=0.7 玉村町下新田 *=0.6 神流町生利 *=0.5 新潟県 1 南魚沼市六日町=0.9 愛知県 1 新城市作手高里 *=1.1 愛知三好町三好 *=0.6 豊田市小坂町 *=0.5 2 1 14 38 福井県嶺北 35° 57.4 ' N 136° 43.4 ' E 10km M: 2.9 福井県 2 大野市川合 *=2.0 1 大野市朝日 *=1.1 岐阜県 1 郡上市白鳥町長滝 *=0.9 郡上市白鳥町白鳥 *=0.5 3 1 16 52 鹿児島県薩摩地方 31° 24.7 ' N 130° 30.8 ' E 4km M: 2.3 鹿児島県 2 鹿児島市喜入町 *=1.7 4 1 17 23 鹿児島県薩摩地方 31° 24.6 ' N 130° 30.7 ' E 4km M: 1.8 鹿児島県 1 鹿児島市喜入町 *=0.5 5 2 03 16 神奈川県西部 35° 13.4 ' N 139° 07.2 ' E 13km M: 2.0 神奈川県 1 箱根町湯本 *=0.7 6 2 06 56 紀伊水道 34° 13.1 ' N 135° 08.4 ' E 8km M: 2.3 和歌山県 1 和歌山市一番丁 *=1.1 和歌山市男野芝丁=0.5 7 2 08 39 神奈川県西部 35° 13.1 ' N 139° 07.0 ' E 13km M: 2.5 神奈川県 1 箱根町湯本 *=1.4 静岡県 1 熱海市泉 *=0.5 | | | | |

| 地震番号 | 震源時 日時分 | 震央地名 各地の震度(計測震度) | 緯度 | 経度 | 深さ | 規模 |
|------|------------|--|-------------|--------------|-------|--------|
| 8 | 2 15 50 | 千葉県東方沖 千葉県 1 いすみ市国府台 * = 0.7 | 35° 23.3' N | 140° 24.4' E | 27km | M: 2.4 |
| 9 | 2 17 34 | 奄美大島近海 鹿児島県 1 奄美市名瀬港町 = 0.6 | 28° 16.4' N | 129° 29.8' E | 32km | M: 3.1 |
| 10 | 2 23 14 | 鹿児島県薩摩地方 鹿児島県 1 鹿児島市喜入町 * = 1.3 | 31° 24.6' N | 130° 30.7' E | 4km | M: 2.2 |
| 11 | 2 23 15 | 鹿児島県薩摩地方 鹿児島県 1 鹿児島市喜入町 * = 0.8 | 31° 24.7' N | 130° 30.7' E | 3km | M: 2.1 |
| 12 | 2 23 16 | 鹿児島県薩摩地方 鹿児島県 2 鹿児島市喜入町 * = 2.4 1 鹿児島市下福元 = 1.0 | 31° 24.6' N | 130° 30.6' E | 4km | M: 2.8 |
| 13 | 3 11 07 | 宮古島北西沖 沖縄県 1 宮古島市平良西仲宗根 = 0.9 宮古島市城辺福西 * = 0.9 石垣市登野城 = 0.9 石垣市新栄町 * = 0.8 石垣市美崎町 * = 0.8 宮古島市城辺福北 = 0.6 宮古島市平良狩俣 * = 0.6 | 25° 30.8' N | 124° 34.2' E | 113km | M: 4.7 |
| 14 | 3 20 57 | 熊本県阿蘇地方 熊本県 3 南阿蘇村中松 = 2.7 2 阿蘇市内牧 * = 2.1 南阿蘇村河陽 * = 1.7 阿蘇市一の宮町 * = 1.6 1 西原村小森 * = 1.3 南阿蘇村吉田 * = 1.2 益城町宮園 * = 1.1 大津町引水 * = 1.0 産山村山鹿 * = 0.9 菊陽町久保田 * = 0.9 熊本高森町高森 * = 0.8 菊池市旭志 * = 0.8 阿蘇市波野 * = 0.8 山都町浜町 * = 0.8 熊本美里町永富 * = 0.7 熊本市東町 * = 0.7 南阿蘇村河陰 * = 0.6 熊本市京町 = 0.6 | 32° 55.3' N | 131° 00.4' E | 5km | M: 3.3 |
| 15 | 3 21 35 | 岐阜県美濃中西部 岐阜県 1 岐阜川辺町中川辺 * = 0.8 揖斐川町東杉原 * = 0.7 揖斐川町谷汲 * = 0.6 本巣市下真桑 * = 0.5 愛知県 1 犬山市五郎丸 * = 0.5 | 35° 35.9' N | 136° 39.2' E | 16km | M: 3.2 |
| 16 | 4 12 45 | トカラ列島近海 鹿児島県 2 鹿児島十島村中之島徳之尾 = 1.6 | 29° 36.7' N | 130° 03.1' E | 32km | M: 4.1 |
| 17 | 5 10 19 | 大分県南部 大分県 1 佐伯市中村南 = 0.8 津久見市立花町 * = 0.5 | 32° 56.2' N | 132° 01.3' E | 12km | M: 3.5 |
| 18 | 5 19 13 | 徳島県北部 徳島県 2 美馬市木屋平 * = 1.5 | 33° 53.8' N | 134° 07.2' E | 7km | M: 2.1 |
| 19 | 6 01 47 | 茨城県沖 福島県 1 白河市東 * = 0.9 茨城県 1 高萩市安良川 * = 1.2 常陸大宮市野口 * = 1.0 水戸市内原町 * = 0.8 日立市助川小学校 * = 0.8 ひたちなか市南神敷台 * = 0.7 鉾田市鉾田 = 0.7 水戸市金町 = 0.6 水戸市中央 * = 0.5 | 36° 21.5' N | 140° 57.7' E | 45km | M: 3.9 |
| 20 | 6 03 08 | 紀伊水道 和歌山県 1 和歌山市一番丁 * = 1.1 海南市下津 * = 0.7 和歌山市男野芝丁 = 0.5 | 34° 13.1' N | 135° 08.2' E | 8km | M: 2.5 |
| 21 | 6 03 46 | 神奈川西部 東京都 3 国分寺市本多 * = 2.9 国分寺市戸倉 = 2.8 2 町田市忠生 * = 2.3 町田市中町 * = 2.3 日野市神明 * = 2.3 町田市役所 * = 2.2 小平市小川町 * = 2.1 八王子市堀之内 * = 2.1 小金井市本町 * = 2.0 八王子市石川町 * = 2.0 立川市錦町 * = 1.9 八王子市大横町 = 1.8 東京府中市宮西町 * = 1.8 伊豆大島町岡田 * = 1.7 東大和市中央 * = 1.7 あきる野市伊奈 * = 1.7 伊豆大島町元町 = 1.5 1 東京千代田区大手町 = 1.4 東京練馬区東大泉 * = 1.4 昭島市田中町 * = 1.4 国立市富士見台 * = 1.4 清瀬市中里 * = 1.3 日の出町平井 * = 1.3 東京中野区中野 * = 1.3 三鷹市野崎 * = 1.2 多摩市関戸 * = 1.2 青梅市東青梅 = 1.2 稲城市東長沼 * = 1.1 瑞穂町箱根ヶ崎 * = 1.1 武蔵野市吉祥寺東町 * = 1.1 武蔵村山市本町 * = 1.1 檜原村本宿 * = 1.1 立川市泉町 * = 1.0 東京利島村 = 1.0 東京世田谷区三軒茶屋 * = 1.0 青梅市日向和田 * = 1.0 東京新宿区百人町 * = 0.9 羽村市緑ヶ丘 * = 0.9 清瀬市中清戸 * = 0.8 東京中野区江古田 * = 0.8 東京目黒区中央町 * = 0.8 調布市小島町 * = 0.8 東京新宿区上落合 * = 0.8 多摩市鶴牧 * = 0.7 新島村式根島 = 0.7 東京渋谷区宇田川町 * = 0.7 福生市福生 * = 0.7 狛江市和泉本町 * = 0.7 東京練馬区光が丘 * = 0.7 檜原村役場 * = 0.7 奥多摩町氷川 * = 0.7 東京文京区本郷 * = 0.6 東京杉並区桃井 * = 0.6 神奈川県 3 相模原市大島 * = 2.8 秦野市首屋 = 2.8 厚木市中町 * = 2.8 茅ヶ崎市茅ヶ崎 = 2.7 鎌倉市御成町 * = 2.7 清川村煤ヶ谷 * = 2.7 横浜戸塚区戸塚町 * = 2.6 相模原市相模湖町与瀬 * = 2.6 鎌倉市由比ヶ浜 * = 2.5 2 相模原市津久井町中野 * = 2.4 相模原市上溝 * = 2.4 秦野市平沢 * = 2.4 横浜瀬谷区三ツ境 * = 2.3 神奈川山北町山北 * = 2.3 南足柄市関本 * = 2.2 相模原市田名 * = 2.1 相模原市相原 * = 2.1 横浜緑区白山町 * = 2.1 厚木市酒井 * = 2.1 平塚市浅間町 * = 2.1 神奈川大井町金子 * = 2.1 小田原市荻窪 * = 2.1 相模原市中央 = 2.1 相模原市城山町久保沢 * = 2.1 藤沢市朝日町 * = 2.0 中井町比奈窪 * = 2.0 海老名市大谷 * = 2.0 神奈川二宮町中里 * = 2.0 愛川町角田 * = 2.0 横浜泉区和泉町 * = 2.0 寒川町宮山 * = 1.9 松田町松田惣領 * = 1.9 横浜瀬谷区中屋敷 * = 1.9 厚木市寿町 * = 1.9 厚木市長谷 * = 1.9 相模原市相模大野 * = 1.9 厚木市山際 * = 1.9 横浜金沢区白帆 * = 1.9 横浜緑区十日市場 * = 1.8 相模原市藤野町小淵 * = 1.8 | 35° 24.1' N | 139° 16.4' E | 32km | M: 4.2 |

| 地震番号 | 震源時 日時分 | 震央地名 各地の震度(計測震度) | 緯度 | 経度 | 深さ | 規模 |
|------|------------|---|-------------|--------------|-------|--------|
| | | <p>横浜神奈川区白幡上町 * =1.8 横浜旭区上白根町 * =1.8 真鶴町真鶴 * =1.8 横浜港南区丸山台北部 * =1.7 三浦市城山町 * =1.7 綾瀬市深谷 * =1.7 大磯町東小磯 * =1.7 横浜保土ヶ谷区神戸町 * =1.7 横浜保土ヶ谷区上菅田町 * =1.7 横浜磯子区磯子 * =1.7 横浜泉区岡津町 * =1.7 横浜磯子区洋光台 * =1.7 横浜中区山手町 * =1.6 横浜青葉区榎が丘 * =1.6 小田原市久野 * =1.6 横浜青葉区市が尾町 * =1.6 開成町延沢 * =1.6 箱根町湯本 * =1.6 厚木市七沢 * =1.6 川崎麻生区片平 * =1.6 厚木市三田 * =1.6 伊勢原市下谷 * =1.6 川崎宮前区宮前平 * =1.5 相模原市磯部 * =1.5 横浜港北区日吉本町 * =1.5</p> <p>1 横浜西区浜松町 * =1.4 横浜金沢区寺前 * =1.4 横浜栄区小菅が谷 * =1.4 逗子市桜山 * =1.4 大和市下鶴間 * =1.4 厚木市飯山 * =1.4 川崎麻生区万福寺 * =1.3 横浜戸塚区平戸町 * =1.3 横浜旭区今宿東町 * =1.3 横須賀市光の丘 * =1.2 横浜中区山田町 * =1.2 横浜中区山吹町 * =1.2 座間市緑が丘 * =1.2 横浜南区六ツ川 * =1.2 横浜旭区大池町 * =1.2 横浜中区山下町 * =1.1 横須賀市坂本町 * =1.1 葉山町堀内 * =1.0 川崎川崎区宮前町 * =1.0 川崎川崎区中島 * =1.0 川崎中原区小杉町 * =1.0 横浜栄区公田町 * =0.9 川崎宮前区野川 * =0.9 湯河原町宮上 * =0.9 川崎多摩区登戸 * =0.7 川崎川崎区千鳥町 * =0.6 川崎中原区小杉陣屋 * =0.6</p> <p>3 大月市御太刀 * =2.7</p> <p>2 上野原市役所 * =2.2 道志村役場 * =2.2 大月市大月 * =1.9 西桂町小沼 * =1.9 上野原市秋山 * =1.8 富士河口湖町船津 * =1.8 山梨北杜市長坂町 * =1.7 都留市上谷 * =1.7 富士河口湖町長浜 * =1.7 上野原市上野原 * =1.6 忍野村忍草 * =1.5 山中湖村山中 * =1.5</p> <p>1 富士吉田市上吉田 * =1.4 大月市役所 * =1.4 小菅村役場 * =1.4 甲州市大和町初鹿野 * =1.3 甲州市役所 * =1.2 甲府市相生 * =1.1 山梨市牧丘町窪平 * =1.1 山梨北杜市高根町 * =1.1 富士吉田市下吉田 * =1.1 丹波山村丹波 * =1.1 笛吹市八代町南 * =1.0 山梨南部町栄小学校 * =1.0 山梨北杜市明野町 * =0.9 甲州市塩山上於曾 * =0.9 甲州市勝沼町勝沼 * =0.9 鳴沢村役場 * =0.8 甲州市塩山下於曾 * =0.8 中央市成島 * =0.7 甲府市役所 * =0.7 甲府市古閑町 * =0.7 身延町役場 * =0.7 笛吹市役所 * =0.7 市川三郷町岩間 * =0.6 身延町大磯小磯 * =0.6 山梨南部町富士 * =0.6 山梨北杜市健康ランド須玉 * =0.6 甲府市飯田 * =0.6 山梨北杜市小淵沢町 * =0.5 笛吹市境川町藤壘 * =0.5 富士河口湖町役場 * =0.5 笛吹市春日居町寺本 * =0.5</p> <p>3 熱海市網代 * =2.6</p> <p>2 富士宮市野中 * =2.2 熱海市泉 * =2.0 東伊豆町奈本 * =1.7 小山町藤曲 * =1.7 御殿場市役所 * =1.6 富士宮市弓沢町 * =1.5</p> <p>1 伊豆市市山 * =1.4 御殿場市萩原 * =1.3 熱海市中央町 * =0.9 松崎町宮内 * =0.9 伊豆の国市田京 * =0.8 熱海市水口町 * =0.7 伊東市大原 * =0.7 松崎町江奈 * =0.7 函南町平井 * =0.7 伊豆市小立野 * =0.7 西伊豆町宇久須 * =0.6 伊豆の国市四日町 * =0.6 芝川町長貫 * =0.6 富士川町岩淵 * =0.6 三島市東本町 * =0.5 富士市永田町 * =0.5 西伊豆町仁科 * =0.5 静岡清水区蒲原新栄 * =0.5</p> <p>2 狭山市入間川 * =1.6</p> <p>1 富士見市鶴馬 * =1.3 入間市豊岡 * =1.2 所沢市北有楽町 * =1.2 川島町平沼 * =1.1 坂戸市千代田 * =1.0 さいたま大宮区天沼町 * =1.0 熊谷市大里 * =0.8 秩父市中津川 * =0.7 埼玉三芳町藤久保 * =0.7 川越市旭町 * =0.6 毛呂山町岩井 * =0.6 飯能市前ヶ貫 * =0.6 春日部市谷原新田 * =0.6 東松山市市ノ川 * =0.5</p> <p>群馬県 1 群馬千代田町赤岩 * =0.5</p> <p>千葉県 1 南房総市富浦町青木 * =1.3 市原市姉崎 * =0.9 館山市長須賀 * =0.7</p> <p>長野県 1 小海町豊里 * =1.1 佐久市下小田切 * =0.8 佐久市白田 * =0.6 長野南牧村海ノ口 * =0.6</p> | | | | |
| 22 | 6 07 19 | <p>茨城県北部 茨城県</p> <p>1 ひたちなか市東石川 * =1.1 常陸大宮市北町 * =1.1 常陸大宮市上小瀬 * =1.1 水戸市金町 * =1.0 常陸太田市町屋町 * =0.7 日立市助川小学校 * =0.7 大子町池田 * =0.6 ひたちなか市南神敷台 * =0.6 水戸市千波町 * =0.6</p> | 36° 27.5' N | 140° 35.8' E | 56km | M: 3.3 |
| 23 | 6 07 43 | <p>神奈川県西部 神奈川県</p> <p>1 鎌倉市御成町 * =0.9 厚木市中町 * =0.7 茅ヶ崎市茅ヶ崎 * =0.5</p> | 35° 24.7' N | 139° 16.0' E | 31km | M: 2.8 |
| 24 | 6 10 18 | <p>宮城県北部 岩手県</p> <p>1 一関市室根町 * =0.6</p> | 38° 59.4' N | 141° 35.0' E | 72km | M: 2.7 |
| 25 | 6 16 55 | <p>青森県東方沖 青森県</p> <p>2 東通村砂子又 * =1.7</p> <p>1 東通村小田野沢 * =1.1</p> <p>北海道</p> <p>1 函館市泊町 * =0.5</p> | 41° 33.3' N | 142° 03.6' E | 66km | M: 3.7 |
| 26 | 6 21 56 | <p>国後島付近 北海道</p> <p>1 根室市落石東 * =1.1 根室市瑤瑠瑠 * =1.1 根室市厚床 * =1.0 根室市牧の内 * =0.8 別海町常盤 * =0.7 標茶町塘路 * =0.6 浜中町霧多布 * =0.5</p> | 44° 10.6' N | 145° 44.1' E | 143km | M: 4.5 |
| 27 | 6 22 33 | <p>岩手県沖 岩手県</p> <p>1 山田町大沢 * =0.7</p> | 39° 38.2' N | 142° 06.3' E | 48km | M: 3.2 |
| 28 | 6 23 48 | <p>神奈川県西部 神奈川県</p> <p>2 鎌倉市御成町 * =1.5</p> <p>1 相模原市大島 * =1.0 厚木市中町 * =1.0 茅ヶ崎市茅ヶ崎 * =1.0 南足柄市関本 * =0.7 神奈川山北町山北 * =0.7 鎌倉市由比ヶ浜 * =0.7 相模原市上溝 * =0.6 藤沢市朝日町 * =0.5 横浜戸塚区戸塚町 * =0.5</p> <p>山梨県</p> <p>1 大月市御太刀 * =1.1</p> | 35° 23.6' N | 139° 17.5' E | 32km | M: 3.1 |
| 29 | 7 12 02 | <p>日高支庁中部 北海道</p> <p>1 新ひだか町静内ときわ町 * =0.8</p> | 42° 26.5' N | 142° 35.9' E | 23km | M: 3.0 |

| 地震番号 | 震源時 日 時 分 | 震央地名 各地の震度(計測震度) | 緯度 | 経度 | 深さ | 規模 |
|------|--------------|---|-------------|--------------|------|--------|
| 30 | 7 19 06 | 福島県沖 宮城県 福島県 | 37° 39.6' N | 141° 34.2' E | 52km | M: 3.8 |
| | | 1 石巻市桃生町 *0.7 岩沼市桜 *0.6 山元町浅生原 *0.5 1 葛尾村落合閣下 *1.2 相馬市中村 *1.1 田村市船引町=0.6 浪江町幾世橋=0.5 新地町谷地小屋 *0.5 | | | | |
| 31 | 7 22 36 | 千葉県東方沖 茨城県 千葉県 神奈川県 静岡県 栃木県 埼玉県 東京都 山梨県 長野県 | 35° 41.0' N | 140° 43.5' E | 45km | M: 4.8 |
| | | 2 稲敷市結佐 *1.8 1 稲敷市役所 *1.4 神栖市溝口 *1.4 河内町源清田 *1.3 茨城鹿嶋市鉢形=1.3 稲敷市江戸崎甲 *1.2 潮来市辻 *1.2 稲敷市須賀津 *1.2 取手市井野 *1.2 筑西市舟生=1.1 稲敷市柴崎 *1.1 石岡市柿岡=1.0 取手市寺田 *1.0 行方市麻生 *1.0 土浦市下高津 *1.0 利根町布川=1.0 坂東市岩井=0.9 茨城鹿嶋市宮中 *0.9 つくば市小笠 *0.8 土浦市大岩田=0.8 かすみがうら市上土田 *0.8 つくば市天王台 *0.7 ひたちなか市南神敷台 *0.6 鉾田市鉾田=0.6 2 市原市姉崎 *2.4 成田市花崎町=2.3 東金市日吉台 *2.3 大網白里町大網 *2.2 木更津市貝淵 *2.2 長南町長南 *2.1 大多喜町大多喜 *2.1 成田市役所 *2.0 多古町多古=2.0 山武市殿台 *2.0 勝浦市墨名=2.0 君津市久留里市場 *2.0 千葉一宮町一宮=2.0 いすみ市国府台 *2.0 九十九里町片貝 *1.9 東金市東新宿=1.9 長生村本郷 *1.9 東金市東岩崎 *1.9 横芝光町宮川 *1.9 木更津市役所 *1.8 香取市佐原下川岸=1.8 勝浦市新宮 *1.8 鴨川市横渚 *1.8 成田市中台 *1.8 千葉倉倉市海隣寺町 *1.8 いすみ市大原 *1.8 いすみ市岬町長者 *1.8 睦沢町下之郷 *1.8 山武市塩谷 *1.8 芝山町小池 *1.7 匝瑳市八日市場八 *1.7 旭市南堀之内 *1.7 鴨川市八色=1.7 山武市蓮沼八 *1.7 本埜村笠神 *1.7 香取市役所 *1.7 横芝光町横芝 *1.6 白子町関 *1.6 千葉中央区千葉市役所 *1.6 南房総市谷向 *1.6 館山市長須賀=1.6 茂原市道表 *1.5 千葉中央区中央港=1.5 富津市下飯野 *1.5 袖ヶ浦市坂戸市場 *1.5 市原市国分寺台中央 *1.5 四街道市鹿渡 *1.5 香取市羽根川 *1.5 富里市七栄 *1.5 1 長柄町大津倉=1.4 匝瑳市今泉 *1.4 香取市仁良 *1.4 山武市松尾町松尾 *1.4 成田市松子 *1.4 八街市八街 *1.4 印西市大森 *1.4 館山市北条 *1.4 木更津市太田=1.4 鋸南町下佐久間 *1.4 南房総市岩糸 *1.4 印旛村瀬戸 *1.3 白井市復 *1.3 香取市佐原諏訪台 *1.3 南房総市富浦町青木 *1.3 南房総市白浜町白浜 *1.3 旭市高生 *1.3 旭市秋園 *1.3 長柄町桜谷 *1.3 銚子市若宮町 *1.2 旭市二 *1.2 香取市岩部 *1.2 浦安市猫実 *1.2 千葉神崎町神崎本宿 *1.2 千葉栄町安食台 *1.1 鴨川市天津 *1.1 千葉酒々井町中央台 *1.1 君津市久保 *1.0 銚子市川口町=0.9 柏市旭町=0.8 2 横浜中区山手町=2.0 三浦市城山町 *1.9 横浜西区浜松町 *1.8 横浜中区山田町 *1.8 横浜神奈川区神大寺 *1.7 横浜中区山下町 *1.7 横浜保土ヶ谷区上菅田町 *1.6 横浜港南区丸山台東部 *1.5 横浜緑区白山町 *1.5 川崎川崎区宮前町 *1.5 鎌倉市由比ヶ浜 *1.5 伊勢原市下谷 *1.5 1 横浜港北区日吉本町 *1.4 葉山町堀内 *1.4 愛川町角田 *1.4 横浜中区山吹町 *1.3 横浜磯子区洋光台 *1.3 川崎幸区戸手本町 *1.3 横須賀市光の丘=1.3 厚木市酒井 *1.3 横浜鶴見区鶴見 *1.2 横浜緑区十日市場 *1.2 横浜栄区小菅が谷 *1.2 川崎中原区小杉町 *1.2 茅ヶ崎市茅ヶ崎=1.2 横浜金沢区寺前 *1.1 横浜戸塚区平戸町 *1.1 横浜港南区丸山台北部 *1.1 横浜栄区公田町 *1.1 横浜青葉区榎が丘 *1.1 横浜青葉区市が尾町 *1.1 横浜磯子区磯子 *1.0 川崎宮前区宮前平 *1.0 横須賀市坂本町 *1.0 相模原市相模大野 *1.0 中井町比奈窪 *1.0 横浜瀬谷区三ツ境 *1.0 逗子市桜山 *0.9 寒川町宮山 *0.9 相模原市津久井町中野 *0.9 横浜瀬谷区中屋敷 *0.9 清川村煤ヶ谷 *0.9 横浜旭区今宿東町 *0.8 横浜旭区上白根町 *0.8 大和市下鶴間 *0.8 座間市緑が丘 *0.7 綾瀬市深谷 *0.7 川崎中原区小杉陣屋=0.7 相模原市上溝 *0.7 鎌倉市御成町 *0.7 横浜泉区和泉町 *0.7 神奈川大井町金子 *0.6 真鶴町真鶴 *0.6 相模原市城山町久保沢 *0.6 松田町松田惣領 *0.5 箱根町湯本 *0.5 秦野市首屋=0.5 2 東伊豆町奈良本 *1.5 1 熱海市網代=1.1 河津町田中 *1.0 沼津市戸田 *0.6 函南町平井 *0.5 富士宮市野中 *0.5 栃木県 埼玉県 東京都 山梨県 長野県 | | | | |
| 32 | 8 01 37 | 鹿児島県薩摩地方 鹿児島県 | 31° 24.3' N | 130° 30.6' E | 4km | M: 2.7 |
| | | 2 鹿児島市喜入町 *2.1 1 枕崎市高見町=0.8 鹿児島市下福元=0.6 枕崎市若葉町 *0.6 南さつま市加世田川畑 *0.5 | | | | |
| 33 | 8 01 38 | 鹿児島県薩摩地方 鹿児島県 | 31° 24.6' N | 130° 30.7' E | 4km | M: 2.2 |
| | | 1 鹿児島市喜入町 *0.8 | | | | |

| 地震番号 | 震源時 日時分 | 震央地名 各地の震度(計測震度) | 緯度 | 経度 | 深さ | 規模 |
|------|------------|--|-------------|--------------|------|--------|
| 34 | 9 02 10 | 北海道東方沖 北海道 | 43° 21.1' N | 146° 43.5' E | 40km | M: 5.8 |
| | | 4 根室市瑤瑠瑠*≈3.7 根室市落石東*≈3.6 3 中標津町丸山*≈3.1 別海町常盤=3.0 標津町北2条*≈2.9 別海町西春別*≈2.7 別海町本別海*≈2.7 根室市牧の内*≈2.7 根室市厚床*≈2.7 標茶町塘路*≈2.6 浜中町霧多布*≈2.5 根室市弥栄=2.5 浦幌町桜町*≈2.5 釧路市黒金町*≈2.5 2 新冠町北星町*≈2.4 羅臼町岬町*≈2.4 根室市豊里=2.4 釧路市音別町直別*≈2.3 釧路町別保*≈2.3 厚岸町真栄町*≈2.3 清里町羽衣町*≈2.3 弟子屈町弟子屈*≈2.3 釧路市阿寒町中央*≈2.2 鶴居村鶴居東*≈2.2 白糠町西1条*≈2.2 斜里町本町=2.2 函館市新浜町*≈2.2 釧路市幸町=2.1 十勝大樹町生花*≈2.0 羅臼町緑町*≈2.0 弟子屈町美里=2.0 北見市常呂町常呂*≈2.0 十勝池田町西1条*≈1.9 標茶町川上*≈1.9 安平町早来北進*≈1.9 新ひだか町静内ときわ町=1.9 中標津町養老牛=1.9 釧路市阿寒町阿寒湖温泉*≈1.9 様似町栄町*≈1.9 厚岸町尾幌=1.9 弟子屈町サワチサップ*≈1.8 十勝大樹町東本通*≈1.8 標津町薫別*≈1.8 浦河町潮見=1.8 大空町東藻琴*≈1.8 むかわ町松風*≈1.8 十勝清水町南4条=1.7 大空町女満別西3条*≈1.7 浦河町築地*≈1.6 湧別町栄町*≈1.6 新ひだか町静内御幸町*≈1.6 幕別町忠類錦町*≈1.6 斜里町ウト口香川*≈1.6 小清水町小清水*≈1.5 新得町2条*≈1.5 1 厚真町京町*≈1.4 幕別町本町*≈1.4 羅臼町春日=1.4 本別町向陽町*≈1.3 足寄町南1条*≈1.3 白老町大町=1.3 本別町北2丁目=1.3 広尾町並木通=1.2 足寄町上螺湾=1.2 豊頃町茂岩本町*≈1.2 鹿追町東町*≈1.2 芽室町東2条*≈1.2 更別村更別*≈1.1 帯広市東4条=1.1 帯広市東6条*≈1.1 音更町元町*≈1.1 新ひだか町三石旭町*≈1.1 えりも町目黒*≈1.1 美幌町東3条=1.1 渡島森町砂原*≈1.1 長沼町中央*≈1.1 南幌町栄町*≈1.0 江別市緑町*≈1.0 網走市南6条*≈1.0 むかわ町穂別*≈1.0 幕別町忠類明和=1.0 釧路市音別町尺別=1.0 日高支庁日高町門別*≈1.0 札幌北区太平*≈0.9 上ノ国町大留*≈0.9 土幌町土幌*≈0.9 千歳市新千歳空港=0.9 千歳市支笏湖温泉*≈0.9 平取町振内*≈0.8 中札内村東2条*≈0.8 網走市台町=0.8 洞爺湖町洞爺町*≈0.8 栗山町松風*≈0.7 中富良野町市街地*≈0.7 訓子府町東町*≈0.7 南富良野町役場*≈0.7 苫小牧市末広町=0.7 函館市泊町*≈0.7 上士幌町上士幌*≈0.7 剣淵町市街地本町*≈0.6 登別市桜木町*≈0.6 三笠市幸町*≈0.5 青森県 2 東通村小田野沢*≈1.6 1 八戸市南郷区*≈1.4 東通村砂子又*≈1.2 五戸町古館=1.0 青森南部町平*≈1.0 青森南部町苦米地*≈1.0 おいらせ町中下田*≈0.9 むつ市金曲=0.9 野辺地町野辺地*≈0.8 むつ市大畑町中島*≈0.7 八戸市湊町=0.7 八戸市内丸*≈0.7 五戸町倉中市*≈0.5 藤崎町西豊田*≈0.5 岩手県 1 盛岡市玉山区藪川*≈1.4 普代村銅屋*≈1.2 二戸市福岡=1.1 矢巾町南矢幅*≈1.0 北上市二子町*≈0.9 岩手洋野町大野*≈0.8 大槌町新町*≈0.8 八幡平市田頭*≈0.7 軽米町軽米*≈0.7 陸前高田市高田町*≈0.7 宮城県 1 登米市迫町*≈1.3 栗原市金成*≈1.2 登米市登米町*≈1.0 登米市米山町*≈1.0 石巻市桃生町*≈1.0 栗原市若柳*≈0.9 登米市南方町*≈0.9 宮城美里町木間塚*≈0.8 石巻市前谷地*≈0.7 35 9 05 05 北海道東方沖 北海道 43° 20.8' N 146° 41.3' E 42km M: 4.1 1 根室市瑤瑠瑠*≈1.2 根室市落石東*≈1.0 36 9 11 30 北海道東方沖 北海道 43° 20.7' N 146° 41.7' E 44km M: 4.1 2 根室市落石東*≈2.0 根室市瑤瑠瑠*≈2.0 1 別海町常盤=1.1 標津町北2条*≈0.9 根室市牧の内*≈0.8 標茶町塘路*≈0.7 37 9 22 55 和歌山県北部 和歌山県 33° 57.6' N 135° 09.6' E 7km M: 3.3 2 日高川町土生*≈2.4 由良町里*≈2.1 和歌山日高町高家*≈1.5 1 日高川町高津尾*≈1.4 湯浅町湯浅*≈1.2 御坊市園=1.2 和歌山美浜町和田*≈1.0 みなべ町谷口*≈0.7 和歌山広川町広*≈0.7 日高川町川原河*≈0.6 38 10 00 51 十勝沖 北海道 41° 56.1' N 143° 44.4' E 45km M: 4.4 2 えりも町えりも岬*≈1.6 1 釧路市音別町直別*≈1.2 広尾町並木通=0.9 様似町栄町*≈0.5 青森県 1 東通村小田野沢*≈1.0 東通村砂子又*≈0.5 39 10 06 20 豊後水道 大分県 32° 58.9' N 131° 58.9' E 52km M: 3.1 1 佐伯市中村南=0.8 40 10 23 43 東京都 2 3 区 茨城県 35° 40.7' N 139° 38.6' E 79km M: 3.9 2 坂東市岩井=1.6 1 坂東市馬立*≈1.3 茨城古河市下大野*≈1.3 筑西市門井*≈1.2 坂東市役所*≈1.2 筑西市舟生=1.0 常陸大宮市北町*≈1.0 桜川市羽田*≈1.0 桜川市岩瀬*≈0.8 つくば市小笠*≈0.8 岡崎市柿岡=0.7 下妻市本城町*≈0.7 笠間市下郷*≈0.7 筑西市海老ヶ島*≈0.6 城里町阿波山*≈0.6 土浦市下高津*≈0.6 坂東市山*≈0.6 笠間市石井*≈0.6 つくばみらい市福田*≈0.5 つくば市谷田部*≈0.5 五霞町小福田*≈0.5 栃木県 2 宇都宮市明保野町=2.2 足利市名草上町=1.9 佐野市中町*≈1.7 岩舟町静*≈1.6 1 日光市中宮祠=1.4 茂木町小井戸*≈1.3 下野市石橋*≈1.3 栃木二宮町石島*≈1.3 上三川町しらさぎ*≈1.2 野木町丸林*≈1.2 鹿沼市昇望台*≈1.1 栃木市旭町=1.1 下野市田中*≈1.1 佐野市高砂町*≈1.1 宇都宮市中里町*≈1.0 足利市大正町*≈1.0 栃木藤岡町藤岡*≈1.0 佐野市田沼町*≈0.9 佐野市葛生東*≈0.9 矢板市本町*≈0.9 宇都宮市旭*≈0.9 日光市中鉢石町*≈0.9 大平町富田*≈0.8 益子町益子=0.8 小山市神鳥谷*≈0.8 日光市鬼怒川温泉大原*≈0.7 日光市足尾町松原*≈0.7 西方町本城*≈0.7 日光市日蔭*≈0.6 宇都宮市塙田*≈0.6 茂木町茂木*≈0.6 鹿沼市今宮町*≈0.6 鹿沼市口栗野*≈0.6 栃木市入舟町*≈0.5 真岡市田町*≈0.5 埼玉県 2 大利根町北下新井*≈1.5 | | | | |

| 地震番号 | 震源時 日時分 | 震央地名 各地の震度(計測震度) | 緯度 | 経度 | 深さ | 規模 |
|------|------------|--|-------------|--------------|------|--------|
| | | 1 東松山市松葉町 * =1.3 長瀬町野上下郷 * =1.1 熊谷市大里 * =1.0 東松山市市ノ川 * =1.0 川口市中青木分室 * =1.0 春日部市金崎 * =1.0 春日部市谷原新田 * =0.9 桶川市泉 * =0.9 滑川町福田 * =0.8 吉見町下細谷 * =0.8 埼玉神川町植竹 * =0.8 上尾市本町 * =0.8 越生町越生 * =0.7 さいたま浦和区高砂 * =0.7 さいたま岩槻区本町 * =0.7 久喜市下早見 * =0.7 埼玉美里町木部 * =0.6 嵐山町杉山 * =0.5 川島町平沼 * =0.5 鳩山町大豆戸 * =0.5 東京都 2 東京大田区東京国際空港 =1.6 東京江東区枝川 * =1.5 1 東京江戸川区中央 =1.4 東京千代田区大手町 =1.2 東京大田区本羽田 * =1.2 東京世田谷区成城 * =1.2 東京中野区中野 * =1.2 東京杉並区桃井 * =1.1 東京練馬区光が丘 * =1.1 東京世田谷区三軒茶屋 * =1.0 東京新宿区百人町 * =0.9 東京文京区本郷 * =0.9 東京葛飾区金町 * =0.8 東京江戸川区船堀 * =0.8 町田市市中町 * =0.8 小平市小川町 * =0.8 東京千代田区九段南 * =0.8 東京新宿区上落合 * =0.8 東京品川区平塚 * =0.8 町田市役所 * =0.7 東京品川区広町 * =0.7 東京品川区北品川 * =0.7 東京世田谷区世田谷 * =0.7 東京世田谷区中町 * =0.7 東京杉並区阿佐谷 * =0.7 東京足立区伊興 * =0.7 東京江戸川区鹿骨 * =0.7 町田市忠生 * =0.7 東大和市中央 * =0.6 あきる野市伊奈 * =0.6 東京渋谷区宇田川町 * =0.6 東京中央区勝どき * =0.6 東京北区西ヶ原 * =0.6 東京足立区千住 * =0.6 東京葛飾区立石 * =0.6 武蔵野市吉祥寺東町 * =0.6 三鷹市野崎 * =0.6 東京大田区大森東 * =0.6 東京大田区多摩川 * =0.6 東京目黒区中央町 * =0.5 東京北区赤羽南 * =0.5 狛江市和泉本町 * =0.5 東京足立区神明南 * =0.5 福島県 1 玉川村小高 * =1.0 群馬県 1 邑楽町中野 * =1.4 桐生市元宿町 * =1.3 沼田市利根町 * =1.1 桐生市黒保根町 * =1.1 大泉町日の出 * =1.1 片品村東小川 =1.0 館林市美園町 * =1.0 みどり市東町 * =0.9 片品村鎌田 * =0.9 太田市西本町 * =0.9 群馬千代田町赤岩 * =0.8 みどり市大間々町 * =0.8 太田市浜町 * =0.7 太田市大原町 * =0.7 群馬吉井町吉井川 * =0.7 板倉町板倉 =0.6 桐生市新里町 * =0.6 安中市安中 * =0.5 前橋市粕川町 * =0.5 千葉県 1 浦安市猫実 * =1.4 市原市姉崎 * =1.0 柏市旭町 =0.8 神奈川県 1 横浜神奈川区白幡上町 * =1.3 川崎川崎区千鳥町 * =1.3 川崎川崎区宮前町 * =1.2 横浜鶴見区鶴見 * =1.1 横浜港北区日吉本町 * =1.1 鎌倉市由比ヶ浜 * =1.1 相模原市相模大野 * =1.1 横浜泉区岡津町 * =1.0 川崎川崎区中島 * =1.0 横浜保土ヶ谷区上菅田町 * =0.9 横浜瀬谷区中屋敷 * =0.9 川崎幸区戸手本町 * =0.9 川崎中原区小杉町 * =0.9 川崎宮前区宮前平 * =0.9 横浜旭区今宿東町 * =0.8 秦野市曾屋 =0.8 横浜青葉区榎が丘 * =0.7 横浜青葉区市が尾町 * =0.7 秦野市平沢 * =0.7 横浜保土ヶ谷区神戸町 * =0.6 横浜旭区大池町 * =0.6 川崎多摩区登戸 * =0.6 座間市緑が丘 * =0.6 相模原市相原 * =0.6 相模原市上溝 * =0.6 清川村煤ヶ谷 * =0.6 神奈川大井町金子 * =0.5 松田町松田惣領 * =0.5 神奈川山北町山北 * =0.5 山梨県 1 甲府市役所 * =0.8 山梨北杜市長坂町 * =0.8 甲府市飯田 =0.6 静岡県 1 熱海市網代 =0.8 | | | | |
| 41 | 11 07 45 | 千葉県東方沖 千葉県 1 多古町多古 =0.7 | 35° 40.6' N | 140° 43.6' E | 48km | M: 3.2 |
| 42 | 11 12 56 | 福岡県北西沖 福岡県 1 福岡西区玄界島 =0.9 | 33° 44.1' N | 130° 15.0' E | 5km | M: 2.6 |
| 43 | 11 18 16 | 紀伊水道 和歌山県 1 日高川町土生 * =0.5 | 33° 47.4' N | 134° 55.8' E | 42km | M: 3.1 |
| 44 | 12 01 45 | 徳島県南部 和歌山県 徳島県 香川県 1 日高川町土生 * =0.8 1 那賀町延野 * =1.4 那賀町上那賀 * =1.3 阿南市山口町 * =1.1 那賀町和食 * =1.1 美馬市木屋平 * =0.9 阿南市羽ノ浦町中庄 * =0.7 1 東かがわ市三本松 =0.5 さぬき市長尾総合公園 * =0.5 さぬき市津田町 * =0.5 | 33° 54.4' N | 134° 21.5' E | 40km | M: 3.4 |
| 45 | 12 15 11 | 岐阜県美濃東部 岐阜県 1 中津川市川上 * =0.5 | 35° 39.6' N | 137° 29.5' E | 5km | M: 2.0 |
| 46 | 13 01 30 | 千葉県北東部 千葉県 2 千葉一宮町一宮 =1.9 1 長生村本郷 * =1.3 長南町長南 * =1.2 茂原市道表 * =1.1 大網白里町大網 * =1.1 大多喜町大多喜 * =0.9 睦沢町下之郷 * =0.8 白子町関 * =0.8 長柄町大津倉 =0.6 東金市東新宿 =0.5 | 35° 21.7' N | 140° 21.1' E | 22km | M: 3.0 |
| 47 | 13 13 07 | 岩手県内陸南部 岩手県 1 奥州市衣川区 * =0.7 | 39° 02.4' N | 140° 55.4' E | 7km | M: 2.9 |
| 48 | 13 16 06 | 新潟県上中越沖 新潟県 2 柏崎市中央町 * =1.5 1 小千谷市土川 * =1.0 | 37° 22.4' N | 138° 27.3' E | 18km | M: 2.9 |
| 49 | 13 22 34 | 茨城県沖 茨城県 2 日立市助川小学校 * =2.1 1 大子町池田 * =1.4 日立市役所 * =1.1 日立市十王町友部 * =1.0 ひたちなか市南神敷台 * =0.9 常陸大宮市北町 * =0.9 常陸大宮市野口 * =0.8 常陸大宮市上小瀬 * =0.8 高萩市安良川 * =0.7 水戸市金町 =0.7 鉾田市汲上 * =0.7 常陸太田市町屋町 =0.5 常陸大宮市山方 * =0.5 | 36° 33.7' N | 140° 54.9' E | 49km | M: 3.8 |

| 地震番号 | 震源時 日時分 | 震央地名 各地の震度(計測震度) | 緯度 | 経度 | 深さ | 規模 |
|------|------------|---|------------|-------------|------|--------|
| 50 | 14 03 07 | 島根県東部 島根県 鳥取県 岡山県 | 35°25.8' N | 133°12.0' E | 11km | M: 3.7 |
| | | 4 松江市美保関町下宇部尾 * = 3.6 3 東出雲町揖屋町 * = 3.2 安来市安来町 * = 2.5 2 松江市八雲町西岩坂 * = 2.4 安来市島田町 * = 2.3 松江市八束町波入 * = 2.2 松江市宍道町昭和 * = 2.1 松江市美保関支所 * = 2.1 安来市広瀬町広瀬 * = 2.0 安来市伯太町東母里 * = 2.0 松江市西津田 = 2.0 安来市広瀬町広瀬祖父谷丁 * = 1.9 松江市西川津町 * = 1.8 松江市玉湯町湯町 * = 1.8 松江市末次町 * = 1.8 雲南市加茂町加茂中 * = 1.6 松江市島根町加賀 * = 1.5 1 雲南市大東町大東 = 1.4 島根斐川町莊原町 * = 1.2 雲南市掛合町掛合 * = 1.2 雲南市木次町木次 * = 1.1 松江市西生馬町 = 0.7 出雲市今市町 = 0.5 雲南市三刀屋町三刀屋 * = 0.5 | | | | |
| | | 3 境港市東本町 = 2.9 2 米子市博労町 = 2.1 米子市東町 * = 2.1 境港市上道町 * = 1.8 日吉津村日吉津 * = 1.6 鳥取南部町天萬 * = 1.5 1 米子市淀江町 * = 1.2 鳥取南部町法勝寺 * = 1.1 鳥取日野町根雨 * = 0.9 江府町江尾 * = 0.8 伯耆町吉長 * = 0.8 | | | | |
| | | 2 真庭市美甘 * = 1.5 1 新見市哲西町 * = 0.6 | | | | |
| 51 | 14 03 10 | 島根県東部 島根県 鳥取県 | 35°25.8' N | 133°12.0' E | 11km | M: 2.5 |
| | | 2 松江市美保関町下宇部尾 * = 1.5 1 東出雲町揖屋町 * = 1.2 松江市八雲町西岩坂 * = 0.6 | | | | |
| | | 1 境港市東本町 = 0.7 米子市博労町 = 0.5 | | | | |
| 52 | 14 13 46 | 茨城県沖 栃木県 | 36°25.2' N | 141°01.9' E | 46km | M: 3.3 |
| | | 1 茂木町小井戸 * = 0.7 | | | | |
| 53 | 14 15 36 | 新潟県中越地方 新潟県 | 37°19.5' N | 138°51.8' E | 13km | M: 2.2 |
| | | 1 小千谷市城内 = 0.9 小千谷市土川 * = 0.6 | | | | |
| 54 | 14 17 47 | 愛媛県南予 愛媛県 高知県 山口県 大分県 | 33°11.2' N | 132°39.8' E | 36km | M: 3.9 |
| | | 2 大洲市長浜 * = 1.8 宇和島市三間町 * = 1.6 八幡浜市五反田 * = 1.6 内子町平岡 * = 1.5 1 大洲市脇川町 * = 1.3 西予市明浜町 * = 1.3 大洲市大洲 * = 1.2 西予市宇和町 * = 1.2 八幡浜市広瀬 = 1.1 愛南町船越 * = 1.1 西予市三瓶町 * = 1.1 西予市野村町 = 1.0 松野町松丸 * = 0.9 宇和島市丸穂 * = 0.9 宇和島市津島町 * = 0.9 今治市菊間町 * = 0.9 久万高原町久万 * = 0.9 宇和島市住吉町 = 0.9 愛南町一本松 * = 0.9 西条市丹原町鞍瀬 = 0.8 愛南町柏 * = 0.8 西予市城川町 * = 0.8 内子町内子 * = 0.7 砥部町総津 * = 0.7 松山市富久町 * = 0.6 伊予市中山町 * = 0.6 伊予市下吾川 * = 0.5 愛媛鬼北町下鍵山 * = 0.5 | | | | |
| | | 2 黒潮町入野 = 1.9 1 宿毛市桜町 * = 1.4 黒潮町佐賀 * = 1.4 四万十町田野々 * = 1.3 四万十町十川 * = 1.2 土佐清水市中浜 * = 1.1 四万十市中村大橋通 * = 1.1 四万十市西土佐江川崎 * = 1.0 四万十市八反原児童公園 * = 0.8 中土佐町久礼 * = 0.7 梶原町広野 * = 0.7 宿毛市片島 = 0.6 土佐清水市足摺岬 = 0.5 佐川町役場 * = 0.5 | | | | |
| | | 1 柳井市大島 * = 0.7 上関町長島 * = 0.6 周防大島町東和総合支所 * = 0.6 柳井市南町 * = 0.5 田布施町下田布施 = 0.5 平生町平生 * = 0.5 | | | | |
| | | 1 佐伯市中村南 = 0.6 佐伯市蒲江 = 0.5 | | | | |
| 55 | 14 23 20 | 根室半島南東沖 北海道 | 43°09.8' N | 146°26.9' E | 51km | M: 4.1 |
| | | 1 根室市瑠瑠瑠 * = 1.2 根室市落石東 * = 0.6 | | | | |
| 56 | 14 23 38 | 島根県東部 鳥取県 島根県 岡山県 | 35°25.8' N | 133°12.1' E | 11km | M: 3.5 |
| | | 3 境港市東本町 = 2.6 2 米子市博労町 = 2.0 米子市東町 * = 2.0 日吉津村日吉津 * = 1.5 1 境港市上道町 * = 1.4 鳥取南部町天萬 * = 1.0 米子市淀江町 * = 1.0 鳥取南部町法勝寺 * = 0.9 鳥取日野町根雨 * = 0.8 大山町国信 * = 0.6 日南町生山 * = 0.5 | | | | |
| | | 3 松江市美保関町下宇部尾 * = 3.1 2 安来市安来町 * = 2.3 東出雲町揖屋町 * = 2.2 安来市伯太町東母里 * = 1.9 松江市八雲町西岩坂 * = 1.8 松江市美保関支所 * = 1.8 安来市島田町 * = 1.7 松江市八束町波入 * = 1.7 1 松江市島根町加賀 * = 1.1 安来市広瀬町広瀬 * = 1.1 松江市末次町 * = 1.1 松江市宍道町昭和 * = 1.0 安来市広瀬町広瀬祖父谷丁 * = 1.0 松江市西津田 = 1.0 松江市西川津町 * = 0.9 雲南市加茂町加茂中 * = 0.7 | | | | |
| | | 1 真庭市美甘 * = 1.2 | | | | |
| 57 | 15 08 02 | 和歌山県北部 和歌山県 大阪府 | 34°12.2' N | 135°13.3' E | 4km | M: 3.2 |
| | | 3 和歌山市一番丁 * = 2.7 和歌山市男野芝丁 = 2.5 2 海南市下津 * = 1.9 1 有田市初島町 * = 1.4 紀の川市貫志川町神戸 * = 1.3 紀美野町下佐々 * = 1.1 紀の川市粉河 = 0.8 紀の川市桃山町元 * = 0.7 海南市日方 * = 0.7 岩出市西野 * = 0.7 有田市箕島 = 0.6 かつらぎ町丁ノ町 * = 0.5 | | | | |
| | | 2 大阪岬町深日 * = 1.5 1 阪南市尾崎町 * = 0.8 泉南市男里 * = 0.7 | | | | |
| 58 | 15 08 17 | 和歌山県北部 和歌山県 | 34°12.1' N | 135°13.1' E | 4km | M: 2.3 |
| | | 1 和歌山市一番丁 * = 1.1 海南市下津 * = 0.9 和歌山市男野芝丁 = 0.8 | | | | |

| 地震番号 | 震源時 日時分 | 震央地名 各地の震度(計測震度) | 緯度 | 経度 | 深さ | 規模 |
|------|------------|---|--------------------|---------------------|-------------|---------------|
| 59 | 15 13 31 | 和歌山県北部 和歌山県 1 由良町里 * =0.8 | 34° 00.3' N | 135° 15.0' E | 6km | M: 2.4 |
| 60 | 15 20 59 | 新潟県中越地方 新潟県 1 柏崎市中央町 * =0.6 小千谷市土川 * =0.5 | 37° 19.2' N | 138° 30.3' E | 17km | M: 2.9 |
| 61 | 16 07 56 | 津軽海峡 青森県 1 外ヶ浜町三厩 * =0.5 | 41° 16.1' N | 140° 27.7' E | 9km | M: 2.3 |
| 62 | 16 10 16 | 伊勢湾 福島県 1 浪江町幾世橋=0.9 いわき市三和町=0.6 茨城県 1 日立市助川小学校 * =0.6 栃木県 1 宇都宮市明保野町=0.5 | 34° 58.5' N | 136° 44.3' E | 328km | M: 4.7 |
| 63 | 16 12 07 | 群馬県南部 栃木県 1 足利市名草上町=0.5 群馬県 1 邑楽町中野 * =0.6 | 36° 16.4' N | 139° 14.9' E | 84km | M: 3.0 |
| 64 | 16 13 50 | 鹿児島県薩摩地方 鹿児島県 2 鹿児島市喜入町 * =1.7 | 31° 24.7' N | 130° 30.7' E | 4km | M: 2.5 |
| 65 | 16 15 04 | 父島近海 東京都 1 小笠原村父島三日月山=0.9 小笠原村父島西町=0.5 | 27° 11.2' N | 143° 25.9' E | 29km | M: 4.9 |
| 66 | 17 02 03 | 新潟県中越地方 新潟県 4 小千谷市内=3.6 3 小千谷市土川 * =3.1 魚沼市堀之内 * =3.1 魚沼市今泉 * =3.1 長岡市小国町法坂 * =2.6 川口町川口 * =2.5 2 長岡市山古志竹沢 * =2.1 魚沼市須原 * =1.9 長岡市千手 * =1.8 長岡市幸町=1.6 魚沼市米沢=1.5 魚沼市大沢 * =1.5 長岡市与板町与板 * =1.5 南魚沼市浦佐 * =1.5 1 上越市安塚区安塚 * =1.4 長岡市浦 * =1.4 魚沼市六沢 * =1.4 魚沼市小出島 * =1.3 十日町市千歳町 * =1.2 十日町市上山 * =1.1 長岡市上岩井 * =1.0 出雲崎町米田=0.9 十日町市水口沢 * =0.9 柏崎市西山町池浦=0.8 十日町市高山 * =0.8 南魚沼市塩沢戸舎 * =0.8 十日町市松代 * =0.7 刈羽村割町新田=0.7 南魚沼市六日町=0.6 南魚沼市塩沢小学校 * =0.6 柏崎市中央町 * =0.6 福島県 1 檜枝岐村上河原 * =0.5 群馬県 1 みなかみ町鹿野沢 * =1.4 片品村東小川=0.9 沼田市利根町 * =0.8 片品村鎌田 * =0.7 群馬昭利村糸井 * =0.6 川場村谷地 * =0.5 | 37° 17.3' N | 138° 53.1' E | 15km | M: 3.7 |
| 67 | 17 19 58 | 沖縄本島近海 鹿児島県 3 与論町茶花 * =2.6 2 伊仙町伊仙 * =2.3 和泊町国頭=1.8 1 知名町知名 * =1.4 奄美市名瀬港町=0.6 沖縄県 3 本部町役場 * =3.1 国頭村奥=3.0 国頭村辺土名 * =2.9 今帰仁村仲宗根 * =2.7 2 名護市港 * =2.4 恩納村恩納 * =2.2 東村平良 * =1.9 大宜味村大兼久 * =1.9 読谷村座喜味=1.6 宜野座村宜野座 * =1.5 伊平屋村役場 * =1.5 名護市宮里=1.5 うるま市みどり町 * =1.5 1 金武町金武 * =1.4 伊平屋村我喜屋=1.4 伊是名村仲田 * =1.4 沖縄市仲宗根町 * =1.4 北谷町桑江 * =1.4 西原町嘉手苅 * =1.4 与那原町上与那原 * =1.4 座間味村座間味 * =1.4 南城市知念久手堅 * =1.4 南城市玉城富里 * =1.3 北中城村喜舎場 * =1.1 那覇市港町 * =1.1 宜野湾市野嵩 * =1.1 伊江村東江前 * =1.0 嘉手苅町嘉手苅 * =0.9 豊見城市翁長 * =0.9 北大東村中野 * =0.9 那覇市樋川=0.8 那覇市那覇空港=0.8 粟国村浜=0.8 久米島町謝名堂=0.7 南城市玉城前川=0.6 | 26° 42.4' N | 128° 44.0' E | 39km | M: 5.4 |
| 68 | 17 22 33 | 茨城県南部 福島県 2 白河市表郷 * =1.5 1 泉崎村泉崎 * =0.9 平田村永田 * =0.8 白河市新白河 * =0.8 玉川村小高 * =0.8 棚倉町棚倉中居野=0.7 浅川町浅川 * =0.6 田村市都路町 * =0.5 茨城県 2 鉾田市当間 * =2.1 常陸大宮市北町 * =2.0 坂東市馬立 * =1.8 桜川市岩瀬 * =1.8 つくば市小茎 * =1.8 城里町阿波山 * =1.7 土浦市下高津 * =1.5 常陸大宮市野口 * =1.5 坂東市役所 * =1.5 1 常陸大宮市山方 * =1.4 常陸大宮市上小瀬 * =1.4 取手市寺田 * =1.4 筑西市門井 * =1.4 水戸市金町=1.3 水戸市千波町 * =1.3 小美玉市小川 * =1.3 小美玉市堅倉 * =1.3 笠間市石井 * =1.3 筑西市海老ヶ島 * =1.3 大子町池田 * =1.3 桜川市羽田 * =1.3 常総市水海道諏訪町 * =1.3 石岡市柿岡=1.2 かすみがうら市上土田 * =1.2 石岡市八郷 * =1.2 笠間市下郷 * =1.2 境町旭町 * =1.2 稲敷市江戸崎町 * =1.2 筑西市舟生=1.2 土浦市大岩田=1.2 阿見町中央 * =1.1 城里町石塚 * =1.1 坂東市岩井=1.1 小美玉市上玉里 * =1.1 つくば市谷田部 * =1.1 水戸市内原町 * =1.0 行方市甲 * =1.0 坂東市山 * =1.0 かすみがうら市大和田 * =1.0 常総市新石下 * =0.9 つくばみらい市福田 * =0.9 茨城古河市長谷町 * =0.9 茨城町小堤 * =0.9 日立市助川小学校 * =0.9 つくば市天王台 * =0.9 土浦市藤沢 * =0.9 筑西市下山 * =0.9 茨城鹿嶋市鉢形=0.8 笠間市中央 * =0.8 五霞町小福田 * =0.8 桜川市真壁 * =0.8 守谷市大柏 * =0.8 利根町布川=0.8 下妻市本城町 * =0.8 常陸太田市高柿町 * =0.8 牛久市中央 * =0.8 常陸太田市大中町 * =0.8 下妻市鬼怒 * =0.7 ひたちなか市南神敷台 * =0.7 つくばみらい市加藤 * =0.7 常陸太田市町屋町=0.7 鉾田市鉾田=0.7 鉾田市造谷 * =0.6 鉾田市汲上 * =0.6 ひたちなか市東石川 * =0.6 美浦村受領 * =0.6 水戸市中央 * =0.6 茨城古河市下大野 * =0.6 茨城鹿嶋市宮中 * =0.5 石岡市石岡 * =0.5 常陸大宮市高部 * =0.5 行方市麻生 * =0.5 行方市山田 * =0.5 | 36° 10.1' N | 139° 49.3' E | 55km | M: 4.1 |

| 地震番号 | 震源時 日時分 | 震央地名 各地の震度(計測震度) | 緯度 | 経度 | 深さ | 規模 |
|------|------------|---|-------------|--------------|------|--------|
| | | <p>栃木県</p> <p>2 宇都宮市中里町 * = 1.9 高根沢町石末 * = 1.8 足利市名草上町 = 1.7 宇都宮市明保野町 = 1.7 佐野市高砂町 * = 1.6 茂木町小井戸 * = 1.6 栃木藤岡町藤岡 * = 1.6 日光市中宮祠 = 1.6 下野市田中 * = 1.5 1 鹿沼市晃望台 * = 1.4 上三川町しらすざき * = 1.4 大平町富田 * = 1.4 那須烏山市大金 * = 1.4 日光市中鉢石町 * = 1.3 佐野市中町 * = 1.3 日光市足尾町中才 * = 1.3 岩舟町静 * = 1.2 下野市石橋 * = 1.2 日光市足尾町松原 * = 1.2 宇都宮市塙田 * = 1.2 宇都宮市白沢町 * = 1.2 栃木市旭町 = 1.2 小山市神鳥谷 * = 1.2 足利市大正町 * = 1.1 栃木那珂川町馬頭 * = 1.1 下野市小金井 * = 1.1 日光市今市本町 * = 1.1 野木町丸林 * = 1.1 宇都宮市旭 * = 1.0 栃木さくら市氏家 * = 1.0 日光市日蔭 * = 1.0 鹿沼市口栗野 * = 1.0 大田原市湯津上 * = 1.0 日光市鬼怒川温泉大原 * = 1.0 西方町本城 * = 1.0 茂木町茂木 * = 1.0 栃木二宮町石島 * = 0.9 益子町益子 = 0.9 日光市藤原 * = 0.8 壬生町通町 * = 0.8 那須烏山市中央 = 0.8 佐野市葛生東 * = 0.8 鹿沼市今宮町 * = 0.8 小山市中央町 * = 0.8 真岡市田町 * = 0.8 栃木市入舟町 * = 0.7 日光市湯元 * = 0.7 芳賀町祖母井 * = 0.7 矢板市本町 * = 0.7 塩谷町玉生 * = 0.7 那須塩原市塩原庁舎 * = 0.7 都賀町家中 * = 0.7 栃木さくら市喜連川 * = 0.6 日光市瀬川 = 0.6 栃木那珂川町小川 * = 0.6 佐野市田沼町 * = 0.5</p> <p>群馬県</p> <p>2 桐生市元宿町 * = 1.8 太田市西本町 * = 1.6 大泉町日の出 * = 1.6 沼田市利根町 * = 1.5 1 片品村鎌田 * = 1.4 桐生市新里町 * = 1.4 桐生市黒保根町 * = 1.4 伊勢崎市東町 * = 1.4 館林市美園町 * = 1.3 渋川市吹屋 * = 1.3 邑楽町中野 * = 1.3 沼田市西倉内町 = 1.2 沼田市下久屋町 * = 1.2 川場村谷地 * = 1.2 伊勢崎市西久保町 * = 1.2 群馬千代田町赤岩 * = 1.2 太田市浜町 * = 1.1 群馬明和町新里 * = 1.1 片品村東小川 = 1.1 みなかみ町鹿野沢 * = 1.1 前橋市粕川町 * = 1.1 前橋市堀越町 * = 1.0 太田市大原町 * = 1.0 板倉町板倉 = 1.0 伊勢崎市今泉町 * = 0.9 東吾妻町奥田 * = 0.9 前橋市大手町 * = 0.9 みどり市笠懸町 * = 0.9 桐生市織姫町 = 0.9 みどり市東町 * = 0.8 みどり市大間々町 * = 0.8 東吾妻町本宿 * = 0.8 渋川市伊香保町 * = 0.7 藤岡市鬼石 * = 0.7 群馬吉井町吉井川 * = 0.7 群馬昭和村糸井 * = 0.7 館林市城町 * = 0.7 太田市新田金井町 * = 0.6 伊勢崎市境 * = 0.6 六合村日影 = 0.5 高崎市倉淵町 * = 0.5 高崎市足門町 * = 0.5</p> <p>埼玉県</p> <p>2 東松山市松葉町 * = 2.2 滑川町福田 * = 1.9 久喜市下早見 = 1.8 宮代町笠原 * = 1.6 長瀬町野上下郷 * = 1.6 東松山市市ノ川 * = 1.5 鷲宮町鷲宮 * = 1.5 1 上尾市本町 * = 1.4 春日部市金崎 * = 1.3 嵐山町杉山 * = 1.2 熊谷市大里 * = 1.1 小川町大塚 * = 1.1 埼玉美里町木部 * = 1.1 川口市中青木分室 * = 1.1 桶川市泉 * = 1.1 さいたま岩槻区本町 * = 1.1 羽生市東 * = 1.0 騎西町騎西 * = 1.0 春日部市谷原新田 * = 1.0 狭山市入間川 * = 1.0 北本市本町 * = 0.9 秩父市近戸町 * = 0.9 長瀬町本野上 * = 0.9 鴻巣市中央 * = 0.9 久喜市青葉 * = 0.9 深谷市花園 * = 0.8 寄居町寄居 * = 0.8 川越市新宿町 * = 0.8 坂戸市千代田 * = 0.8 越生町越生 * = 0.8 さいたま浦和区高砂 = 0.8 熊谷市妻沼 * = 0.8 行田市本丸 * = 0.8 行田市南河原 * = 0.8 加須市下三俣 * = 0.8 戸田市上戸田 * = 0.7 川島町平沼 * = 0.7 さいたま大宮区天沼町 * = 0.6 川越市旭町 = 0.6 本庄市児玉町 = 0.6 深谷市仲町 * = 0.6 熊谷市桜町 = 0.5 熊谷市宮町 * = 0.5 吉見町下細谷 * = 0.5 埼玉神川町植竹 * = 0.5</p> <p>千葉県</p> <p>1 野田市鶴泰 * = 1.2 成田市花崎町 = 1.1 香取市佐原下川岸 = 1.0 柏市旭町 = 1.0 成市中台 * = 0.9 印西市大森 * = 0.8 香取市役所 * = 0.7 千葉佐倉市海隣寺町 * = 0.7 芝山町小池 * = 0.5 香取市佐原諏訪台 * = 0.5 柏市大島田 * = 0.5 鎌ヶ谷市初富 * = 0.5 印旛村瀬戸 * = 0.5 千葉栄町安食台 * = 0.5</p> <p>東京都</p> <p>1 東京文京区大塚 * = 1.4 東京千代田区大手町 = 1.2 東大和市中央 * = 1.1 小平市小川町 * = 1.0 東京足立区伊興 * = 0.9 東京新宿区上落合 * = 0.8 東京江戸川区中央 = 0.8 町田市中町 * = 0.8 青梅市東青梅 = 0.8 東京千代田区九段南 * = 0.7 東京中野区中野 * = 0.7 東京荒川区東尾久 * = 0.7 東京葛飾区金町 * = 0.7 東京文京区本郷 * = 0.6 東京品川区平塚 * = 0.6 東京中野区江古田 * = 0.6 東京足立区神明南 * = 0.6 三鷹市野崎 * = 0.6 東京江東区森下 * = 0.5 東京渋谷区宇田川町 * = 0.5 東京北区西ヶ原 * = 0.5 東京葛飾区立石 * = 0.5 東京江戸川区船堀 * = 0.5</p> <p>神奈川県</p> <p>1 横浜緑区十日市場 * = 0.9 横浜中区山手町 = 0.8</p> | | | | |
| 69 | 17 23 08 | <p>茨城県沖</p> <p>福島県</p> <p>茨城県</p> <p>1 田村市都路町 * = 0.8 1 高萩市安良川 * = 0.8 日立市助川小学校 * = 0.5</p> | 36° 42.6' N | 141° 08.5' E | 46km | M: 3.6 |
| 70 | 18 00 57 | <p>千葉県北東部</p> <p>千葉県</p> <p>1 茂原市道表 * = 0.9 長生村本郷 * = 0.8 大網白里町大網 * = 0.7 白子町関 * = 0.6 千葉一宮町一宮 = 0.5</p> | 35° 24.5' N | 140° 21.1' E | 32km | M: 2.8 |
| 71 | 18 01 29 | <p>奄美大島北東沖</p> <p>鹿児島県</p> <p>1 鹿児島十島村中之島徳之尾 = 1.0</p> | 29° 33.6' N | 130° 07.7' E | 29km | M: 4.0 |
| 72 | 18 10 21 | <p>熊本県熊本地方</p> <p>熊本県</p> <p>2 玉東町木葉 * = 1.8 1 熊本市京町 = 1.4 植木町岩野 * = 1.3 玉名市横島町 * = 1.1 益城町宮園 * = 1.1 菊池市旭志 * = 1.0 山鹿市鹿央町 * = 0.9 嘉島町上島 * = 0.9 熊本市東町 * = 0.9 合志市御代志 * = 0.8 菊池市泗水町 * = 0.5 玉名市中尾 * = 0.5 菊陽町久保田 * = 0.5</p> <p>福岡県</p> <p>1 大牟田市昭和町 * = 0.6</p> | 32° 52.4' N | 130° 37.2' E | 12km | M: 3.2 |
| 73 | 18 19 46 | <p>岩手県沖</p> <p>青森県</p> <p>岩手県</p> <p>1 階上町道仏 * = 1.2 青森南部町平 * = 1.2 八戸市湊町 = 0.9 八戸市内丸 * = 0.9 1 岩手洋野町大野 * = 1.4 九戸村伊保内 * = 1.0 二戸市福岡 = 0.6 二戸市石切所 * = 0.5</p> | 40° 15.2' N | 141° 59.0' E | 62km | M: 3.5 |
| 74 | 18 19 59 | <p>岩手県内陸北部</p> <p>岩手県</p> <p>2 八幡平市野駄 * = 2.0 1 八幡平市田頭 * = 1.1</p> | 39° 58.9' N | 141° 02.8' E | 8km | M: 2.7 |
| 75 | 19 06 20 | <p>新潟県中越地方</p> <p>新潟県</p> <p>1 小千谷市内 = 0.7</p> | 37° 17.7' N | 138° 52.3' E | 13km | M: 2.2 |

| 地震 番号 | 震源時 日 時 分 | 震央地名 各地の震度(計測震度) | 緯度 | 経度 | 深さ | 規模 |
|----------|--------------|--|-------------|--------------|------|--------|
| 76 | 20 08 38 | 岩手県沖 岩手県 1 岩手洋野町大野 * = 0.7 | 40° 20.7' N | 142° 10.9' E | 44km | M: 3.2 |
| 77 | 20 12 14 | 青森県 北海道 1 函館市泊町 * = 1.3 函館市新浜町 * = 1.0 新ひだか町静内ときわ町 = 0.9 様似町栄町 * = 0.8 千歳市若草 * = 0.7 新冠町北星町 * = 0.7 浦河町潮見 = 0.6 浦河町築地 * = 0.6 函館市日ノ浜町 * = 0.5 えりも町えりも岬 * = 0.5 青森県 1 東通村小田野沢 * = 1.4 青森南部町平 * = 1.3 野辺地町田狭沢 * = 1.1 野辺地町野辺地 * = 1.1 東通村砂子又 * = 1.1 東北町上北南 * = 1.0 八戸市南郷区 * = 1.0 七戸町森ノ上 * = 1.0 八戸市湊町 = 0.8 五戸町古館 = 0.8 七戸町七戸 * = 0.7 東北町塔ノ沢山 * = 0.7 むつ市金曲 = 0.6 むつ市大畑町中島 * = 0.6 八戸市内丸 * = 0.6 岩手県 1 岩手洋野町大野 * = 0.7 盛岡市玉山区藪川 * = 0.5 二戸市福岡 = 0.5 | 41° 18.2' N | 142° 40.2' E | 38km | M: 4.4 |
| 78 | 20 17 36 | 福島県沖 福島県 2 楢葉町北田 * = 2.3 富岡町本岡 * = 2.0 福島広野町下北迫大谷地原 * = 1.8 いわき市三和町 = 1.6 大熊町下野上 * = 1.6 浪江町幾世橋 = 1.5 1 南相馬市小高区 * = 1.4 田村市大越町 * = 1.2 田村市都路町 * = 1.2 いわき市小名浜 = 1.2 玉川村小高 * = 1.2 相馬市中村 * = 1.1 葛尾村落合関下 * = 1.1 小野町小野新町 * = 1.1 いわき市錦町 * = 0.9 田村市滝根町 * = 0.9 棚倉町棚倉中居野 = 0.9 いわき市平四ツ波 * = 0.8 小野町中通 * = 0.8 白河市新白河 * = 0.8 福島広野町下北迫苗代替 * = 0.8 川内村上川内早渡 * = 0.8 南相馬市鹿島区 * = 0.7 田村市常葉町 * = 0.7 大熊町野上 * = 0.7 平田村永田 * = 0.7 葛尾村落合落合 * = 0.6 南相馬市原町区高見町 * = 0.6 川内村上川内小山平 * = 0.5 田村市船引町 = 0.5 浅川町浅川 * = 0.5 白河市郭内 = 0.5 宮城県 1 岩沼市桜 * = 0.7 名取市増田 * = 0.5 石巻市桃生町 * = 0.5 茨城県 1 高萩市安良川 * = 1.0 常陸大宮市野口 * = 0.9 日立市助川小学校 * = 0.7 栃木県 1 茂木町小井戸 * = 1.1 | 37° 09.3' N | 141° 21.0' E | 48km | M: 4.0 |
| 79 | 20 19 05 | 岩手県沖 岩手県 2 盛岡市玉山区藪川 * = 1.7 大槌町新町 * = 1.6 岩手洋野町大野 * = 1.6 北上市二子町 * = 1.6 普代村銅屋 * = 1.5 1 陸前高田市高田町 * = 1.4 盛岡市玉山区洪民 * = 1.4 八幡平市田頭 * = 1.4 山田町大沢 * = 1.3 釜石市中妻町 * = 1.3 宮古市五月町 * = 1.2 二戸市浄法寺町 * = 1.1 宮古市鎌ヶ崎 = 1.1 大船渡市大船渡町 = 1.0 盛岡市山王町 = 1.0 矢巾町南矢幅 * = 1.0 遠野市松崎町 * = 1.0 一関市千厩町 * = 1.0 一関市室根町 * = 1.0 釜石市只越町 = 0.9 花巻市東和町 * = 0.9 滝沢村鶴飼 * = 0.9 軽米町軽米 * = 0.8 川井村田代 * = 0.8 二戸市福岡 = 0.8 遠野市宮守町 * = 0.8 宮古市田老 * = 0.8 山田町八幡町 = 0.8 平泉町平泉 * = 0.8 藤沢町藤沢 * = 0.8 川井村川井 * = 0.7 奥州市衣川区 * = 0.7 盛岡市馬場町 * = 0.7 一関市舞川 = 0.6 花巻市大迫町 = 0.6 奥州市江刺区 * = 0.6 奥州市胆沢区 * = 0.6 葛巻町葛巻元木 = 0.6 花巻市石鳥谷町 * = 0.5 岩泉町岩泉 * = 0.5 田野畑村田野畑 = 0.5 田野畑村役場 * = 0.5 青森県 1 青森南部町平 * = 1.4 八戸市南郷区 * = 1.0 八戸市湊町 = 0.9 五戸町古館 = 0.9 東通村小田野沢 * = 0.8 八戸市内丸 * = 0.8 野辺地町野辺地 * = 0.7 おいらせ町中下田 * = 0.5 宮城県 1 気仙沼市唐桑町 * = 0.9 栗原市金成 * = 0.8 気仙沼市赤岩 = 0.7 気仙沼市笹が陣 * = 0.7 石巻市桃生町 * = 0.7 栗原市栗駒 = 0.6 登米市迫町 * = 0.6 栗原市若柳 * = 0.5 登米市米山町 * = 0.5 南三陸町歌津 * = 0.5 大崎市田尻 * = 0.5 | 40° 08.9' N | 142° 29.3' E | 34km | M: 4.4 |
| 80 | 20 19 06 | 和歌山県北部 和歌山県 1 日高川町高津尾 * = 0.6 | 34° 00.3' N | 135° 14.9' E | 6km | M: 2.2 |
| 81 | 20 19 10 | 岩手県沖 青森県 岩手県 1 青森南部町平 * = 1.1 八戸市内丸 * = 0.7 八戸市湊町 = 0.7 五戸町古館 = 0.6 1 岩手洋野町大野 * = 1.3 軽米町軽米 * = 0.8 盛岡市玉山区藪川 * = 0.6 八幡平市田頭 * = 0.6 | 40° 08.8' N | 142° 28.6' E | 34km | M: 4.2 |
| 82 | 20 20 34 | 長野県南部 長野県 1 木曾町新開 * = 1.2 木曾町日義 * = 1.0 木曾町福島 * = 0.9 | 35° 50.8' N | 137° 44.7' E | 10km | M: 2.4 |
| 83 | 21 02 09 | 日向灘 宮崎県 2 宮崎都農町役場 * = 2.1 南郷町南町 * = 1.5 1 高鍋町上江 * = 1.3 宮崎市松橋 * = 1.3 宮崎市霧島 = 1.0 串間市都井 * = 1.0 新富町上富田 = 0.9 宮崎市田野町体育館 * = 0.9 延岡市古城町 * = 0.9 西都市上の宮 * = 0.8 川南町川南 * = 0.8 日南市油津 = 0.7 延岡市天神小路 = 0.7 国富町本庄 * = 0.7 日向市東郷町山陰 * = 0.5 大分県 1 佐伯市中村南 = 0.6 鹿児島県 1 鹿屋市新米町 = 0.6 錦江町田代支所 * = 0.6 | 32° 11.5' N | 131° 58.1' E | 21km | M: 4.3 |
| 84 | 22 08 04 | 鳥根県東部 鳥取県 2 境港市東本町 = 1.8 1 米子市博労町 = 1.4 米子市東町 * = 1.2 日吉津村日吉津 * = 0.9 鳥取南部町法勝寺 * = 0.6 境港市上道町 * = 0.5 鳥取南部町天萬 * = 0.5 鳥根県 2 松江市美保関町下宇部尾 * = 2.0 1 安来市安来町 * = 1.3 安来市伯太町東母里 * = 1.1 安来市鳥田町 * = 1.0 東出雲町揖屋町 * = 0.9 松江市美保関支所 * = 0.6 岡山県 1 真庭市美甘 * = 1.2 | 35° 25.8' N | 133° 12.0' E | 10km | M: 3.0 |

| 地震番号 | 震源時 日時分 | 震央地名 各地の震度(計測震度) | 緯度 | 経度 | 深さ | 規模 |
|------|------------|--|------------|-------------|------|--------|
| 85 | 22 09 35 | 新島・神津島近海 東京都 4 神津島村役場*=3.6 神津島村金長=3.5 3 新島村式根島=2.9 1 新島村本村*=1.4 | 34°15.6' N | 139°06.4' E | 9km | M: 4.3 |
| 86 | 22 09 37 | 新島・神津島近海 東京都 2 神津島村金長=1.6 1 新島村式根島=1.4 | 34°15.4' N | 139°06.7' E | 9km | M: 2.9 |
| 87 | 22 09 40 | 新島・神津島近海 東京都 1 神津島村役場*=0.7 | 34°15.4' N | 139°06.9' E | 8km | M: 1.9 |
| 88 | 22 09 41 | 新島・神津島近海 東京都 1 神津島村金長=1.0 | 34°15.4' N | 139°06.0' E | 5km | M: 2.0 |
| 89 | 22 09 41 | 新島・神津島近海 東京都 1 神津島村役場*=1.2 新島村式根島=1.2 | 34°15.4' N | 139°06.6' E | 8km | M: 2.8 |
| 90 | 22 09 44 | 新島・神津島近海 東京都 1 神津島村役場*=1.3 新島村式根島=1.0 神津島村金長=0.9 | 34°15.3' N | 139°06.9' E | 9km | M: 2.4 |
| 91 | 22 09 52 | 新島・神津島近海 東京都 1 新島村式根島=1.4 神津島村役場*=0.8 神津島村金長=0.6 | 34°15.8' N | 139°06.4' E | 9km | M: 2.8 |
| 92 | 22 10 26 | 新島・神津島近海 東京都 1 神津島村役場*=0.6 | 34°15.1' N | 139°06.2' E | 8km | M: 2.0 |
| 93 | 22 11 09 | 新島・神津島近海 東京都 1 神津島村役場*=0.6 | 34°14.6' N | 139°06.9' E | 10km | M: 1.8 |
| 94 | 22 14 08 | 浦河沖 北海道 1 新ひだか町静内ときわ町=0.8 新ひだか町三石旭町*=0.7 新冠町北星町*=0.6 新ひだか町静内御幸町*=0.5 浦河町築地*=0.5 | 42°02.7' N | 142°36.4' E | 60km | M: 3.7 |
| 95 | 22 17 35 | 大阪府北部 京都府 大阪府 1 亀岡市安町=0.5 1 能勢町役場*=0.6 | 34°57.7' N | 135°28.3' E | 7km | M: 2.3 |
| 96 | 23 10 22 | 福島県沖 福島県 2 檜葉町北田*=2.0 富岡町本岡*=2.0 浪江町幾世橋=1.9 田村市滝根町*=1.8 南相馬市原町区高見町*=1.7 福島伊達市梁川町*=1.6 相馬市中村*=1.6 葛尾村落合閣下*=1.5 1 川内村下川内=1.4 南相馬市鹿島区*=1.4 福島伊達市月館町*=1.3 南相馬市原町区三島町=1.3 福島広野町下北迫大谷地原*=1.3 新地町谷地小屋*=1.2 田村市都路町*=1.2 川内村上川内早渡*=1.1 大熊町下野上*=1.1 二本松市針道*=1.1 川俣町五百田*=1.1 二本松市油井*=1.1 飯館村伊丹沢*=1.0 小野町小野新町*=1.0 小野町中通*=0.9 川内村上川内小山平*=0.9 田村市船引町=0.9 田村市大越町*=0.9 田村市常葉町*=0.9 福島伊達市前川原*=0.9 南相馬市小高区*=0.9 本宮市糠沢*=0.8 いわき市三和町=0.8 大熊町野上*=0.8 国見町藤田*=0.8 双葉町新山*=0.7 桑折町東大隅*=0.7 玉川村小高*=0.7 二本松市郭内*=0.7 いわき市平四ツ波*=0.7 福島伊達市保原町*=0.7 福島市桜木町*=0.6 天栄村下松本*=0.6 白河市新白河*=0.6 平田村永田*=0.6 本宮市本宮*=0.6 葛尾村落合閣合*=0.6 福島広野町下北迫苗代替*=0.6 浅川町浅川*=0.5 棚倉町棚倉中居野=0.5 岩手県 宮城県 1 一関市室根町*=0.8 1 石巻市桃生町*=1.2 宮城川崎町前川*=1.0 山元町浅生原*=1.0 丸森町鳥屋*=0.9 岩沼市桜*=0.9 南三陸町歌津*=0.9 東松島市小野*=0.6 登米市中田町=0.6 角田市角田*=0.6 石巻市門脇*=0.6 丸森町上滝=0.6 柴田町船岡=0.5 石巻市泉町=0.5 栗原市築館*=0.5 名取市増田*=0.5 東松島市矢本*=0.5 蔵王町円田*=0.5 七ヶ浜町東宮浜*=0.5 亶理町下小路*=0.5 | 37°40.9' N | 141°41.5' E | 42km | M: 4.1 |
| 97 | 23 11 57 | 新島・神津島近海 東京都 1 新島村式根島=0.6 | 34°20.3' N | 139°11.7' E | 5km | M: 1.2 |
| 98 | 23 16 16 | 日高支庁東部 北海道 1 幕別町志類錦町*=1.4 浦幌町桜町*=1.2 更別村更別*=1.1 十勝大樹町東本通*=0.8 十勝大樹町生花*=0.7 浦河町築地*=0.6 鹿追町東町*=0.6 芽室町東2条*=0.6 浦河町朝見=0.6 | 42°18.8' N | 143°02.7' E | 49km | M: 3.8 |
| 99 | 23 18 25 | 長野県南部 長野県 1 木曾町新開*=0.7 木曾町福島*=0.5 | 35°50.8' N | 137°44.6' E | 10km | M: 2.0 |
| 100 | 23 23 05 | 島根県東部 島根県 鳥取県 2 松江市美保関町下宇部尾*=1.9 東出雲町揖屋町*=1.8 1 松江市八雲町西岩坂*=1.0 松江市八束町波入*=0.7 安来市安来町*=0.7 安来市広瀬町広瀬*=0.5 1 境港市東本町=1.4 | 35°25.7' N | 133°12.1' E | 11km | M: 2.7 |

| 地震番号 | 震源時 日時分 | 震央地名 各地の震度(計測震度) | 緯度 | 経度 | 深さ | 規模 |
|------|------------|---|-------------|--------------|--------|--------|
| 101 | 24 18 56 | 北海道東方沖 北海道 1 根室市瑠瑠瑠 *=1.3 根室市落石東 *=1.2 | 43° 23.4' N | 146° 39.2' E | 39km | M: 4.2 |
| 102 | 25 17 42 | 長崎県南西部 佐賀県 2 有田町岩谷川内 *=1.6 長崎県 2 長崎市長浦町=1.9 1 西海市西海町 *=1.4 佐世保市八幡町 *=0.9 佐世保市干尽町=0.8 長与町嬉里 *=0.6 | 33° 01.8' N | 129° 40.3' E | 12km | M: 3.0 |
| 103 | 25 19 09 | 和歌山県北部 和歌山県 1 湯浅町湯浅 *=0.5 | 34° 02.4' N | 135° 16.2' E | 6km | M: 1.8 |
| 104 | 25 21 50 | 茨城県南部 茨城県 1 石岡市柿岡=0.7 | 35° 59.1' N | 140° 13.7' E | 41km | M: 2.9 |
| 105 | 25 22 50 | 千島列島東方 北海道 1 別海町常盤=0.8 根室市落石東 *=0.6 標津町北2条 *=0.6 根室市瑠瑠瑠 *=0.5 岩手県 1 盛岡市玉山区藪川 *=0.8 | 46° 06.9' N | 154° 12.6' E | 30km F | M: 6.2 |
| 106 | 26 02 40 | 能登半島沖 石川県 1 珠洲市正院町 *=0.5 | 37° 40.1' N | 137° 25.0' E | 12km | M: 3.6 |
| 107 | 26 05 36 | 宮城県沖 岩手県 1 一関市室根町 *=0.8 一関市千麻町 *=0.6 宮城県 1 石巻市北上町 *=1.0 南三陸町歌津 *=0.7 石巻市鮎川浜 *=0.6 気仙沼市笹が陣 *=0.5 気仙沼市赤岩=0.5 | 38° 18.1' N | 141° 51.0' E | 47km | M: 3.8 |
| 108 | 26 09 07 | 鹿児島県薩摩地方 鹿児島県 2 鹿児島市喜入町 *=1.6 | 31° 24.7' N | 130° 30.6' E | 3km | M: 2.5 |
| 109 | 27 02 50 | 長野県南部 長野県 1 木曾町開田高原西野 *=0.6 王滝村鈴ヶ沢 *=0.6 岐阜県 1 高山市高根町 *=0.9 | 35° 53.4' N | 137° 32.1' E | 6km | M: 2.7 |
| 110 | 27 09 31 | 宮城県沖 宮城県 1 南三陸町歌津 *=1.2 | 38° 54.7' N | 142° 04.9' E | 52km | M: 3.2 |
| 111 | 27 19 41 | 沖縄本島近海 沖縄県 2 国頭村辺土名 *=2.3 大宜味村大兼久 *=1.8 今帰仁村仲宗根 *=1.5 1 東村平良 *=1.3 本部町役場 *=1.2 国頭村奥=0.7 名護市港 *=0.5 | 26° 42.8' N | 128° 05.0' E | 12km | M: 3.6 |
| 112 | 27 19 58 | 奄美大島近海 鹿児島県 1 奄美市名瀬港町=0.7 | 28° 15.8' N | 129° 30.3' E | 35km | M: 3.1 |
| 113 | 27 20 51 | 上川支庁南部 北海道 2 中富良野町市街地 *=1.9 富良野市若松町=1.7 1 芦別市旭町=1.0 富良野市末広町 *=0.7 上富良野町大町=0.7 | 43° 23.4' N | 142° 21.2' E | 13km | M: 3.1 |
| 114 | 27 20 56 | 山梨県東部・富士五湖 山梨県 1 大月市御太刀 *=0.6 | 35° 32.3' N | 138° 57.2' E | 24km | M: 2.7 |
| 115 | 28 09 19 | 日向灘 宮崎県 1 宮崎都農町役場 *=0.9 | 32° 12.0' N | 132° 08.7' E | 18km | M: 3.4 |
| 116 | 28 10 56 | 新島・神津島近海 東京都 1 新島村本村 *=1.3 新島村式根島=0.7 | 34° 22.4' N | 139° 15.2' E | 3km | M: 2.3 |
| 117 | 28 14 40 | 日向灘 宮崎県 2 宮崎都農町役場 *=1.8 川南町川南 *=1.6 延岡市北方町卯 *=1.6 1 日向市東郷町山陰 *=1.3 延岡市北浦町古江 *=1.2 延岡市古城町 *=1.2 延岡市東本小路 *=1.1 西都市上の宮 *=1.0 延岡市北川町川内名白石 *=0.8 高鍋町上江 *=0.8 門川町本町 *=0.8 高千穂町三田井=0.7 延岡市天神小路=0.6 宮崎市霧島=0.6 宮崎市松橋 *=0.6 高知県 1 宿毛市桜町 *=0.8 大分県 1 佐伯市蒲江=1.0 佐伯市中村南=0.7 | 32° 12.0' N | 132° 08.6' E | 17km | M: 3.9 |
| 118 | 28 23 02 | 岩手県内陸南部 岩手県 1 一関市室根町 *=0.8 宮城県 1 南三陸町歌津 *=0.6 | 39° 07.8' N | 141° 17.5' E | 114km | M: 3.3 |
| 119 | 28 23 37 | 茨城県南部 茨城県 1 取手市寺田 *=1.4 取手市井野 *=1.4 境町旭町 *=1.3 つくば市小笠 *=1.3 坂東市馬立 *=1.2 桜川市岩瀬 *=1.1 つくば市谷田部 *=1.1 筑西市舟生=1.1 茨城古河市下大野 *=1.0 筑西市門井 *=1.0 坂東市役所 *=1.0 土浦市下高津 *=0.9 坂東市岩井=0.8 桜川市真壁 *=0.8 坂東市山 *=0.7 利根町布川=0.7 つくばみらい市福田 *=0.7 下妻市本城町 *=0.7 筑西市海老ヶ島 *=0.6 | 36° 02.1' N | 140° 06.5' E | 63km | M: 3.8 |

| 地震番号 | 震源時 日 時 分 | 震央地名 各地の震度(計測震度) | 緯度 | 経度 | 深さ | 規模 |
|------|--------------|---|----------------------------|------------------------------|-------------|------------------|
| | | 石岡市柿岡=0.6 常総市水海道諏訪町 *=0.6 土浦市大岩田=0.5 かすみがうら市上土田 *=0.5 稲敷市江戸崎甲 *=0.5 | | | | |
| | | 栃木県 1 栃木二宮町石島 *=1.4 宇都宮市明保野町=1.1 鹿沼市晃望台 *=1.0 鹿沼市今宮町 *=1.0 大平町富田 *=1.0 真岡市田町 *=0.9 足利市大正町 *=0.8 栃木市旭町=0.8 茂木町小井戸 *=0.8 | | | | |
| | | 群馬県 1 邑楽町中野 *=1.3 大泉町日の出 *=0.9 群馬千代田町赤岩 *=0.8 太田市西本町 *=0.8 桐生市新里町 *=0.7 群馬明和町新里 *=0.6 館林市美園町 *=0.5 桐生市元宿町 *=0.5 | | | | |
| | | 埼玉県 1 東松山市松葉町 *=0.9 春日部市金崎 *=0.9 久喜市下早見=0.8 春日部市谷原新田 *=0.7 熊谷市妻沼 *=0.7 行田市南河原 *=0.6 戸田市上戸田 *=0.6 吉見町下細谷 *=0.5 熊谷市桜町=0.5 | | | | |
| | | 千葉県 1 柏市旭町=0.9 | | | | |
| | | 東京都 1 東京千代田区大手町=0.8 小平市小川町 *=0.8 東京渋谷区宇田川町 *=0.7 東京足立区神明南 *=0.7 東京世田谷区三軒茶屋 *=0.6 東京江戸川区中央=0.6 三鷹市野崎 *=0.6 | | | | |
| | | 神奈川県 1 横浜港北区日吉本町 *=0.9 | | | | |
| 120 | 29 01 34 | 長野県北部 長野県 2 飯綱町芋川 *=1.7 長野市箱清水=1.6 1 長野市鶴賀緑町 *=1.2 須坂市須坂 *=1.2 信州新町新町 *=1.2 信濃町柏原東裏 *=1.1 小川村高府 *=1.0 千曲市杭瀬下 *=1.0 中条村中条 *=0.9 長野市戸隠 *=0.9 飯綱町牟礼 *=0.9 中野市豊津 *=0.6 長野市松代=0.5 立科町芦田 *=0.5 東御市県 *=0.5 | 36° 40.8' N | 138° 13.0' E | 9km | M: 3.0 |
| 121 | 29 01 35 | 長野県北部 長野県北部 長野県 2 飯綱町芋川 *=1.6 1 長野市箱清水=1.0 信濃町柏原東裏 *=1.0 長野市戸隠 *=0.7 飯綱町牟礼 *=0.7 小川村高府 *=0.5 信州新町新町 *=0.5 | 36° 40.9' N 36° 40.8' N | 138° 12.9' E 138° 13.1' E | 10km 9km | M: 2.7 M: 2.7 |
| 122 | 29 08 27 | 新潟県下越沖 新潟県 1 新潟山北町屋屋 *=1.0 | 38° 36.0' N | 139° 21.5' E | 10km | M: 3.0 |
| 123 | 29 15 03 | 奈良県 奈良県 和歌山県 1 奈良川上村迫 *=0.7 1 田辺市本宮町本宮 *=0.6 日高川町土生 *=0.5 | 34° 04.9' N | 135° 38.9' E | 55km | M: 3.3 |
| 124 | 29 16 18 | 沖縄本島近海 沖縄県 1 国頭村辺土名 *=0.7 | 26° 33.0' N | 128° 47.2' E | 23km | M: 4.0 |
| 125 | 29 18 13 | 埼玉県秩父地方 埼玉県 2 長瀬町野上下郷 *=1.9 1 秩父市上町=1.1 寄居町寄居 *=1.0 秩父市近戸町 *=1.0 飯能市名栗 *=0.9 滑川町福田 *=0.8 横瀬町横瀬 *=0.6 小川町大塚 *=0.6 毛呂山町岩井 *=0.6 東松山市松葉町 *=0.5 | 35° 59.1' N | 139° 06.5' E | 14km | M: 3.2 |
| | | 山梨県 2 上野原市役所 *=1.8 1 大月市御太刀 *=0.8 上野原市上野原=0.8 | | | | |
| | | 東京都 1 八王子市堀之内 *=0.9 青梅市東青梅=0.7 檜原村本宿 *=0.6 | | | | |
| | | 神奈川県 1 相模原市津久井町中野 *=1.4 相模原市相模湖町与瀬 *=1.4 相模原市大島 *=1.1 相模原市相原 *=1.1 相模原市中央=0.7 清川村煤ヶ谷 *=0.6 相模原市上溝 *=0.5 | | | | |
| 126 | 29 18 13 | 能登半島沖 石川県 1 志賀町香能 *=0.6 | 37° 09.7' N | 136° 34.5' E | 10km | M: 2.9 |
| 127 | 30 05 29 | 大分県中部 大分県 3 別府市上野口町 *=3.2 2 別府市鶴見=2.2 1 大分市長浜=0.6 | 33° 17.0' N | 131° 28.8' E | 2km | M: 2.8 |
| 128 | 30 05 41 | 大分県中部 大分県 3 別府市鶴見=2.7 別府市上野口町 *=2.6 1 大分市長浜=0.7 | 33° 17.0' N | 131° 28.8' E | 3km | M: 3.0 |
| 129 | 30 05 48 | 大分県中部 大分県 1 別府市鶴見=0.6 | 33° 17.1' N | 131° 28.9' E | 2km | M: 1.4 |
| 130 | 30 06 11 | 宮城県沖 岩手県 宮城県 1 藤沢町藤沢 *=0.8 釜石市中妻町 *=0.7 一関市室根町 *=0.6 北上市二子町 *=0.5 1 南三陸町歌津 *=0.5 | 38° 47.6' N | 141° 36.1' E | 69km | M: 3.3 |
| 131 | 30 06 51 | 大分県中部 大分県 1 別府市鶴見=0.9 | 33° 16.9' N | 131° 28.5' E | 3km | M: 2.1 |
| 132 | 30 07 07 | 大分県中部 大分県 1 別府市鶴見=0.5 | 33° 16.9' N | 131° 28.7' E | 3km | M: 1.5 |
| 133 | 30 07 09 | 大分県中部 大分県 1 別府市鶴見=0.7 | 33° 16.9' N | 131° 28.4' E | 3km | M: 2.0 |

| 地震番号 | 震源時 日 時 分 | 震央地名 各地の震度(計測震度) | 緯度 | 経度 | 深さ | 規模 |
|------|--------------|---|--------------------|---------------------|------------|---------------|
| 134 | 30 07 21 | 大分県中部 大分県 2 別府市鶴見=1.6 | 33° 16.8' N | 131° 28.6' E | 3km | M: 2.4 |
| 135 | 30 07 29 | 大分県中部 大分県 1 別府市鶴見=0.5 | 33° 17.0' N | 131° 27.9' E | 3km | M: 1.7 |
| 136 | 30 07 42 | 大分県中部 大分県 1 別府市鶴見=0.5 | 33° 16.8' N | 131° 29.2' E | 3km | M: 1.1 |
| 137 | 30 08 20 | 大分県中部 大分県 2 別府市上野口町*=1.5 1 別府市鶴見=1.2 | 33° 16.8' N | 131° 28.8' E | 3km | M: 2.2 |
| 138 | 30 09 46 | 大分県中部 大分県 3 別府市鶴見=2.5 別府市上野口町*=2.5 1 由布市湯布院町川北*=0.9 大分市長浜=0.7 | 33° 17.1' N | 131° 28.0' E | 3km | M: 3.0 |
| 139 | 30 09 49 | 大分県中部 大分県 2 別府市上野口町*=2.1 1 別府市鶴見=1.4 | 33° 17.1' N | 131° 27.9' E | 4km | M: 2.5 |
| 140 | 30 13 04 | 根室半島南東沖 北海道 2 根室市厚床*=1.9 根室市落石東*=1.8 浜中町霧多布*=1.7 羅臼町岬町*=1.7 標津町北2条*=1.6 別海町西春別*=1.6 標茶町塘路*=1.5 釧路市黒金町*=1.5 1 中標津町丸山*=1.3 別海町本別海*=1.3 根室市瑤瑤瑠*=1.3 釧路市幸町=1.1 釧路町別保*=1.1 厚岸町尾幌=1.1 根室市牧の内*=1.0 中標津町養老牛=1.0 釧路市阿寒町中央*=0.7 鶴居村鶴居東*=0.7 別海町常盤=0.7 足寄町南1条*=0.6 弟子屈町弟子屈*=0.6 標茶町川上*=0.6 羅臼町緑町*=0.6 | 43° 01.7' N | 145° 35.0' E | 70km | M: 4.2 |
| 141 | 30 13 54 | 鹿児島県薩摩地方 宮崎県 1 都城市高崎町大牟田*=1.2 | 31° 20.7' N | 130° 26.6' E | 155km | M: 3.0 |
| 142 | 30 14 14 | 山梨県中・西部 埼玉県 3 秩父市中津川*=2.5 1 長瀬町野上下郷*=0.6 山梨県 2 丹波山村丹波*=2.3 山梨市三富川浦*=2.1 甲州市役所*=1.9 山梨北杜市長坂町*=1.9 山梨市牧丘町窪平*=1.5 1 甲州市勝沼町勝沼*=1.4 山梨北杜市高根町*=1.3 笛吹市春日居町寺本*=1.3 甲州市塩山上於曾*=1.2 笛吹市境川町藤埜*=1.1 富士河口湖町船津=1.1 甲州市塩山下於曾=1.0 笛吹市役所*=1.0 笛吹市八代町南*=1.0 甲州市役所*=1.0 甲府市相生*=1.0 山梨市小原西*=0.9 甲州市大和町初鹿野*=0.9 山梨北杜市明野町*=0.8 小菅村役場*=0.8 山梨北杜市健康ランド須玉*=0.8 市川三郷町岩間*=0.7 甲斐市下今井*=0.7 甲府市飯田=0.6 昭和町押越*=0.6 南アルプス市寺部*=0.6 中央市白井阿原*=0.5 大月市御太刀*=0.5 長野県 2 小海町豊里*=1.7 長野南牧村海ノ口*=1.7 1 北相木村役場*=1.1 佐久市下小田切=0.6 佐久市中込*=0.5 立科町芦田*=0.5 群馬県 1 神流町神ヶ原*=1.2 群馬上野村川和*=1.1 富岡市七日市=0.7 下仁田町下小坂*=0.6 群馬吉井町吉井川*=0.5 | 35° 52.4' N | 138° 43.8' E | 9km | M: 3.6 |
| 143 | 31 10 27 | 能登半島沖 石川県 1 輪島市門前町走出=0.6 | 37° 19.7' N | 136° 40.3' E | 4km | M: 3.0 |
| 144 | 31 12 30 | マリアナ諸島 宮城県 1 丸森町鳥屋*=1.0 東京都 1 小笠原村母島=1.2 小笠原村父島三日月山=0.7 東京千代田区大手町=0.7 小笠原村父島西町=0.5 神奈川県 1 中井町比奈窪*=0.9 新潟県 1 刈羽村割町新田=0.7 長野県 1 諏訪市高島*=0.5 静岡県 1 伊豆の国市四日町*=0.8 | 19° 13.4' N | 145° 29.2' E | 216km | M: 7.1 |

付表 2 . 過去 1 年間に震度 1 以上を観測した地震の最大震度別の月別回数
 < 平成 18 年（2006 年）10 月～平成 19 年（2007 年）10 月 >

| | 1 | 2 | 3 | 4 | 5弱 | 5強 | 6弱 | 6強 | 7 | 計 | 記事 |
|----------|------|-----|-----|----|----|----|----|----|---|------|--|
| 2007年10月 | 89 | 41 | 9 | 4 | | 1 | | | | 144 | 1日 神奈川県西部（震度5強） 新島・神津島近海（震度4：1回、 震度2：1回、震度1：9回） 大分県中部（震度3：3回、震度2：3回、 震度1：6回） |
| 2007年9月 | 99 | 21 | 6 | | | | | | | 126 | |
| 2007年8月 | 107 | 35 | 23 | 4 | 1 | | | | | 170 | 平成19年(2007年)新潟県中越沖地震の余震 （震度3：1回、震度2：5回、震度1：13回） 九十九里浜付近の地震活動 （震度5弱：1回、震度4：3回、 震度3：7回、震度2：7回、震度1：10回） |
| 2007年7月 | 169 | 83 | 24 | 7 | | | 1 | 1 | | 285 | 平成19年(2007年)新潟県中越沖地震とその余震 （震度6強：1回、震度6弱：1回、 震度4：5回、震度3：11回、 震度2：49回、震度1：71回） 伊豆大島近海（震度3：5回、 震度2：6回、震度1：25回） |
| 2007年6月 | 126 | 47 | 13 | 9 | | | | | | 195 | 大分県中部（震度4：3回、震度3：6回、 震度2：16回、震度1：39回） 平成19年(2007年)能登半島地震の余震 （震度4：1回、震度3：1回、 震度2：3回、震度1：6回） |
| 2007年5月 | 92 | 37 | 10 | 3 | | | | | | 142 | 平成19年(2007年)能登半島地震の余震 （震度4：1回、震度2：9回、 震度1：20回） |
| 2007年4月 | 135 | 47 | 23 | 7 | | 1 | | | | 213 | 15日 三重県中部（震度5強） 平成19年(2007年)能登半島地震の余震 （震度4：1回、震度3：7回、 震度2：20回、震度1：66回） |
| 2007年3月 | 280 | 105 | 35 | 8 | 3 | | | 1 | | 432 | 平成19年(2007年)能登半島地震とその余震 （震度6強：1回、震度5弱：3回、 震度4：6回、震度3：25回、 震度2：74回、震度1：213回） |
| 2007年2月 | 62 | 21 | 3 | 1 | | | | | | 87 | |
| 2007年1月 | 63 | 28 | 10 | 1 | | | | | | 102 | 新島・神津島近海 （震度2：3回、震度1：11回） |
| 2006年12月 | 82 | 46 | 14 | 3 | | | | | | 145 | 新島・神津島近海（震度4：1回、 震度3：6回、震度2：12回、 震度1：14回） |
| 2006年11月 | 98 | 22 | 11 | 4 | | | | | | 135 | 新島・神津島近海 （震度3：2回、震度2：2回、 震度1：8回） |
| 2006年10月 | 73 | 23 | 5 | 1 | | | | | | 102 | |
| 2007年計 | 1222 | 465 | 156 | 44 | 4 | 2 | 1 | 2 | | 1896 | （平成19年1月～平成19年10月） |
| 過去1年計 | 1402 | 533 | 181 | 51 | 4 | 2 | 1 | 2 | | 2176 | （平成18年11月～平成19年10月） |

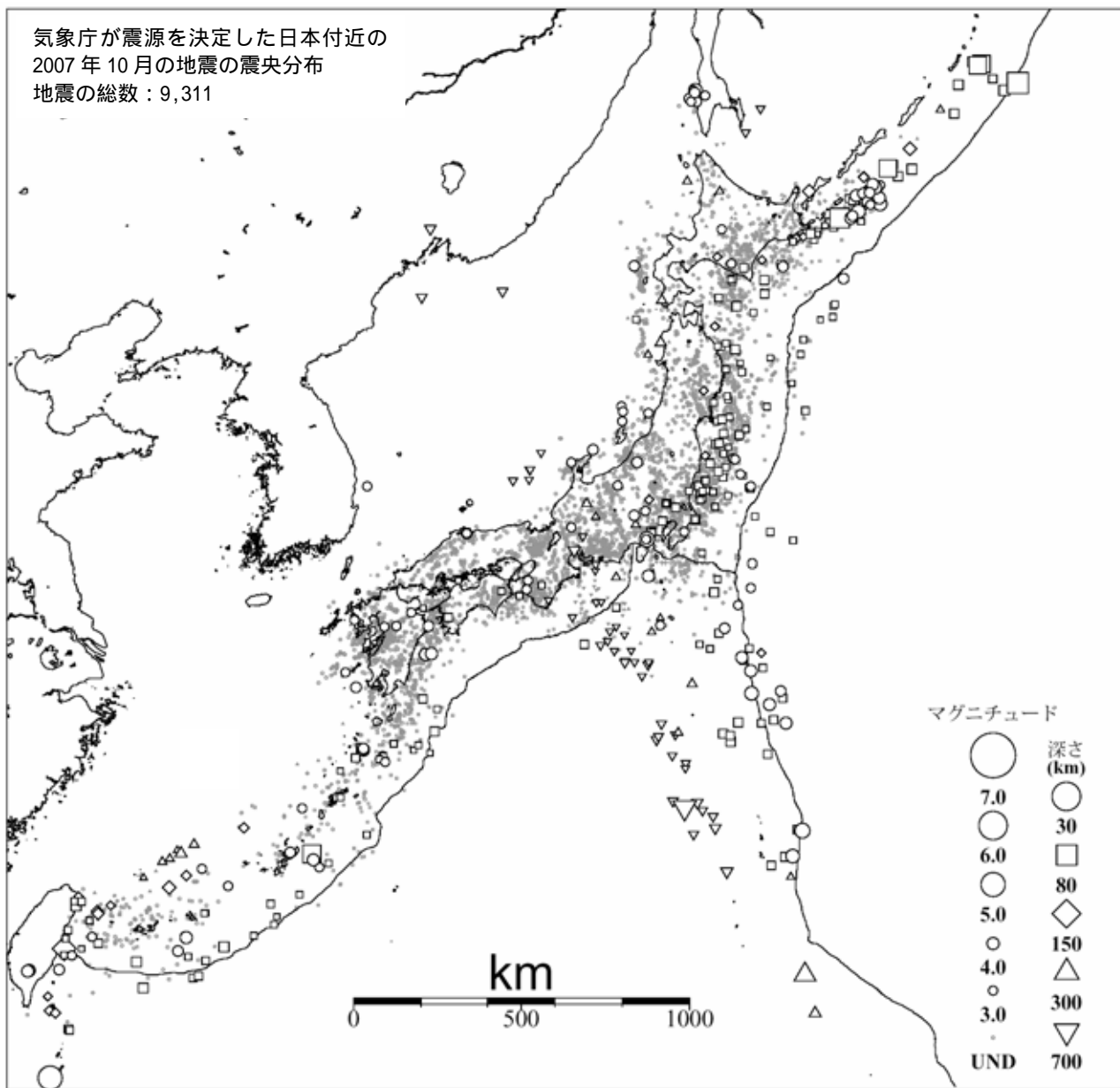
注) 「記事」欄の「*」は関連の地震で震度1以上を観測した地震の回数。「記事」欄には主に震度5弱以上を観測した地震、
 または震度1以上を10回以上観測した地震活動について記載した。
 地方公共団体等の震度計による震度の発表開始年月日。
 平成9(1997)年11月10日 秋田県、埼玉県、横浜市（神奈川県）、新潟県、愛知県、大阪府、奈良県、和歌山県、岡山県、山口県
 平成10(1998)年6月15日 群馬県、福井県、静岡県、三重県、島根県、愛媛県
 10月15日 青森県、山形県、茨城県、石川県、京都府、兵庫県、鳥取県、広島県、徳島県、熊本県、
 宮崎県、鹿児島県
 平成11(1999)年7月21日 東京都、長野県
 平成12(2000)年1月12日 栃木県、千葉県、岐阜県、名古屋市（愛知県）
 3月28日 滋賀県
 7月18日 富山県、香川県、大分県
 平成13(2001)年3月22日 佐賀県 5月10日 山梨県、川崎市（神奈川県）
 7月19日 高知県 12月12日 福島県
 平成14(2002)年3月20日 岩手県、宮城県、神奈川県、福岡県、仙台市（宮城県）
 7月29日 北海道、長崎県
 平成15(2003)年3月10日 沖縄県
 平成16(2004)年5月26日 独立行政法人防災科学技術研究所

付表 3 . 日本及びその周辺におけるマグニチュード (M) 別の月別地震回数
 < 平成 18 年 (2006 年) 10 月 ~ 平成 19 年 (2007 年) 10 月 >

| | M3.0 ~ M3.9 | M4.0 ~ M4.9 | M5.0 ~ M5.9 | M6.0 ~ M6.9 | M7.0 以上 | 計 M3.0以上 | 計 M4.0以上 | 記事 |
|----------|-------------------|-------------------|-------------------|-------------------|------------|-------------|-------------|--|
| 2007年10月 | 282 | 78 | 8 | 1 | 1 | 370 | 88 | 25日：千島列島東方(M6.2) 31日：マリアナ諸島(M7.1) |
| 2007年9月 | 224 | 52 | 4 | 2 | 1 | 283 | 59 | 4日：千島列島(M6.3) 7日：台湾付近(M6.6) 28日：マリアナ諸島(M7.6) |
| 2007年8月 | 404 | 104 | 18 | 3 | | 529 | 125 | 1日：沖縄本島北西沖(M6.1) 2日：サハリン西方沖(M6.4) 7日：沖縄本島北西沖(M6.3) |
| 2007年7月 | 348 | 76 | 14 | 3 | | 441 | 93 | 9日：千島列島東方(M6.2) 16日：平成19年(2007年)新潟県中越沖地震(M6.8) 16日：京都府沖(M6.7) 平成19年(2007年)新潟県中越沖地震の余震活動 (M3.0~3.9: 88回、M4.0~4.9: 12回、 M5.0~5.9: 1回) |
| 2007年6月 | 269 | 70 | 12 | | | 351 | 82 | |
| 2007年5月 | 263 | 70 | 11 | | | 344 | 81 | 平成19年(2007年)能登半島地震の余震活動 (M3.0~3.9: 20回、M4.0~4.9: 3回) |
| 2007年4月 | 373 | 110 | 33 | 3 | | 519 | 146 | 20日：宮古島北西沖(M6.3, M6.7, M6.1) 平成19年(2007年)能登半島地震の余震活動 (M3.0~3.9: 55回、M4.0~4.9: 8回) |
| 2007年3月 | 474 | 106 | 13 | 3 | | 596 | 122 | 8日：鳥島近海(M6.0) 9日：日本海北部(M6.2) 25日：平成19年(2007年)能登半島地震(M6.9) 平成19年(2007年)能登半島地震の余震活動 (M3.0~3.9: 231回、M4.0~4.9: 29回、 M5.0~5.9: 3回) |
| 2007年2月 | 232 | 57 | 9 | 1 | | 299 | 67 | 17日：十勝沖(M6.2) |
| 2007年1月 | 244 | 113 | 24 | 2 | 2 | 385 | 141 | 13日：千島列島東方(M8.2) 14日：千島列島東方(M6.5) 25日：台湾付近(M6.1) 31日：マリアナ諸島(M7.1) |
| 2006年12月 | 274 | 107 | 26 | 2 | 1 | 410 | 136 | 8日：千島列島東方(M6.4) 26日：台湾付近(M6.9、M7.2) |
| 2006年11月 | 254 | 76 | 42 | 3 | 1 | 376 | 122 | 15日：千島列島東方(M7.9、M6.6) 16日：千島列島東方(M6.1) 18日：奄美大島近海(M6.0) |
| 2006年10月 | 254 | 75 | 19 | 7 | | 355 | 101 | 1日：千島列島東方(M6.8、M6.6) 9日：台湾南方沖(M6.1) 11日：福島県沖(M6.0) 12日：与那国島近海(M6.2) 13日：千島列島東方(M6.3) 24日：鳥島近海(M6.8) |
| 2007年計 | 3113 | 836 | 146 | 18 | 4 | 4117 | 1004 | (平成19年1月~平成19年10月) |
| 過去1年計 | 3641 | 1019 | 214 | 23 | 6 | 4903 | 1262 | (平成18年11月~平成19年10月) |

注) 日本及びその周辺：原則、北緯20~49度、東経120~154度の範囲。「記事」欄には主にM6.0以上の地震について記載した。

気象庁が震源を決定した日本付近の
2007年10月の地震の震央分布
地震の総数：9,311



M3.0以上の地震の震央を白抜きで示す。